

2017年度

**神戸女学院大学 専任教員
教育・研究業績報告集**

神戸女学院大学
FD センター(学長室)

『2017 年度 教育・研究業績報告書』の発行にあたって

『2017 年度 教育・研究業績報告書』を発行いたします。公表する項目は、大学基準協会の定めるところに準拠しつつ、本学が 2007 年度に設定したものです。

この報告書には、本学専任教員の教育、研究、社会活動の記録が集められております。どうか一人ひとりの活動内容をご覧くださり、本学が小さいながらも多様な分野で教育研究活動を行う場として機能していることをご確認くださいようお願い申し上げます。記載されている内容は、原則として教員本人の申告によるものであり、個々の教員の自己評価活動の一端を表しています。このような業績の公開が、社会への情報の発信につながり、本学の教員の教育研究活動のいっそうの向上をもたらすことになれば幸いです。

『教育・研究業績報告書』は神戸女学院大学のホームページにも掲載しております。こちらもお覧いただければありがたく存じます。

2018 年 11 月

FD センター・ディレクター
孟 真理

目 次

文学部	英文学科	教授	Shawn BANASICK	-----	1		
			栗 栖 和 孝	-----	2		
			松 尾 歩	-----	3		
			溝 口 薫	-----	5		
			立 石 浩 一	-----	7		
			Yolanda TSUDA	-----	9		
			和 氣 節 子	-----	11		
			准教授	Nathaniel CARNEY	-----	12	
				FUKUSHIMA Marcelo	-----	14	
				古 村 敏 明	-----	15	
				中 村 昌 弘	-----	17	
		奥 村 キャサリン		-----	19		
		専任講師	白 井 由美子	-----	20		
			Susan JONES	-----	23		
			Goran VAAGE	-----	25		
			Corey WAKELING	-----	27		
			総合文化学科	教授	石 川 康 宏	-----	28
					金 田 知 子	-----	31
		藏 中 さやか			-----	33	
	三 杉 圭 子	-----			35		
	孟 真 理	-----			37		
	難波江 和 英	-----			38		
	中 野 敬 一	-----			40		
	清 水 学	-----			42		
	建 石 始	-----	43				
	横 田 恵 子	-----	45				
	與那嶺 司	-----	47				
准教授	米 田 眞 澄	-----	49				
	伊 藤 拓 真	-----	50				
	景 山 佳代子	-----	52				
	河 西 秀 哉	-----	54				
	桐 生 裕 子	-----	58				

			北 川 将 之	-----	60
			奥 野 佐矢子	-----	52
			笹 尾 佳 代	-----	64
			渡 部 充	-----	66
		専任講師	小 林 隆 道	-----	67
			栗 山 圭 子	-----	69
			戸 江 哲 理	-----	71
音楽学部	音楽学科	教授	石 黒 晶	-----	72
			斉 藤 言 子	-----	74
			佐 々 由佳里	-----	77
			島 崎 徹	-----	79
			田 中 修 二	-----	81
		准教授	津 上 智 実	-----	83
			松 本 薫 平	-----	85
			岡 田 将	-----	88
		専任講師	辻 井 淳	-----	90
			Xavier John LUCK	-----	92
			松 浦 修	-----	96
			大 野 和 子	-----	99
人間科学部	心理・行動科学科	教授	吾 妻 壮	-----	101
			石 谷 真 一	-----	103
			小 林 知 博	-----	105
			小 林 哲 郎	-----	106
			國 吉 知 子	-----	108
			三 浦 欽 也	-----	112
		准教授	木 村 昌 紀	-----	114
			水 本 誠 一	-----	116
			須 藤 春 佳	-----	118
			鶴 田 英 也	-----	120
			矢 野 円 郁	-----	122
環境・バイオサイエンス学科		教授	出 口 弘	-----	123
			遠 藤 知 二	-----	124
			張 野 宏 也	-----	126

		中 川 徹 夫	-----	128
		西 田 昌 司	-----	134
		野 寄 玲 児	-----	135
		塩 見 尚 史	-----	136
		高 岡 素 子	-----	138
		寺 嶋 正 明	-----	140
	准教授	三 宅 志 穂	-----	141
		横 田 弘 文	-----	143
体育研究室	専任講師	小 坂 美 保	-----	145
		安 田 友 紀	-----	147
共通英語教育研究センター	教授	川 越 栄 子	-----	149
	准教授	Kurtis McDONALD	-----	151
	専任講師	田 岡 千 明	-----	154

凡 例

▷ 掲載対象は2018年4月1日現在の在職教員とした（職名は2017年4月1日現在のものを記載）。ただし、新任教員は除く。

▷ 配列は、学部学科ごとに教授、准教授、専任講師、助教の順序とし、それぞれアルファベット順とした。

▷ 記載事項

氏名、専門分野、研究課題

1. 教育活動

担当授業科目／教育活動上特記すべき事項

2. 研究活動

著書・CD／学術論文／学会発表／演奏会*／作曲・編曲*／その他研究発表、演奏／その他の著作・訳書等／研究助成金の受領状況／産官学連携の受領状況

3. 社会活動

学会役員等／公開講座、市民講座等での講演／公開レッスンでの指導*／コンクール等の審査*／学外機関委員等／その他社会活動上特記すべき事項

注）*原則、音楽学部のみ記載

専門分野					
International Relations					
研究課題					
US-Japan security agreement, regional development, US military bases in Okinawa					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
Introduction to Global StudiesI, Introduction to Global StudiesII, Research Skills for College StudentsIII, EnglishI, Issues in Global Studies:B, Academic Essay WritingII, Lecture and Discussion on International Relations,Advanced Discussion on Global IssuesB, 知への好奇心II, Current Issues in Japan, Graduation Thesis SeminarI, Graduation Thesis SeminarII					
担当授業科目(大学院)					
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要	
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
学術論文					
学会発表					
"The Fukushima Nuclear Disaster and Food Safety in Japan: An Examination of Consumer Risk Perception"	単	2017.09.07-09	33rd Conference of the International Society for the Scienfic Study of Subjectivity, Glasgow, UK		
その他の研究発表、演奏					
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
学外機関委員等					
就任期間	機関名・委員名・役職名				
その他社会活動上特記すべき事項					
海外での活動					
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること					
期間	国名	概要			

氏名／所属／職名 栗栖 和孝 KURISU Kazutaka / 英文学科 / 教授

専門分野					
理論言語学(音韻論・形態論)					
研究課題					
世界の諸言語の音韻体系					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
Introduction to Linguistics I, Introduction to Linguistics II, Phonology: Studies of Sound Structure, Morphology: Studies of Word Structure, Graduation Thesis Seminar I, Graduation Thesis Seminar II					
担当授業科目(大学院)					
言語理論入門					
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要		
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
学術論文					
"Theoretical implications of variation in rendaku" (査読あり)	単	2017年度	『音韻研究』第20号	pp.69-76.	
学会発表					
"Two sources of optionality in Hebrew imperatives"	単	2017.08.23-25	音韻論フォーラム2017、首都大学東京		
その他の研究発表、演奏					
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
学外機関委員等					
就任期間	機関名・委員名・役職名				
その他社会活動上特記すべき事項					
海外での活動					
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること					
期間	国名	概要			

氏名／所属／職名

松尾 歩 MATSUO Ayumi / 英文学科 / 教授

専門分野				
言語学				
研究課題				
第1言語習得				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
Grammar for WritingI, Introduction to LinguisticsII, Language and Human Beings, Science of the English Language & CommunicationI, First Language Acquisition, Syntax: Studies of Sentence Structure, Graduation Thesis SeminarI, Graduation Thesis SeminarII				
担当授業科目(大学院)				
統語論演習				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
"The Cues Japanese Children Use When Learning Novel Verb Meanings"	共	2017.07.01-02	第19回言語科学会、京都女子大学	共同発表/Letitia Naigles
"The Cues Japanese Children Use When Learning Novel Verb Meanings"	共	2017.07.08-09	第10回 日本語実用言語学国際会議(ICPLJ)、国立国語研究所	共同発表/Letitia Naigles
"Japanese 2-year-olds' Use of Multiple Cues in Verb Acquisition"	共	2017.09.07-09	Generative Approaches to Language Acquisition), Universitat de les Illes Balears	共同発表/Letitia Naigles
"Is the Noun Bias the Default?" novel word learning in Japanese toddlers using simple scenes.	共	2017.11.01-03	Boston University Conference on Language Development	共同発表/Letitia Naigles and Tamiko Ogura
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				
研究助成金の受給状況				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別
名詞と動詞の構築	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(C)			代
言語発達遅延児による名詞と動詞の構築について	神戸女学院大学研究所 研究助成			代
産官学連携の受給状況				
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要		
社会貢献活動				
学会役員				
就任期間	学会役員名			
2017.04-	日本英語学会(ELSJ)評議委員			
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要

学外機関委員等		
就任期間		機関名・委員名・役職名
その他社会活動上特記すべき事項		
海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

氏名／所属／職名

溝口 薫 MIZOGUCHI Kaoru/ 英文学科 / 教授

専門分野				
英文学				
研究課題				
ヴィクトリア朝文学・イギリス小説、ディケンズ、ジョージ・エリオット、イギリスの女性教育、ライフ・ライティング、ジェンダー、水のイメージと文学				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
Victorian Literature and Culture, British Literature and History, クローバーゼミ, Graduation Thesis Seminar I, Graduation Thesis Seminar II				
担当授業科目(大学院)				
Special Studies in English Literature(II)				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
「19世紀中期までの英国女性教育論の展開と女性の自律について(1)」	単	2018.01	神戸女学院大学教職センター研究紀要 第一巻第一号	17世紀のMary Astellの女性教育論からF.D. Mauriceまで。pp.39-46。
「19世紀中期までの英国女性教育論の展開と女性の自律について(2)」	単	2018.01	神戸女学院大学教職センター研究紀要 第一巻第一号	Harriet MartineauからJ.S.Mill まで。pp.47-56。
学会発表				
「英文学、ジェンダー、女子大ーまだ終わらないミッション:19世紀前半の女性教育論からこれからの授業へのヒントを得る」	単	2017.12.01	奈良女子大学・神戸女学院大学共同ジェンダーシンポジウム「女子大で文学を!」奈良女子大学	女性の精神的自律に向けて注力した女子高等教育のパイオニアたちの教育論を振り返り、21世紀の今必要な文学教育実践に活かす
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				
研究助成金の受給状況				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別
産官学連携の受給状況				
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要		
社会貢献活動				
学会役員				
就任期間	学会役員名			
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
神戸女学院家庭会大学部会総会講演「大学のリベラルアーツ教育について」	単	2017.06.03	神戸女学院 講堂	大学におけるリベラルアーツ教育歴史的展開と本学新カリキュラムについての概説
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			

その他社会活動上特記すべき事項		
2017.04－現在 神戸女学院中学部・高等学部 学校関係者評価委員		
海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

氏名／所属／職名

立石 浩一 TATEISHI Koichi / 英文学科 / 教授

専門分野					
言語学					
研究課題					
言語理論の哲学的評価, 英語学習者の音声知覚・発話、文法部門のインターフェース					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
Academic Essay Writing I, Introduction to Linguistics I, English and General Phonetics, Advanced English Grammar, Graduation Thesis Seminar II					
担当授業科目(大学院)					
Thesis Writing					
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要		
折り紙の国際化	2017.06.01	関西学院大学学生	総合コース536【グローバル世界に発信する日本文化教材の意義と活用】における特別講師として講演をした。		
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
Wiley-Blackwell Companion to Syntax	共	2017.12.15	John-Wiley, Inc.	編/Martin Everaert, Henk Van Rijnsdijk. 編者、共著/立石浩一、他120名。第53章 Double Nominatives in Japanese(DOI: 10.1002/9781118358733.wbsyncom053)を担当。	
学術論文					
"More Arguments against Japanese as a Mora Language."	単	2017.04.15	Proceedings of the 34th West Coast Conference on Formal Linguistics。	pp.529-535。	
"Focus Prosody in Japanese Reconsidered."	共	2018.03.04	Proceedings of the Linguistic Society of America, Vol. 3。DOI: 10.3765/plsa.v3i1.4291 (ウェブ出版)	共著/水口志乃扶、立石浩一。完全共著につき担当ページ抽出不可能。pp.12:1-15。	
学会発表					
"Focus Prosody in Japanese Reconsidered."	共	2018.01.04-07	The 92nd Annual Meeting of the Linguistic Society of America, Grand America Salt Lake City。	共同発表/水口志乃扶、立石浩一。	
その他の研究発表、演奏					
その他の著作、訳書等					
コラム:「PCOC2017レポート」	単	2017.11.25	『折紙探偵団』166号、日本折紙学会	p.40。	
コラム:「Origamiコンベンションレポート」	単	2018.01.25	『折紙探偵団』167号、日本折紙学会	p.40。	
コラム:「NYのオリガミ・ツリー」	単	2018.01.25	『折紙探偵団』167号、日本折紙学会	p.41。	
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額	支給年度
英語プロソディの音声知覚と脳内処理に関する研究	日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(C)		分	0千円	2017年度
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			

社会貢献活動					
学会役員					
就任期間		学会役員名			
2013.04-現在		日本折紙学会・評議員			
公開講座					
講座名、講演タイトル		単共 の別	年月	場所	概要
学外機関委員等					
就任期間		機関名・委員名・役職名			
その他社会活動上特記すべき事項					
2017.11.11 Origami Convention 2017 (Massachusetts Institute of Technology(アメリカ))における折り紙講師。					
海外での活動					
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること					
期間	国名	概要			
2017.09-2018.08	アメリカ	マサチューセッツ工科大学(MIT)言語哲学科にて客員研究員として所属。			
2017.10.21	アメリカ	NECPhon 2017 (Stony Brook University)に参加。			
2017.11.20	アメリカ	MIT Phonology Circleにおいて”Focus Prosody in Japanese.”の標題にて研究発表。			
2018.03.31	アメリカ	PhoNE (MIT)に参加。			
2017.09-2018.03	アメリカ	Harvard Linguistic Circle (ハーバード大学)の講演会に計4回参加。			

備考：2017.09-2018.08 海外留学

専門分野				
女性学, 移民学, 人間安全保障, グローバリゼーション				
研究課題				
Gender, Migration, Human Security, Globalization				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
Introduction to Global StudiesI, Introduction to Global StudiesII, Issues in Global Studies:A, Field StudyB, Academic Essay WritingII, Lecture and Discussion on Global Society, Advanced Discussion on Global IssuesA, Graduation Thesis SeminarI, Graduation Thesis SeminarII				
担当授業科目(大学院)				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
Faculty Partner for Field Study	2017.08.01-14	総合文化学科教員	Invited a non-English Department faculty member to join the Field Study to Poland	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
“Policy Suggestions for Life-Work Balanced Society: Revisiting Basic Gender and SDG Issues”	単	2017.06.12-15	Asian Development Bank Institute, KEIDANREN and Ehwa Women’s University (KOREA)	
“In Victory and In Defeat: The Juxtaposed Life Stories of Two Immediate Postwar Filipino Migrants in Japan ”	単	2017.07.08	フィリピン研究会年次発表会、京都大学	
“Early Filipino Migrants to Japan”	単	2017.10.16	Interdisciplinary Conference on Philippine Studies, University of Hawaii at Hilo (Hilo, Hawaii USA)	
その他の研究発表、演奏				
“Foreign Migrants Situation”	単	2017.10.29	Nisei Veterans Memorial Center, Maui,Hawaii	
Panel Chair on English Presentations on International Migratory Issues	単	2017.12.02	移民政策学会冬大会、南山大学	
その他の著作、訳書等				
研究助成金の受給状況				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額
産官学連携の受給状況				
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要		
社会貢献活動				
学会役員				
就任期間	学会役員名			
2017.04.01-2018.03	国際交流委員会長、日本移民政策学会			
2017.06-2018.06	Associate in Research, Harvard University Reischauer Institute for Japanese Studies			
2017.04-2018.03	Member, フィリピン研究会			

2017.04-2018.03	Member, アジア協会			
2017.01-2018.03	Member, Asia Women’s Gender Studies Association			
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
その他社会活動上特記すべき事項				
2017.04-2018.3 Networking with Japanese business companies (JTB, Hitachi, JAL, ANA, Calbee, Ernst-Young, Deloitte, etc), and individual Japanese business CEOs and business managers				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		
2018.02.06-07	Philippines	Visit and Networking with Vice-President & Faculty Members, Palawan State University		
2017.10.25-26	USA	Visit and Networking with Faculty Members, University of Hawaii at Hilo		
2017.10.29	USA	Visit and Networking with the Chancellor, Vice-Chancellor, Faculty Members and International		
2017.08.25-26	Philippines	Visit and Networking with President, Dean & Faculty Members, Assumption and Miriam College		

氏名／所属／職名

和氣 節子 WAKE Setsuko / 英文学科 / 教授

専門分野					
イギリスロマン派文学・思想					
研究課題					
S.T.Coleridgeにみられるプラトニズム、比較思想(ドイツ観念論や密教とイギリスロマン主義の接点)、英文学と聖書、環境文学					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
Literature as Art of Living, Romantic Literature and Culture, Mythology and Literature, クローバーゼミ, Graduation Thesis Seminar I, Graduation Thesis Seminar II					
担当授業科目(大学院)					
English Poetry, Special Studies in English Literature(III)					
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要	
留学推薦状、奨学金推薦状の執筆		2017年度	学部生、院生、卒業生		
文学部講演会応募学生へのケア		2017年度	文学部生		
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
学術論文					
学会発表					
「S.T.コールリッジと真言密教との接点」	単	2017.09.16 -17	第4回空会学会学術大会		
「コールリッジの超越論の特徴:啓示宗教が示す喜びの伝達」	単	2017.11.25	関西コールリッジ研究会 176回例会		
その他の研究発表、演奏					
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル		助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額
美的教育理念におけるS.T.コールリッジと密教思想との接点		日本学術振興会研究費補助金基盤研究(B)		代	700千円
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要		
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間		学会役員名			
2017.04-2018.03		日本英文学会関西支部評議員、関西支部第13回大会開催校委員			
2017.04-2018.03		関西コールリッジ研究会会報編集委員			
公開講座					
講座名、講演タイトル		単共の別	年月	場所	概要
学外機関委員等					
就任期間		機関名・委員名・役職名			
2017.04-06		公益社団法人神戸女学院めぐみ会理事			
その他社会活動上特記すべき事項					
2017.07.20 雲雀丘学園中高等学校 生徒による職業人インタビューへの協力					
海外での活動					
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること					
期間	国名	概要			
2017.07.14	アメリカ	KCC-JEE Graduate Fellowship 研究発表会 担当教員 (国内で作業)			

専門分野						
Applied Linguistics						
研究課題						
Applied Linguistics						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
Introduction to Japanese Culture, English I, English II, Public Speaking, Research Presentation in English						
担当授業科目(大学院)						
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要		
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
著書・CD						
学術論文						
学会発表						
Investigating L2 English learners' interactive oral communication abilities in different contexts	共	2018.02.03-04	Temple University Applied Linguistics Colloquium, Temple University	Kurtis McDonald, Kevin Ballou		
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
"Investigating L2 English learners' interactive oral communication abilities in different contexts"	神戸女学院大学研究所 総合研究助成			代	1,138千円	2017年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
学外機関委員等						
就任期間	機関名・委員名・役職名					
その他社会活動上特記すべき事項						

海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

専門分野				
International Economics, Global Business				
研究課題				
International Trade and Migration, International Trade and ICT				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
Introduction to Global Studies I, Introduction to Global Studies II, Workshop in International Studies, Issues in Global Studies: B, Academic Essay Writing II, Lecture and Discussion on Global Business, Special Lecture in Global Studies, 知への好奇心 II, Current Issues in Japan, クローバーゼミ, Graduation Thesis Seminar I, Graduation Thesis Seminar II				
担当授業科目(大学院)				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
Advised student on Graduate School entrance examination	2017.04-2018.03	Student	Management Strategy, English Language	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				
研究助成金の受給状況				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額
産官学連携の受給状況				
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要		
社会貢献活動				
学会役員				
就任期間	学会役員名			
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

専門分野					
Modern and Contemporary Poetry (American and British), American Literature, Elegy Studies					
研究課題					
Modern Elegy, Literary Translation, Empathy Studies					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
Workshop in International Studies, Introduction to Literature I, Introduction to Literature II, Thematic Studies in Literature I, American Literature and History, Graduation Thesis Seminar I, Special Lecture in Literary Studies, Comparative Literature, Graduation Thesis Seminar II					
担当授業科目(大学院)					
American Poetry					
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要		
独自教材の電子配布	2017.04-2018.03	学部受講生	独自教材(パワーポイントなど)をオンラインストレージを使用し、どこからでもアクセスできるようにし、学習促進をする。		
プロセス型のライティング指導	2017.04-2018.03	学部受講生	アカデミックライティングなどのライティング指導において、完成したエッセイだけの評価ではなく、書く過程(プロセス)に重点を置いたメソッドを用いる。		
Diversity / Inclusion を意識した教材選択	2017.04-2018.03	学部・大学院受講生	学生のダイバーシティに対する意識を高めるため、多様性の理解・包摂を目標とし、教材選択に国際性・多様性を反映させる。		
大学院教育における模擬講義指導	2017.04-2018.03	大学院受講生	大学院生は将来教育者になる可能性が高いので、その準備の一環として模擬講義を体験させ、フィードバックを与える。		
アクティブラーニング手法の実施	2017.04-2018.03	学部・大学院受講生	様々なアクティブラーニング手法を用いて授業を行う。		
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
学術論文					
学会発表					
認知共有されない危機の表象——2016年大統領選挙後のアメリカ現代詩	単	2017.12.02	アメリカ文学会関西支部第61回大会フォーラム	単独発表:神戸大学で開催	
“Sights of Resilience: Post-3/11 Japanese Poetry and Ethical Empathy”	単	2017.11.10-12	Pacific Ancient and Modern Language Association, 115th Annual Conference	単独発表:アメリカ合衆国、ホノルルにて開催	
“Images of Crisis: Poetic Ways of Seeing Disasters”	単	2017.11.10-12	Pacific Ancient and Modern Language Association, 115th Annual Conference	パネル主催者:アメリカ合衆国、ホノルルにて開催	
その他の研究発表、演奏					
その他の著作、訳書等					
書評:「高村峰生『触れることのモダニティ』」	単	2017.07.07	『学報』No.180	p.21	
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額	支給年度
現代アメリカ詩におけるエレジーの変化について	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(C)		代	1,100千円	2017年度
産官学連携の受給状況					

その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要		
社会貢献活動				
学会役員				
就任期間	学会役員名			
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		
2017.08.01-09.15	アメリカ	Visiting Scholar at the University of Washington (客員研究員)		

氏名／所属／職名

中村 昌弘 NAKAMURA Masahiro / 英文学科 / 准教授

専門分野					
神経生物学, 通訳学・通訳教育学					
研究課題					
三叉神経の運動感覚に関する解剖・生理学的研究, 情報デザインとしての通訳, 分析力・理解力・表現力を高める通訳教育					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
Translation: Theory and TechniqueI, Interpreting: Theory and TechniqueI, Interpreting: Theory and TechniqueII, Interpreting: Theory and TechniqueIII, クローバーゼミ, Graduation Thesis SeminarI, Graduation Thesis SeminarII					
担当授業科目(大学院)					
通訳実践特別講義, 翻訳理論・教授法I, 逐次通訳演習I, 逐次通訳演習II, 同時通訳演習I, 同時通訳演習II, 通訳実習I, 通訳実習II					
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要		
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
学術論文					
学会発表					
その他の研究発表、演奏					
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
学外機関委員等					
就任期間	機関名・委員名・役職名				
2017.04-2018.03	大学基準協会 大学評価分科会第19群委員				
その他社会活動上特記すべき事項					
1. 通訳・翻訳ボランティア指導:トリッキング世界大会(日本トリッキング協会)逐次通訳 申込受付:4/12 実施:9/17					
2. 通訳・翻訳ボランティア指導:第37回日本性科学学会学術集会 特別講演(日本性科学学会)逐次通訳 申込受付:4/21 実施:10/15					
3. 通訳・翻訳ボランティア指導:研究所主催講演会 英語講演(本学 研究所)同時通訳 申込受付:5/26 実施:6/23					
4. 通訳・翻訳ボランティア指導:学科別集会 英語講演(本学 英文学科)同時通訳 申込受付:6/6 実施:7/7					
5. 通訳・翻訳ボランティア指導:音楽作りワークショップ(本学 音楽学部連携ルーム)逐次通訳 申込受付:6/22 実施:10/14					
6. 通訳・翻訳ボランティア指導:親子相互交流療法動画字幕(本学 心理相談室)映像翻訳 申込受付:6/29 納品:9/30					
7. 通訳・翻訳ボランティア指導:留学生・在住外国人と日本人学生・日本人がともに学ぶ防災 ワークショップ(一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸)逐次通訳 申込受付:9/20 実施:12/17					
8. 文化共生から始まる防災・減災と復興 シンポジウム(一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸)同時通訳 申込受付:9/20 実施:18' 2/3					
9. Miss Porter's School 訪問団参加 新年礼拝(本学 院長室)同時通訳 申込受付:12/19 実施:18' 1/12					

海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

氏名／所属／職名

奥村 キャサリン OKUMURA Katharine / 英文学科 / 准教授

専門分野					
通訳理論と実践、異文化コミュニケーション、異文化理解能力					
研究課題					
異文化理解能力の概念を取り入れた授業設計と実践					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
Interpreting: Theory and Technique I, Interpreting: Theory and Technique II, Conference Interpreting, Business Interpreting, Current Issues in Japan, クローバーゼミ, Graduation Thesis Seminar I, Graduation Thesis Seminar II					
担当授業科目(大学院)					
逐次通訳演習I, 逐次通訳演習II, 同時通訳演習I, 同時通訳演習II, 通訳実習I, 通訳実習II					
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要		
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
学術論文					
学会発表					
その他の研究発表、演奏					
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
学外機関委員等					
就任期間	機関名・委員名・役職名				
その他社会活動上特記すべき事項					
海外での活動					
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること					
期間	国名	概要			
2018.03.25-30	シンガポール	国際交流センター運営委員会メンバーとしてシンガポールで開催されたAPAIE大会に参加した。海外大学との交流の拡大を探り、教育の国際化について本学の為になる情報を得た。			

専門分野			
英語教育			
研究課題			
英語科教授法、早期英語教育、誤答分析			
教育活動			
担当授業科目(大学)			
初期神戸女学院, クローバーゼミ, English Proficiency I, Academic Essay Writing III, 英語科教育法 I, 英語科教育法 II, 英語科教育法 III, 教職実践演習(中・高), 教育実習 I, 教育実習 II, Graduation Thesis Seminar I, Graduation Thesis Seminar II			
担当授業科目(大学院)			
その他教育活動上特記すべき事項			
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
教育実習事前指導・反省会	2017.05.10 2017.08.03	英文学科教育実習生	2017年度に教育実習に行く英文学科の学生を対象に、事前指導を行い、教育実習に対する姿勢、心構えを改めて指導した。また、実習後の反省会も行い、今後教職についた時の意識を高める機会とした。
西宮市立山口小学校、西宮浜小学校における英語活動に対する事前指導	2017.07.06	教職課程履修中の英文学科4年次学生5名	西宮市立山口小学校、西宮浜小学校において、4年次学生5名が英語活動のボランティアを行うにあたって、小学校1年生から4年生児童を対象とした英語活動のための事前指導を行った。
帝塚山学院中学校1年生への模擬授業	2017.09.02	教職課程履修中の英文学科4年次学生3名と帝塚山学院中学校1年生80名	英文学科教職課程履修中の4年次学生が、本学にて帝塚山学院中学校1年生80名の生徒を対象に、クイズ形式で本学のことを学べる授業を教室と中庭で展開した。夏休み中には数回そのための事前指導等も行った。
OG教員を招いての授業	2017.10.19	英文学科教職課程3年次学生3名	英文学科教職課程科目(英語科教育法、教職実践演習)で、2014年3月に本学を卒業し、国立大学附属中学校で常勤講師をしているOG教員に来て頂いて現場での様子を話して頂いた。
教職科目等履修生による教員採用試験合格体験談の会	2017.11.01	全学教職課程履修学生	英文学科を2017年3月に卒業した卒業生が、兵庫県公立学校教員採用試験(高等学校・英語)に合格した。合格のために行った勉強方法を話してもらった。
西宮市立山口小学校、西宮浜小学校における英語活動授業参観	2018.02.26 2018.03.13	英文学科4年次教職課程履修学生+3年次教職課程履修学生2名	西宮市立山口小学校、西宮浜小学校における本学4年次学生による2年生対象及び3年生対象の英語活動の授業を、2018年度活動希望の学生と参観し、その後、3年次学生、4年次学生と共にその日の活動の分析を行い、次年度につなげるため着眼点の指導を行った。
英語科教育法における模擬授業のための指導	2017年度後期	英語科教育法履修中の3年次学生	中学、高校用の模擬授業のためのレッスンプランを各自に作成させる前にはコンサルテーションを、そして作成後は、それぞれのレッスンプランを最低2回ずつチェックし、よりよいレッスンプランを作成するために授業時間外に個別指導を行った。また、模擬授業後も個人面談を行い、授業方法の向上について話し合った。
教員志望学生へのケア	2017年度	英文学科学生	教員志望の学生に対して、教職課程について、教員採用試験について、講師登録の仕方、私学の制度について等を指導した。(2017年度4年次学生については、2018年4月より4名が神戸市、加古川市、姫路市の中学校及び小学校に講師として赴任している。)

卒業論文作成に関するケア	2017年度	英文学科4年次ゼミ生	卒業論文がはかどらない学生に対して重点的に個別の指導を行った。			
1年次学生対象のTOEIC対策	2017年度	英文学科1年次学生 (TOEICの点数が300点 前後の学生)	英文学科教職課程4年次学生が、TOEIC の点数が芳しくない1年次学生を対象に 『一緒に歩もうプログラム』にて指導を行っ た。その調整役をした。			
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の 名称	単共 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
著書・CD						
学術論文						
「1927年のデフォレスト書簡に見られる神戸 女学院の英語教育」	単	2018.01.31	『C. B. デフォレスト書簡 の解説 (III) (1927) アメリ カン・ボード宣教師文書よ り』	単著、pp.26-32。		
「神戸女学院大学における英語科教育法に 関する考察」	単	2018.01.31	神戸女学院大学教職セン ター委員会 『神戸女学院大学教職セ ンター研究紀要』 第1巻第1号	単著、pp.27-36。		
卒業生教員・川上紗誉先生によるご講演概 要	単	2018.01.31	神戸女学院大学教職セン ター委員会 『神戸女学院大学教職セ ンター研究紀要』 第1巻第1号	単著、pp.37-38。		
学会発表						
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
低学年向け本の紹介	単	2018.01	『本がすき』1月号、宝塚 市立西山小学校	B4版		
大人向け本の紹介	単	2018.03	『本がすき』3月号、宝塚 市立西山小学校	B4版		
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分 の別	支給額	支給年度
宣教師文書の解説と解明 ～1920年代後半のデフォレスト文書を中心～	神戸女学院大学研究所 総合研究助成			分	1,500千円	2017年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月		概要			
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要		
英語の絵本の読み聞かせ	単	2018.03.08	宝塚市立西山小学校	図書ボランティアとしての活動の一環		
学外機関委員等						
就任期間	機関名・委員名・役職名					
1997.04-現在	日本英語検定協会英語検定試験面接委員					
2013.05-現在	アカデミック英語能力判定試験(TEAP)連絡協議会参加大学委員					
2017.04-現在	宝塚市学校応援団・宝塚市立西山小学校図書ボランティア代表					

2017.04-現在		社会福祉法人ソフィア福祉会 バラホーム保育所評議員
その他社会活動上特記すべき事項		
2010.07-現在 西宮市立山口小学校、西宮浜小学校での英語活動ボランティア		
西宮市立山口小学校、西宮浜小学校で教職課程4年次学生が英語活動ボランティアとして活動を行っている。その事前指導、同行指導を行った結果、学生が大変良い活動を行い、校長先生や先生方、また、保護者からも高い評価を得ていることが分かった。活動を体験した児童も「また英語を習いたい」と活動の継続を希望している。実際に、外国からの学校への客人に対しても抵抗なく話しかける児童の様子が見られる等、英語活動の効果についても伺っている。よって、来年度も今年度に引き続き活動をさせて頂くことになっている。活動を通して、学生は意識を高め、そこで多くのことを学んでいる。実際に卒業後、この活動に携わった学生の多くが教職の道に進んでいる。この社会活動は地域貢献、社会貢献につながっていている。		
2016.04-現在 宝塚市学校応援団・図書ボランティア		
海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

氏名／所属／職名

Susan E.JONES/英文学科/専任講師

専門分野					
Translation					
研究課題					
Children's Literature in Translation, Media Translation, Teaching Translation					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
Tutorial for Exchange Student, Subtitle Translation, Translation: Theory and TechniqueI, Translation: Theory and TechniqueII, Graduation Thesis SeminarI					
担当授業科目(大学院)					
翻訳の理論と実践II					
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要		
Miss Porter's School 来客用キャンパスツアー翻訳指導	2018.01.12	通訳翻訳プログラム3回生	ツアー内容を翻訳した上、2人の学生はツアーをリードした		
PCTI コーチングビデオ字幕翻訳	2017.06.16	人間科学部教員	通訳翻訳大学院生OJTを指導して、字幕翻訳や字幕作業を指導		
PCTI コーチングビデオ字幕翻訳	2017.09.22	人間科学部教員	通訳翻訳大学院生OJTを指導した		
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
"Teaching Translation" (conference presentation)	単	2018.02.24	JACET文学教育研究会2月例会		
学術論文					
学会発表					
その他の研究発表、演奏					
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
コンクール等の審査					
Kurodahan Press Translation Prize	単	2017.12.20	Kumamoto	Kurodahan Press	
第8回絵本翻訳コンクール	共	2017.11.25	Kobe College, Nishinomiya	Kobe College	

学外機関委員等		
就任期間		機関名・委員名・役職名
その他社会活動上特記すべき事項		
Co-organizer of KC Social Issues Film & Lecture Series: The Memoirs of Koko Kondo 2017.05.17		
Co-organizer of KC Social Issues Film & Lecture Series: Edward Sumoto on HAFU 2017.10.25		
海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

専門分野

社会言語学、日本語・日本文化、ユーモア、言語学、語用論、日本語教育、比較文化

研究課題

ことばあそびとユーモア、関西方言とボケとツッコミ、DNA研究と言語・文化の起源、スティグマとことばに対する姿勢、人称表現、異文化

教育活動

担当授業科目(大学)

Introduction to Japanese Culture, Grammar for Writing II, Workshop in International Studies, Introduction to LinguisticsI, Language and Society, Changes and Variations of English, Graduation Thesis Seminar II, Science of the English Language & Communication I, Graduation Thesis Seminar I, Graduation Thesis Seminar II

担当授業科目(大学院)

言語学基礎演習

その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
Washoku - Japanese Cuisine	2017.04.22	留学生、在学生	講演、料理のチュートリアル
フィールドワーク(大阪)	2017.07.02	ゼミの学生	ゼミのフィールドワークとして、漫才観賞、「浪速探検クルーズ」巡航などを行った。
Washoku - Japanese Cuisine	2017.11.02	留学生、在学生、Miriam College訪問学生・先生	講演、料理のチュートリアル

研究活動

著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
International Perspectives on Translation, Education and Innovation in Japanese and Korean Societies	単	2018.02.01	Springer	pp.149-158
『限界芸術「面白い話」による音声言語・オラリティの研究』	単	2018.02.16	ひつじ書房	pp.110-127
学術論文				
やりとりから生まれる面白さについて	単	2017.06.01	『日本語プロフィエーション研究 第5号』凡人社	pp.102-109
学会発表				
Towards a Multilingual Framework of Humor - Case Studies of Japanese and Western Encounters	単	2017.05.12	ICMME 2017- International Conference on Multilingualism and Multilingual Education、University of Minho、ブラガ、ポルトガル	
Sociolinguistic Properties of Hate Speech in Japan	単	2017.06.10	Interdisciplinary Conference on Hate Speech: Definitions, Interpretations and Practices (IHDIP)、キプロス大学、ラルナカ、キプロス	
The State of the Art in Humour Research - Implications for Japanese studies	単	2017.08.05	New Trends in Japanese Studies、神戸大学	
The Pragmatics of Tsukkomi: a Conversation Analysis of Interaction in the My Funny Talk Corpus	単	2017.09.01	The 15th International Conference of European Association for Japanese Studies (EASJ)、Universidade NOVA、リスボン、ポルトガル	

その他の研究発表、演奏					
面白い話で世界をつなぐ	共	2017.09.01	European Association for Japanese Studies and Association of Japanese Language Teachers in Japan Global Network 報告会、Universidade NOVA、リスボン、ポルトガル	日本語教育グローバルネットワーク支援(2016-2017年度)プロジェクト「面白い話で世界をつなぐ」中間報告	
Har du lyst til a hore en Japansk vits? Om sammenhengen med humor sprak og kultur	単	2017.11.11	ベルゲン大学、ノルウェー	ベルゲン大学日本学科設立30周年シンポジウム、招待講演	
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル		助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額
The Sociolinguistics of Hate Speech in Japan		神戸女学院大学研究所 研究助成		代	294千円
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要		
科研費	2015-2017	挑戦的萌芽研究:「民間話芸調査研究「面白い話コンテスト」の国際的展開による音声言語データの共有化」課題番号:15K12885 研究協力者			
科研費	2017-2020	基盤研究(B)特設分野研究:「対話合成実験に基づく、話の面白さが生きる「間」の研究」課題番号:17KT0059 連携研究者			
司会	2017.10.07	日本語日本文化教育研究会第30回研究発表 司会			
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間		学会役員名			
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
学外機関委員等					
就任期間		機関名・委員名・役職名			
2016.04.01-現在		日本語日本文化教育研究会運営委員			
2017年度		日本語日本文化教育研究会第30回研究発表会実行委員			
その他社会活動上特記すべき事項					
雑誌の取材、朝日新聞社の週刊誌『AERA』から取材を受け、「炎上人の感情決壊」特集の中の「楽しく燃やそう怒活のススメ」の記事にコメントをした。2017.09.11					
新聞の取材、産経新聞から取材を受け、「屈強な国王 素顔は庶民的」の記事にコメントをした。2018.01.12(夕刊)					
海外での活動					
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること					
期間	国名	概要			
2017.11.11	ノルウェー	ベルゲン大学日本学科設立30周年シンポジウムに参加			

専門分野					
Literature and Theatre Studies					
研究課題					
Poetry and Performance					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
EnglishI, Workshop in International Studies, British Studies, Shakespeare and His Age, British Literature and History, Australian Literature and Culture, Introduction to Japanese Culture, Graduation Thesis SeminarII					
担当授業科目(大学院)					
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要	
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
The Alarming Conservatory (book)	単	2018.02.01	Giramondo Publishing	70 pages	
学術論文					
"Samuel Beckett's Hypnotic Theatre" (peer-reviewed)	単	2017.09.01	Modern Drama	vol. 60, no. 3, pp. 342-63.	
学会発表					
"Anthology and Literary Value in Australian Poetry Today"	単	2018.02.28	Writing and Literature Seminar Series, Deakin University		
その他の研究発表、演奏					
Seminar on literary value in Australian poetics	単	2018.03.02	University of New South Wales, School of Art & Design		
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル		助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要		
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間		学会役員名			
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
学外機関委員等					
就任期間		機関名・委員名・役職名			
その他社会活動上特記すべき事項					
海外での活動					
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること					
期間	国名	概要			

専門分野				
経済理論, 経済政策				
研究課題				
「構造改革」「アベノミクス」など政府の経済政策の検討、現代日本経済のジェンダー視角からの検討、東アジアの経済共同に対する「慰安婦」問題・歴史問題の影響の検討、マルクスの社会・経済思想の検討、原発・エネルギー問題の検討				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
経済学, 現代社会と経済学, 経済学(国際経済を含む), 比較経済論, 知への好奇心II, クローバーゼミ, プロジェクトA(IV), 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文				
担当授業科目(大学院)				
その他教育活動上特記すべき事項				
年月				
対象者				
概要				
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
『日本の民主教育2017』	共	2018.01.17	大月書店	共著/同実行委員会編。pp.19-51。
『被災地福島の今を訪れて』	共	2017.09.20	日本機関紙出版センター	神戸女学院大学石川康宏ゼミナール編。全206。
『本当は怖い自民党改憲草案』	共	2017.07.31	法律文化社	共著/伊地知紀子・新ヶ江章友編。pp.180-206。
学術論文				
『『資本論』第1部における資本主義の発展論』	単	2017.11.30	関西唯物論研究会『唯物論と現代』第58号	
『『帝国主義論』の現代的意義を考える』	単	2017.11.01	『経済』2017年11月号	
『資本主義の誕生、発展、死滅と労働者階級』	単	2017.05.01	『経済』2017年5月号	
学会発表				
『資本主義の確立と発展を考える』	単	2017.06.24	関西唯物論研究会、阪南大学	
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				
『分岐に立つ日本社会』	単	2018.03.01	日本平和委員会『平和運動』第563号	pp.2-12。
『新春対談』	共	2018.01.01	日本共産党「赤旗」1月1日	志位和夫氏と。第1・4・5・6面。
『憲法と経済民主主義を考える』	単	2017.12	第20回中小商工業全国交流・研究集会全国実行委員会『中小商工業と地域の力で幸せで公正な社会を』	pp.88-108。
『『共闘』を守り進んだこの場から、さらに前へ』	単	2017.12.25	平和・民主・革新の日本をめざす全国の会(全国革新懇)『いま、わたしたちが政治を変える(地域・職場・青年革新懇全国交流会記録集)』	pp.60-65。
『分断の試練をこえてさらに前へ』	単	2017.11	平和・民主・革新の日本をめざす全国の会「全国革新懇ニュース」2017年11月号	第4面。

『『憲法を生かす』を政治の本流に』	単	2017.10.31	治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟『治安維持法と現代』2017年秋季号	pp.5-16。		
「総選挙2017 今言いたい/新しい共闘の結集を」	単	2017.10.08	日本共産党「しんぶん赤旗」2017年10月8日	第3面。		
『資本論』発刊150年/現代的生命力持つ汎用性」	単	2017.08.20	日本共産党「しんぶん赤旗・日曜版」2017年8月20日号	第20面。		
「社会の発展と憲法の歴史」	単	2017.05.01	全国保険医団体連合会『月刊保団連』2017年5月号	pp.31-36。		
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月		概要			
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
2017.04-2018.03	関西唯物論研究会・委員					
2017.04-2018.03	兵庫県自治体問題研究所・理事					
2017.04-2018.03	総合社会福祉研究所・理事					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
対談「アメリカとマルクス主義」他	共	2018.03.27-28	妙心寺大心院	内田樹氏と。主催/かもがわ出版、たびせん。		
鼎談「憲法が生きる政治へ」	共	2018.02.21	西宮市民会館ホール	内田樹・富田宏治氏と。		
「政治・社会の状況と憲法・保育・私たちの暮らし」	単	2018.01.07	広島国際会議場	全国公立保育園園長・主任・中堅職員研修。		
講座「本主義の発展段階をどう考えるか・全4回」	単	2017.12.17/11.26/10.22/09.24	同右事務所	関西勤労者教育協会。		
鼎談『『市民と野党の共闘』の発展めざして』	共	2017.11.19	労働会館(名古屋市)	穀田恵二・五十嵐仁氏と。		
「安倍暴走政治をどう転換するか」	単	2017.10.14	大阪コロナホテル	民医連近畿・東海・北陸地方協議会合同研修会。		
「基礎講座・憲法と経済民主主義ー安倍政権への対抗軸を考える」	単	2017.09.02	アイブラザ豊橋	全商連第20回中小商工業全国交流・研究集会。		
「社会のしくみと子どもの教育」	単	2017.08.18	岡山シンフォニーホテル	みんなで21世紀の未来をひらく教育のつどいー教育研究全国集会2017実行委員会。		
『『本当は怖い自民党改憲草案』出版記念シンポジウム』	共	2017.07.17	神戸女学院大学L-28教室	伊地知紀子・弘川欣絵氏と。安全保障関連法に反対する関西圏大学・有志の会。		
「そもそも社会福祉とは」	単	2017.06.10	総合社会福祉研究所	第30回社会科学・福祉基礎講座。		
「若者と憲法」	単	2017.05.21	東京都世田谷区民会館	若者憲法集会。		
「市民と野党の共闘ートランプ後の世界」	単	2017.04.22	堺総合福祉会館	自由と自治・進歩と革新をめざす堺市民の会。		
他、計53回。詳細は個人ブログに。 http://walumono.typepad.jp/4/						

学外機関委員等		
就任期間		機関名・委員名・役職名
2017.04-2018.03		日本平和委員会・代表理事
2017.04-2018.03		全国革新懇・代表世話人
2017.04-2018.03		子どもと教科書全国ネット21・代表委員
2017.04-2018.03		労働者教育協会・理事
2017.04-2018.03		関西勤労者教育協会・常任理事
その他社会活動上特記すべき事項		
海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

氏名／所属／職名

金田 知子 KANATA Tomoko / 総合文化学科 / 教授

専門分野				
社会福祉学				
研究課題				
途上国(アフリカ)の精神保健福祉、国際ソーシャルワーク				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
精神保健福祉の理論と相談援助の展開I, 精神保健福祉援助演習(基礎), 社会福祉援助技術現場実習指導, 精神保健福祉援助実習, 精神保健福祉援助実習指導I, 精神保健福祉援助実習指導II, プロジェクトA(IV), 基礎ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文				
担当授業科目(大学院)				
比較文化学総合演習I, 比較文化学総合演習II				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
精神保健福祉援助実習指導方法論「スーパービジョン」講師	2017.09.06	精神保健福祉援助実習指導を担当する大学教員	内容/精神保健福祉士実習・演習担当教員講習会 主催/精神保健福祉士養成校協会	
精神保健福祉士国家試験対策	2017.07-10	精神保健福祉士養成課程学生(4年生)	精神保健福祉実習室の協力を得て、国家試験のための学内模試、小テストを実施。	
認定精神保健福祉士基幹研修II演習講師	2018.02.04	精神保健福祉士	内容/認定精神保健福祉士 基幹研修II 主催/日本精神保健福祉士協会	
精神保健福祉援助実習報告書の作成	2018.03	学生、精神保健福祉実習指導者、精神保健福祉士養成校	2017年度精神保健福祉援助実習の報告書	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
『保健医療ソーシャルワーク:アドバンスト実践のために』	共	2017.06.02	中央法規	編集/日本医療社会福祉協会・日本社会福祉士会。pp.14-31。
学術論文				
"Drug Use in Post-Conflict Liberia: The Voices of Drug Users in Monrovia"	共	2017.05	Annual Bulletin of Research Institute for Social Sciences, Vol.47	共著/Takehiko Ochiai, pp.83-96.
学会発表				
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				
研究助成金の受給状況				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額
産官学連携の受給状況				
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要		
学会実行委員長	2017.09.17	日本精神保健福祉学会・第6回学術研究集会		
社会貢献活動				
学会役員				
就任期間	学会役員名			
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要

学外機関委員等		
就任期間		機関名・委員名・役職名
2017.04-2018.03		神戸市精神医療審査会審査委員
2017.04-2018.03		医療法人紫博会「相談支援センターりあん」第三者委員
2017.04-2018.03		医療法人尚生会「多機能型就労支援事業CAC・就労継続支援B型ゆめの工房・就労継続支援B型花&花」第三者委員
2017.04-2018.03		一般社団法人兵庫精神保健福祉士協会 理事、(2017.05より)副会長
2017.08-2018.03		Research Associate at Department of Social Work, University of Stellenbosch, South Africa
その他社会活動上特記すべき事項		
2017.04-現在 精神科病院に強制入院中の精神障害者の退院および処遇改善要求に対し、本人および関係者への聞き取り調査を実施。		
海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要
2017.08.21-27	インドネシア	トリロギ大学、シトラアラムシガジャー学校、孤児院などを3年生ゼミ生と訪問
2018.02.08-09	南アフリカ	5th Global Mental Health Summitへの出席
2018.03.20-22	ルワンダ	International Social Work Conferenceへの出席

専門分野						
日本古典文学						
研究課題						
中古中世和歌文学における題詠のあり方, 中古中世和歌文学と漢籍との関連性, 歌題集成書の成立と展開						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
日本語(I)漢字・語彙, 日本古典文学研究(II), 日本古典文学講読(I), プロジェクトB(I), 国語科教育法II, 教職実践演習(中・高), 教育実習I, 教育実習II, 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文						
担当授業科目(大学院)						
日本文学演習I, 比較文化学総合演習I, 比較文化学総合演習II						
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要		
国語教職講演会、開催		2017.11.02,12.07	国語教職課程履修生	笹尾准教授、吉田和志非常勤講師とともに現職教員によるICT教育の実習、講演会(含、懇談)を実施。		
KC教職国語実践報告集第2号の刊行		2017.12.20	国語科教職課程履修生	笹尾准教授とともに教育実践を冊子にまとめた。		
くずし字を楽しむ講座、開催		2018.01.17	全学生	図書館学生スタッフの企画により講座を実施。		
教職課程教育実習校訪問		2017.05-06	国語教職課程履修生	実習校2校を訪問した		
日本語教員養成課程実習校訪問		2017.08.02	日本語教員養成課程履修生	実習校1校を訪問した		
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
著書・CD						
『作家由起しげ子の視界―戦後日本の文化と社会』	共	2018.01.31	私家版	神戸女学院大学由起しげ子研究会監修、 藏中さやか編		
学術論文						
近衛基熙・家熙による貞享期の私家集書写	単	2017.12	神戸女学院大学『論集』 第64巻第2号	pp.1-13。		
学会発表						
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
エッセイ論文:「古典芸能と国語科―学習指導要領から考える」	単	2017.12.20	KC国語教職課程実践報告集第1号	pp.23-24。		
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
作家由起しげ子と戦後日本	神戸女学院大学研究所 総合研究助成			代	1,407千円 (総額)	2017年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月		概要			
龍谷大学仏教文化研究所客員研究員	2017.04-2018.03		龍谷大学所蔵資料を用いた研究に従事した。			
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
2017.04-2018.03	和歌文学会・委員、同広報委員					
2017.04-2018.03	中古文学会関西支部・運営委員					
2017.06-2018.03	中古文学会・委員					
2017.04-2018.03	全国大学国語国文学会・委員					

公開講座				
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要
2017年度甲東公民館講座「非時香菓(ときじくのかくのみ)の物語」	単	2017.05.08	甲東公民館	主催/甲東公民館活動推進委員会
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
2017.10	公益社団法人神戸女学院めぐみ会・めぐみ奨学金 研究奨励奨学金審議会・委員			
その他社会活動上特記すべき事項				
2018.03.02 講座「源氏物語で学ぶくずし字」を担当(於:朝日カルチャーセンター川西教室)。				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

専門分野						
20世紀アメリカ小説						
研究課題						
語りの技法, モダニズム, ジェンダー, 多文化社会におけるマイノリティの諸相, 身体性						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
アメリカの文化・文学(II), アメリカの文化・文学(III), 外国語セミナー(英語II), 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文						
担当授業科目(大学院)						
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要		
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
著書・CD						
『彷徨える魂たちの行方ーソール・ベロー後期作品論集』	共	2017.09.15	彩流社	日本ソール・ベロー協会編。pp.73-92。		
学術論文						
学会発表						
"Words and Corporeality in Dos Passos's Writings on the Sacco-Vanzetti Case"	単	2017.05.25	American Literary Association 28th Annual Conference. Westin Copley Plaza, Boston, USA.			
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
ジョン・ドス・パソスの代表的小説群における言葉と身体性一言語芸術の可能性	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(C)			代	1,300千円	2017年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要			
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間		学会役員名				
2017.04-2018.03		日本アメリカ文学会関西支部評議員				
2017.04-2018.03		日本ユダヤ学会理事				
2017.04-2018.03		日本英文学会編集委員				
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
学外機関委員等						
就任期間		機関名・委員名・役職名				
その他社会活動上特記すべき事項						

海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要
2018.01.02-10	アメリカ	ニューヨーク公立図書館にて資料調査、Modern Language Association 2018に出席。
2018.03.23-31	アメリカ	アメリカ議会図書館(ワシントンDC)にて資料調査。

氏名／所属／職名

孟 真理 MO Mari / 総合文化学科 / 教授

専門分野					
ドイツ文学					
研究課題					
ヘルマン・ブロッホ, ホーフマンスタール, klassisch-Moderneの長編小説, 世紀転換期ウィーン文化					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
ドイツの文化・文学(I), ドイツの文化・文学(IV), ドイツ語(I)文法, 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文					
担当授業科目(大学院)					
比較文化・文学I					
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要		
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
学術論文					
学会発表					
その他の研究発表、演奏					
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
学外機関委員等					
就任期間	機関名・委員名・役職名				
その他社会活動上特記すべき事項					
海外での活動					
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること					
期間	国名	概要			

氏名／所属／職名

難波江 和英 NABAE Kazuhide / 総合文化学科 / 教授

専門分野					
英米文学, 批評理論, 文化学					
研究課題					
生きるための思想, 文学作品の文化学的構造分析					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
英米文化・文学入門, Introduction to Japanese Culture, English Honors(II), イギリスの文化・文学(I), イギリスの文化・文学(IV), クローバーゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文					
担当授業科目(大学院)					
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要	
総合文化学科1回生向け英語ガイダンス		(1)2017.05.16 (2)2017.05.23 (3)2017.05.30 (4)2017.06.13	2017年度総文新入生全員	2017年度総合文化学科新入生全員を対象にして、人数を均等割りして合計4回(各回約45分)、英語力の現状認識、英語力の向上方法等について、具体的にガイダンスを実施した。	
総合文化学科1回生向け英語講習会(責任者)		2017.10.28	2017年度総文1回生の内、TOEICで400点を超えなかった者	2017年度総文1回生の内、TOEICで400点を超えなかった者を対象にして、講師4名による英語講習会を実施。企画、立案、講師の手配、事務方との連絡、共通英語教育研究センターとの連携を含め、責任者として英語講習会の運営全般に関わった。	
卒論中間報告会のリハーサル		2017.09.21	難波江ゼミ4回生全員	卒論中間報告会の準備の一貫として、当日と同じ状況を設定し、発表原稿とレジュメも用意させた上で、発表と質疑応答のリハーサルを行った。	
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
学術論文					
学会発表					
その他の研究発表、演奏					
J-POPに反映された若者たちのゆくえ	単	2018.03.20	神戸女学院大学女性学 インスティテュート	pp.125-145。(講義録)	
その他の著作、訳書等					
書評「2017年 私の三冊」	単	2017.12.25	「公明新聞」12月25日		
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				

公開講座				
講座名、講演タイトル	単 共 の 別	年月	場所	概要
女性学インスティテュート・連続セミナー「女性学と男性学」第2回 J-POPに反映された若者たちのゆくえ	単	2017.05.26	神戸女学院大学	神戸女学院大学女性学インスティテュート主催による連続セミナーにて講義形式の講演。
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

専門分野					
キリスト教学, 実践神学					
研究課題					
キリスト教の死者儀礼, 死生学					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
キリスト教概説, 現代社会と宗教, キリスト教学(新約学), 聖書学(II), プロジェクト:神戸女学院を創る, Current Issues in Japan, 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文					
担当授業科目(大学院)					
キリスト教学					
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要		
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
学術論文					
学会発表					
その他の研究発表、演奏					
日本基督教団須磨教会礼拝	単	2017.04.23	日本基督教団須磨教会	説教「あなたがたより先に」	
日本基督教団高槻日吉台教会・特別伝道礼拝	単	2017.06.18	日本基督教団高槻日吉台教会	説教「わたしたちは神に希望をかけています」	
キリスト教学学校教育同盟関西地区協議会大学部会研究集会	単	2017.09.04	京都ガーデンパレス	発題「『愛神愛隣』—143年の歴史を重ねて」	
日本基督教団須磨教会礼拝	単	2017.10.22	日本基督教団須磨教会	説教「憐れみ豊かな神」	
日本基督教団須磨教会礼拝	単	2117.12.10	日本基督教団須磨教会	説教「主の言葉を聞きなさい」	
同志社大学神学部「牧会者準備セミナー2018」	単	2018.02.15	同志社びわこリトリートセンター	講演「キリスト者と葬儀—葬送と記念、墓地について—	
日本基督教団須磨教会礼拝	単	2018.03.04	日本基督教団須磨教会	説教「受難の復活の予告」	
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
2017.04-2018.03	日本基督教学会・幹事				
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
人権学習市民講座「老いと死をみつめて ～いつかたどる みち～」	単	2017.06.28	川西市総合センター	講演会、主催/川西市。	
芦屋川カレッジ①	単	2017.10.18	芦屋市立公民館	今日の中東情勢についての講座。主催/芦屋市立公民館。	
芦屋川カレッジ②	単	2017.10.25	芦屋市立公民館	上記講義の後半	
公開講演会「メメント・モリ 自分の死について考えてみよう」	単	2017.10.29	日本基督教団仁川教会	『死生学』に関する講演会。主催/仁川教会。	

QOL研究会「質の高い人生とは・・・宗教学の立場から・・・」		単	2017.12.02	神戸女学院大学	内容/講演題のとおり。主催/Quality of Life研究会。
学外機関委員等					
就任期間			機関名・委員名・役職名		
2017.04-2018.03			公益福祉法人 イエス団・理事		
2017.04-2018.03			公益財団法人 神戸YMCA・教育事業委員		
2017.04-2018.03			一般財団法人 キリスト教学学校教育同盟関西地区協議会・夏期研修会実行委員		
その他社会活動上特記すべき事項					
2017.04-現在 日本基督教団仁川教会担任教師					
海外での活動					
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること					
期間		国名	概要		

専門分野					
社会学					
研究課題					
1) 社会の詩学 2) エスノメソドロジー以後の社会理論					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
社会理論, 社会学概論, Tutorial for Exchange Student, 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文					
担当授業科目(大学院)					
比較社会学特論, 比較文化学総合演習I, 比較文化学総合演習II					
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要		
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
学術論文					
学会発表					
その他の研究発表、演奏					
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
学外機関委員等					
就任期間	機関名・委員名・役職名				
その他社会活動上特記すべき事項					
海外での活動					
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること					
期間	国名	概要			

専門分野					
日本語学・日本語教育学					
研究課題					
語彙と文法を連動させた日本語・日本語教育研究					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
日本語学入門(I), 日本語学特論, 日本語学研究(V), 言語習得論, 日本語教授法(I)(日本語教育概論), 日本語教育実習(国内), 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文					
担当授業科目(大学院)					
日本語学特殊研究					
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要		
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
『コーパスから始まる例文作り』	共	2017.06.01	くろしお出版	共著/中俣尚己, 澤田浩子, 堀内仁, 建石始, 太田陽子, 内丸裕佳子, 清水由貴子, 加藤恵梨, 小西円, 茂木俊伸。pp.45-66。	
『中国語話者のための日本語教育文法を求めて』	共	2017.11.15	日中言語文化出版社	共編著/庵功雄, 杉村泰, 建石始, 中俣尚己, 劉志偉。pp.77-94。	
『日本語の限定詞の機能』	単	2017.12.25	日中言語文化出版社	単著/165ページ	
学術論文					
「日本語を第二言語とする児童の算数科における語彙習得の課題—3年生・4年生の日本語指導の指導記録の分析を通して—」(査読あり)	共	2017.12.01	第二言語習得研究会 『第二言語としての日本語の習得研究』第20号	共著/中石ゆうこ, 建石始。pp.28-43。	
学会発表					
「連体詞「ある」・「一＋助数詞＋の」と共起する表現」	単	2017.06.10	関西言語学会第42回大会ワークショップ「名詞句が関わる指示機能と叙述機能」, 京都大学	共同ワークショップ発表/眞野美穂, 岩男考哲, 建石始	
その他の研究発表、演奏					
その他の著作、訳書等					
「授業に必要な中国語の豆知識—第8回 受身表現」	単	2017.07.22	中国語話者のための日本語教育研究会編『中国語話者のための日本語教育研究』第8号, 日中言語文化出版社	pp.92-96	
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額	支給年度
英語教育・日本語教育・国語教育における学年別・レベル別教材の横断的調査	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(C)		代	800千円	2017年度
日本語教師支援のための学習者コーパス文法項目データベースの構築と公開	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(C)		分	50千円	2017年度
日本語教育用テキスト解析ツールの開発と学習者向け誤用チェッカーへの展開	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(B)		分	100千円	2017年度
言語使用実態に基づく日本語記述文法の計量的評価法と応用方法の開発	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(C)		分	100千円	2017年度
コーパスを用いた日中対照研究	神戸女学院大学研究所 研究助成		代	298千円	2017年度
産官学連携の受給状況					

その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要		
社会貢献活動				
学会役員				
就任期間	学会役員名			
2017.04-2018.03	日本語教育学会学会誌委員会委員			
2017.04-2018.03	社会言語科学会研究大会委員会委員			
2017.04-2018.03	日本語/日本語教育研究会総務委員			
2017.04-2018.03	中国語話者のための日本語教育研究会編集委員会副委員長			
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

専門分野					
福祉社会学, 医療社会学					
研究課題					
労働のグローバル化・女性化と日本女性の国際移動, 滞日アジア女性の支援に資する多文化ソーシャルワークの方法論の構築, 医療現場における価値・倫理規範と医学部教育にかかわる問題、公衆衛生と健康の社会学					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
社会調査入門, NGO・NPO論, 社会調査計画法, 社会調査実習, クローバーゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文					
担当授業科目(大学院)					
比較文化学総合演習I, 比較文化学総合演習II					
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要		
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
学術論文					
「社会学的インタビュー調査に『文学的読み手』を導入する可能性について:薬害エイズ聞き取りに基づく試論(査読あり)」	共	2018.03.01	大阪大学臨床哲学研究室『臨床哲学』第19号	共著/横田恵子・大北全俊。pp.27-44.	
「外国籍住民に対する多言語による医療実態調査実施過程:母語話者を調査員とした試みが明らかにする異文化障壁」	単	2017.12.01	神戸女学院大学『論集』第64号第2巻	単著/横田恵子。pp.122-133.	
学会発表					
その他の研究発表、演奏					
滋賀医科大学看護学部「成人看護」クラス	単	2017.06.23	滋賀医科大学	題名/「がん包括医療・ケアチームについて」	
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額	支給年度
外国籍住民調査の結果から敷衍するソーシャルワーク倫理の新たな可能性	日本学術振興会研究費補挑戦的萌芽研究(期間延長)		代	780千円	2017年度
健康リスクに向き合う人々の多様な生とくケアのコミュニティ>の記述の試み	日本学術振興会研究費補基盤研究(C)		分	0千円	2017年度
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
愛能う限り:小説にみる母と娘、そして現代日本の母と娘	単	2018.02.27	宝塚ホテル	主催/大学家庭会	
学外機関委員等					
就任期間	機関名・委員名・役職名				
2007.06-現在	特定非営利活動法人 Center for Health and Rights of Migrant 理事				
2015.04-2018.03	滋賀医科大学 研究倫理委員会 審査委員				
2016.04-現在	東北臨床研究審査機構(ACTIVATO) 共同臨床研究 審査委員				

その他社会活動上特記すべき事項		
海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

専門分野					
社会福祉学					
研究課題					
「知的障害のある人の自己決定とその支援」および「障害福祉分野の相談支援専門員によるソーシャルワーク実践」					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
精神保健福祉の理論と相談援助の展開II, 精神保健福祉援助演習(基礎), 社会福祉援助技術現場実習指導, 精神保健福祉援助実習, 精神保健福祉援助実習指導I, 精神保健福祉援助実習指導II, プロジェクトC(I), 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文					
担当授業科目(大学院)					
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要	
精神保健福祉士国家試験対策		2017.07-2018.01	精神保健福祉士養成課程学生(4年生)	内容/精神保健福祉実習室の協力を得て、国家試験のための学内模試および小テスト等を実施。	
精神保健福祉援助実習報告書の作成		2017.11-2018.03	精神保健福祉士養成課程学生(4年生)および精神保健福祉援助実習指導者	内容/2017年度精神保健福祉援助実習報告書の執筆および編集。	
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
『日常を拓く知 古典を読む やさしさ』	共	2017.08.11	世界思想社	共著/景山佳代子、飯謙、高橋雅人、他。 pp.92-110。	
学術論文					
「障害者ケアマネジメント実践の質に関する評価:相談支援専門員から見た利用者の生活状態の変化に関する研究」(査読あり)	共	2018.03.20	『ケアマネジメント学』第16号	共著/森地徹、小澤温他。47-56。	
学会発表					
その他の研究発表、演奏					
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル		助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要		
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間		学会役員名			
2017.04-2018.03		社会福祉学会機関紙『社会福祉学』編集委員			
2017.04-2018.03		日本ケアマネジメント学会機関紙『ケアマネジメント』編集委員			
2017.04-2018.03		日本精神保健福祉学会・兵庫大会実行委員			
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
厚生労働省・平成29年度生活保護担当ケースワーカー全国研修会「グループワーク」	単	2017.08.03	東京大学・駒場キャンパス(東京都目黒区)	内容/平成29年度生活保護担当ケースワーカー全国研修会のグループワークにおける講師を務めた。主催/厚生労働省社会・援護局保護課保護係。	

平成29年度認定社会福祉士特別研修第1東京会場「事例を活用したピア・スーパービジョン」	単	2017.06.10 -11および 2017.08.05	TFTビル(東京都江東区)	内容/認定社会福祉士特別研修第1東京会場における演習講師を務めた。主催/一般社団法人日本社会福祉士会。
平成29年度認定社会福祉士特別研修第3東京会場「事例を活用したピア・スーパービジョン」	単	2017.10.14 -15および 2017.12.24	全理連ビル(東京都渋谷区)	内容/認定社会福祉士特別研修第3東京会場における演習講師を務めた。主催/一般社団法人日本社会福祉士会。
平成29年度社会福祉法人南高愛隣会職員研修会・基調講演「意思決定支援とは何か:『悩み』続ける福祉専門職」	単	2017.10.26	吾妻町ふるさと会館(長崎県雲仙市)	内容/職員全体研修会(400名)における基調講演・講師を務めた。主催/社会福祉法人南高愛隣会。
武蔵野大学人間科学部社会福祉学科「平成28年度『相談援助の理論と方法』特別講義:ソーシャルワークにおける自己決定支援を考える」	単	2017.10.31	武蔵野大学・武蔵野キャンパス(東京都西東京市)	内容/武蔵野大学人間科学部社会福祉学科における「相談支援の理論と方法」の特別講義の講師を務めた。主催/武蔵野大学人間科学部社会福祉学科。
平成29年度認定社会福祉士特別研修第3大阪会場「事例を活用したピア・スーパービジョン」	単	2018.01.27 -28および 2018.03.18	新丸ビル別館(大阪市淀川区)	内容/認定社会福祉士特別研修大阪会場における演習講師を務めた。主催/一般社団法人日本社会福祉士会。
権利擁護たかつき主催研修会「意思決定支援」最前線・「その支援、本当に利用者の自己決定を支えていますか?」	単	2018.02.03	大阪府立男女共同参画・青少年センター(ドーンセンター)(大阪市中心区)	内容/権利擁護に携わる専門職が「意思決定支援」を学ぶ研修会において研修講師を務めた。主催/NPO法人権利擁護たかつき。
平成29年度 神戸市・神戸市社会福祉協議会主催障害者施設職員スキルアップ研修「障害者施設における福祉援助職の『可能性』を考える」	共	2018.02.21 -22	神戸市民福祉交流センター(神戸市中心区)	内容/平成29年度開始された神戸市・神戸市社会福祉協議会主催の障害者施設職員スキルアップ研修における講師を務めた。主催/神戸市・神戸市社会福祉協議会。
平成29年度認定社会福祉士特別研修認証・認定機構東京会場「事例を活用したピア・スーパービジョン」	共	2018.03.03	全理連ビル(東京都渋谷区)	内容/認証・認定機構による認定社会福祉士特別研修東京会場における演習ファシリテーター講師を務めた。主催/認定社会福祉士認証・認定機構。
学外機関委員等				
就任期間		機関名・委員名・役職名		
2017.04-2018.03		NPO法人おおさか行動する障害者応援センター理事会副代表兼理事(大阪市北区)		
2017.04-2018.03		大阪府工賃向上計画の推進に関する専門委員会委員長(大阪市中心区)		
2017.04-2018.03		大阪府障がい者差別解消協議会委員(大阪市中心区)		
2017.04-2018.03		豊中市健康福祉審議会委員(大阪府豊中市)		
2017.04-2018.03		西宮市社会福祉審議会高齢者福祉専門分科会委員(兵庫県西宮市)		
2017.04-2018.03		社会福祉法人産経新聞厚生福祉事業団評議員(大阪市浪速区)		
2017.04-2018.03		社会福祉法人くすのき福祉会評議員(大阪府守口市)		
2017.04-2018.03		社会福祉法人ふらっぶ監事(大阪府大東市)		
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

氏名／所属／職名

米田 眞澄 YONEDA Masumi / 総合文化学科 / 教授

専門分野					
国際人権法					
研究課題					
国際人権法における男女平等の確保, 国際人権法における女性と子どもの人身売買の防止					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
日本国憲法, 家族と法, 現代社会と法, 女性と司法, 法律学, 法律学(国際法を含む), 国際法, 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文					
担当授業科目(大学院)					
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要	
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
学術論文					
学会発表					
その他の研究発表、演奏					
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要		
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
学外機関委員等					
就任期間	機関名・委員名・役職名				
その他社会活動上特記すべき事項					
海外での活動					
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること					
期間	国名	概要			

専門分野						
芸術学・西洋美術史						
研究課題						
イタリア・ルネサンス美術史						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
欧米文化特殊研究(II), 西洋美術史, 芸術学, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I)						
担当授業科目(大学院)						
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要		
「芸術学」におけるLTD形式の体系的導入、 展覧会見学の活用		2017年度	神戸女学院大学学生	LTD形式を用いて学生間の議論を活発化 させるとともに、展覧会見学を授業に取り入 れることで、多角的なアクティブラーニング を実現した。		
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の 名称	単共 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
著書・CD						
<i>Originali e copie: fortuna delle repliche fra Cinque e Seicento</i>	共	2017年度	Centro Di	Shigetoshi Osano編/執筆担当 pp.56-79		
学術論文						
学会発表						
「ダヴィデおよびベネデット・ギランダイオの 画歴と『セントルイスの画家』の同定」	単	2017.06.19 -21	第70回美術史学会全国 大会、於 関西学院大学			
「ギランダイオ工房のイメージと実態:15世 紀フィレンツェの芸術家工房」	単	2017.10.14	イタリア言語・文化研究 会、150回記念例会			
その他の研究発表、演奏						
2017年度前期 神戸女学院大学総合文化 学科 学科別集会	単	2017.07.07	神戸女学院大学	絵と向き合うーロベルト・ロンギ『イタリア絵 画史』再読		
2017年度後期 神戸女学院大学総合文化 学科 専門部会	単	2017.11.21	神戸女学院大学	画家の同定:セントルイスの画家と15世紀 後半のフィレンツェ絵画		
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分 の別	支給額	支給年度
ルネサンス期の芸術家一族の活動と近代的芸術家 像の確立:ギランダイオ工房を中心に	日本学術振興会科学研究費助成事業(学術研究 助成基金助成金、若手研究B)			代	1,000千円	2017年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要			
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間		学会役員名				
2017.04-2018.03		イタリア言語・文化研究会、編集委員				
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要		
学外機関委員等						
就任期間		機関名・委員名・役職名				

その他社会活動上特記すべき事項		
海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要
2017.10.01	フランス	情報誌 <i>La Montagne</i> における研究活動の紹介 (“Un universitaire japonais en visite d'étude”)
2018.03.13	イギリス	“Ghirlandaio Brothers Reconsidered: Benedetto Ghirlandaio and the Master of the Saint Louis Madonna”, invited seminar, Courtauld Institute of Art (London)
2017.08.27-09.18	イタリア、フランス	エギュペルスNotre-Dame聖堂などにおける作品・資料調査
2018.03.12-03.30	イギリス、イタリア	ウフィツィ素描版画室などにおける作品・資料調査

氏名／所属／職名

景山 佳代子 KAGEYAMA Kayoko / 総合文化学科 / 准教授

専門分野				
社会学, メディア論, 社会意識論				
研究課題				
日本近代を「風俗化」概念で捉える(戦後民主主義)				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
メディア論, 社会意識論, 社会病理学, 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文				
担当授業科目(大学院)				
日本文化論				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
「熊野原発を止めた町 計画阻止から30年 知ること学ぶこと」シンポジウム	2017.10	一般	津において開催された講演の司会・進行	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
『日常を拓く知 やさしさ』	共	2017.08.11	世界思想社	神戸女学院大学文学部総合文化学科(監修)、景山 佳代子(編集)
「原発反対運動と地域メディア—熊野・井内浦原発の反対運動を事例に—」	単	2018.03.13	『変化を生きながら変化を創る: 新しい社会変動論への試み』法律文化社	北野 雄士(著・編集)
学術論文				
「外国人実習生に対する地域の日本語教育実践についての研究ノート」	単	2017.06.20	『神戸女学院大学論集』64巻1号	pp.11-18
学会発表				
「世論形成に果たす地域メディアの役割 —熊野・井内浦原発反対運動を事例にして—」	単	2017.11.04	第90回日本社会学会大会、東京大学	
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				
「熊野原発を止めた町 計画阻止から30年 知ること 学ぶこと メイントーク&座談会」	共	2018.01	『月刊むすぶ 特集 原発を拒否した記憶を伝える』2018年1号No.564、ロシナンテ社	共著/宮本充、森岡美和、更谷令治
研究助成金の受給状況				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額
産官学連携の受給状況				
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要		
社会貢献活動				
学会役員				
就任期間	学会役員名			
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			

その他社会活動上特記すべき事項		
海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

専門分野				
日本史				
研究課題				
象徴天皇制, 近現代日本における合唱運動				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
日本史(II), 近代日本思想史, 地理歴史科教育法, プロジェクトA(IV), 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文				
担当授業科目(大学院)				
日本史特殊講義				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
『「うたごえ」運動資料集』第4巻～第6巻	共	2017.06.01	金沢文圃閣	共編/道場親信。第4巻(pp.1-478)、第5巻(pp.1-270)、第6巻(pp.1-288)。
『平成の天皇制とは何か』	共	2017.07.27	岩波書店	共編/吉田裕・瀬畑源。pp.i-xix+1-265。
『近代天皇制から象徴天皇制へ「象徴」への道程』	単	2018.02.26	吉田書店	pp.1-246。
『天皇制と民主主義の昭和史』	単	2018.02.28	人文書院	pp.1-297。
『新修豊田市史11 資料編近代II』	共	2018.03.31	愛知県豊田市	監修者。pp.i-xxxiii+1-825。
学術論文				
「1950年代うたごえ運動論」	単	2017.10.01	法政大学大原社会問題研究所『大原社会問題研究所雑誌』707・708合併号	pp.7-19。
「由起しげ子における『社会』の発見」	単	2018.01.31	神戸女学院大学由起しげ子研究会監修・藏中さやか編『作家由起しげ子の視界—戦後日本の文化と社会』	pp.118-132。
学会発表				
「関西におけるうたごえ運動の展開過程」	単	2017.06.24	同時代史学会関西研究会例会、西宮市大学交流センター	
「コメント—戦後天皇制との関連から」	単	2017.11.19	日本史研究会11月例会、京都大学	
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				
対談:「ゼミナール天皇制」	共	2017.04.01	共同通信配信	共著/たかまつなな。神戸新聞など地方各紙に、4月より3月まで毎月2回連載。
論説:『「象徴」天皇としての模索」	単	2017.04.10	『ブリタニカ国際年鑑2017年版』、ブリタニカ・ジャパン	pp.114-115。
史料紹介:「皇族たちの声」	単	2017.05.31	『Notre Critique』第10号、ノートル・クリティーク編集委員会	pp.67-86。
論説:「なぜ日本人はこれほどまでに天皇を『尊敬』しているのか」	単	2017.06.01	現代ビジネス(ネットメディア)、講談社	http://gendai.ismedia.jp/articles/-/51863
書評:茶谷誠一著『象徴天皇制』	単	2017.07.30	『しんぶん赤旗』日本共産党	p.8。
論説:「象徴天皇制下におけるキリスト教の役割」	単	2017.08.01	『福音と世界』2017年8月号、新教出版社	pp.12-17。

論説:「天皇陛下『おことば』から1年、本当に議論は尽くされたのか」	単	2017.08.08	現代ビジネス(ネットメディア)、講談社	http://gendai.ismedia.jp/articles/-/52505
論説:『生前退位』をめぐる問題と象徴天皇制	単	2017.10.20	『季論21』第38号、『季論21』編集委員会	pp.121-131。
論説:「うたごえ運動と『ひよっこ』」	単	2017.11.19	『アリーナ』第20号別冊、中部大学	pp.141-144。
論説:「最新の研究成果をわかりやすく伝える」	単	2017.12.15	Web中公新書(ネットメディア)、中央公論新社	http://www.chuko.co.jp/shinsho/portal/103447.html
論説:「天皇退位と女性宮家問題」	単	2018.01.01	『現代用語の基礎知識2018』自由国民社	p.107。
論説:「新たな天皇像を模索した明仁天皇の平成史」	単	2018.01.26	『激動の平成史』洋泉社	pp.24-27。
インタビュー:『権威』と『象徴』の狭間で――天皇制を問い直す	単	2018.02.20	α-Synodos(ネットメディア)vol.238、シノドス	https://synodos.jp/info/21131
論説:「眞子さまご結婚への逆風 戦後の皇室は「持ち上げられて落とされる」の連続だった」	単	2018.02.23	文春オンライン(ネットメディア)、文藝春秋	http://bunshun.jp/articles/-/6337
論説:「明治から平成まで、マスメディアは「天皇制」をどう描いてきたのか」	単	2018.03.08	現代ビジネス(ネットメディア)、講談社	http://gendai.ismedia.jp/articles/-/54678
論説:「眞子さまが小室圭さんと自由に結婚できない3つの理由」	単	2018.03.09	文春オンライン(ネットメディア)、文藝春秋	http://bunshun.jp/articles/-/6472
論説:「眞子さまと小室圭さんは、天皇の「裁可」後に婚約破棄できるのか？」	単	2018.03.30	文春オンライン(ネットメディア)、文藝春秋	http://bunshun.jp/articles/-/6778
史料紹介:「高橋嗣郎・元明石市副市長インタビュー(第一回)」	単	2018.03.31	『明石の歴史』第1号、明石市史編さん委員会	pp.71-78。

研究助成金の受給状況

研究タイトル	助成金タイトル、支給元	代分の別	支給額	支給年度
うたごえ運動の歴史学的研究	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(C)	代	600千円	2017年度
続・皇室関係番組の歴史の変遷	放送文化基金助成金	代	250千円	2017年度
由起しげ子と戦後日本	神戸女学院大学研究所総合研究助成金	分	1,407千円(総額)	2017年度

産官学連携の受給状況

その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要
有識者会議最終報告について識者コメント	2017.04.22	『東京新聞』に掲載
『『天皇の仕事』国民が議論を』	2017.04.28	『神戸新聞』に掲載(インタビュー)
「私たちと「象徴天皇」」	2017.04.29	「NHKスペシャル」(NHK)に出演
「象徴天皇制のあり方変化」	2017.05.03	『日本経済新聞』に掲載(インタビュー)
天皇退位後の活動について識者コメント	2017.05.16	『朝日新聞』に掲載
退位法案提出に関する識者コメント	2017.05.20	共同通信(『河北新報』などに掲載)
うたごえ運動について識者コメント	2017.05.20	『日本経済新聞』に掲載
「(京の視座)象徴天皇制の矛盾」	2017.05.28	『朝日新聞(京都版)』に掲載
皇居勤労奉仕について識者コメント	2017.05.30	『毎日新聞』に掲載
女性宮家についての識者コメント	2017.05.31	『北海道新聞』に掲載
女性宮家についての識者コメント	2017.06.04	『朝日小学生新聞』『朝日中高生新聞』に掲載
象徴天皇制についての識者コメント	2017.06.09	”THE STRAITS TIMES”(シンガポール)に掲載
『『平成流』活動から容認論』	2017.06.10	『読売新聞』に掲載(インタビュー)
「将来は典範改正が必要」	2017.06.10	『毎日新聞』に掲載(インタビュー)
象徴天皇制についての識者コメント	2017.06.15	”JAPON INFO”(フランス)に掲載
天皇への支持について識者コメント	2017.06.20	『朝日新聞』に掲載
天皇制への人々の意識について識者コメント	2017.07.23	『朝日新聞』に掲載
戦没者追悼式(天皇の「おことば」)について識者コメント	2017.08.16	『東京新聞』『中日新聞』に掲載
「平成流」についての識者コメント	2017.08.17	『日本経済新聞』に掲載
佳子内親王婚約についての識者コメント	2017.09.03	「おはよう日本」(NHK)に出演

「皇族減少 公務担い手は」	2017.09.04	『中日新聞』に掲載(インタビュー)
天皇の地方訪問についての識者コメント	2017.09.20	「報道ステーション」(テレビ朝日)に出演
皇族とオリンピックについての識者コメント	2017.09.21	共同通信(『中部経済新聞』などに掲載)
叙情歌について識者コメント	2017.09.25	『朝日新聞』に掲載
桂離宮有料化についての識者コメント	2017.10.04	『東京新聞』に掲載
天皇と政治についての識者コメント	2017.11.03	『朝日新聞』に掲載
「役割分担を明確に」	2017.12.01	『東京新聞(夕刊)』に掲載(インタビュー)
天皇退位についての識者コメント	2017.12.01	「報道ステーション」(テレビ朝日)に出演
「能動的象徴、利用される危険」	2017.12.02	『朝日新聞』に掲載(インタビュー)
『『平成流』の継承カギ」	2017.12.02	『日本経済新聞』に掲載(インタビュー)
「二重権威に注意を」	2017.12.02	『中日新聞』に掲載(インタビュー)
皇位継承儀式に関する識者コメント	2017.12.02	“FINANCIAL TIMES”(イギリス)に掲載
「皇位継承へ」	2017.12.03	「NHKスペシャル」(NHK)に出演
天皇退位についての識者コメント	2017.12.04	「Session22」(TBSラジオ)に出演
美智子皇后について識者コメント	2017.12.06	『朝日新聞』に掲載
象徴天皇制についての識者コメント	2017.12.09	「おはよう朝日土曜日」(ABC)に出演
天皇の戦没者慰霊についての識者コメント	2017.12.10	『北海道新聞』に掲載
「皇室外交」と「おことば」について識者コメント	2017.12.30	『読売新聞』に掲載
「女性天皇論 時代の要請」	2018.01.07	『読売新聞』に掲載(インタビュー)
象徴天皇制についての識者コメント	2018.01.13	『中日こどもウィークリー』に掲載
「代替わり」儀式について識者コメント	2018.02.08	『東京新聞』に掲載
皇太子誕生日記者会見について識者コメント	2018.02.23	『東京新聞』『中日新聞』に掲載
天皇の被災者訪問について識者コメント	2018.03.02	『週刊朝日』に掲載
昭和天皇と沖縄の関係について識者コメント	2018.03.26	『AERA』に掲載
「代替わり」儀式についての識者コメント	2018.03.31	共同通信(『神戸新聞』『中日新聞』などに掲載)、『北海道新聞』に掲載

社会貢献活動

学会役員

就任期間	学会役員名
2005.10-現在	近現代史研究会・編集委員
2011.12-現在	同時代史学会・理事、関西研究会委員

公開講座

講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
小田市民大学講座(教養講座)「象徴天皇と生前退位(新元号)」	単	2017.08.09	尼崎市小田公民館	内容/象徴天皇制の歴史について振り返りつつ、新元号がどのように作られていくのかを論じた。主催/尼崎市小田公民館。
京都・滋賀日経懇話会「象徴天皇の退位を考える」	単	2017.09.07	京都ホテルオークラ	内容/象徴天皇の退位に関する歴史と今回の事態について論じた。主催/京都・滋賀日経懇話会。
アーカイブ・サミット「アーカイブを社会に根付かせるためには? - 自身の経験から -」	単	2017.09.10	京都府立京都学・歴史館	内容/アーカイブを社会に根付かせるためにはどのようにしたらよいのか。自身の経験を基に話した。主催/アーカイブサミット組織委員会。
中日文化センター「退位問題と象徴天皇制のゆくえ」	単	2017.09.16	中日文化センター	内容/退位とは何か、そして今後の象徴天皇制はどのようなものになるのか、それらの問題を説明した。主催/中日文化センター。
関西スクエア賞受賞記念講演会「象徴天皇制の現在と未来」	単	2017.09.30	朝日新聞大阪本社	内容/象徴天皇制の歴史、関西との関わりなどを説明し、今後のあり方を考えた。主催/朝日新聞大阪本社。
「うたごえ運動とジェンダー」	単	2017.11.03	京都社会文化センター	内容/うたごえ運動のなかでどのようなジェンダー観が存在したのか。またどのようなジェンダー的差異があったのか。そうした問題を明らかにした。主催/NPO法人京都自由大学。

関西プレスクラブ例会「メディアとともに創った象徴天皇制」	単	2017.12.11	ヒルトン大阪	内容/マスメディアがいかにして象徴天皇制を創りあげたのか。その協同作業の歴史を紹介した。主催/関西プレスクラブ。
共同通信加盟社・論説研究会「退位問題と今後の象徴天皇制」	単	2018.01.26	共同通信本社	内容/退位問題の歴史、象徴天皇制の歴史について論じた。主催/共同通信。
「象徴天皇制に対する意識の変化 ―戦争の記憶を中心として―」	単	2018.02.11	東別院ホール	内容/象徴天皇制に対する人々の意識の変化について、特に戦争責任問題の観点から論じた。主催/第52回『建国記念の日』不承認・2.11愛知県民のつどい実行委員会。
中央公民館推進委員会講座「ゼミナール天皇制 in 西宮」	単	2018.02.13	西宮市中央公民館	内容/象徴天皇制の歴史について概観した。主催/西宮市中央公民館。
「象徴天皇制とは何か? ～昭和と平成の違い～」	単	2018.02.22	河内長野市立市民交流センター	内容/象徴天皇制とは何かを明らかにするため、昭和と平成のあり方の違いについて具体例を示しつつ論じた。主催/河内長野市立市民交流センター。
神戸新聞マーケティング・フォーラム例会「天皇退位とこれからの皇室」	単	2018.02.27	神戸三宮東急REIホテル	内容/天皇退位問題について、象徴天皇制の歴史を振り返ることでその問題の本質を考えた。主催/神戸新聞マーケティング・フォーラム。
学外機関委員等				
就任期間		機関名・委員名・役職名		
2007.05-現在		新修豊田市史近代史部会執筆委員		
2011.04-現在		愛知県史現代史部会特別調査委員		
2015.04-現在		明石市史編さん委員会委員		
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

専門分野					
西洋史					
研究課題					
近代におけるハプスブルク君主国の変容とその特質					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
西洋史入門, ヨーロッパ社会史(II), Field StudyB, Tutorial for Exchange Student, 西宮市大学交流センター科目A, 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文					
担当授業科目(大学院)					
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要	
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
学術論文					
“Kodym’s Newspaper and the Creation of a Rural Public Sphere in Bohemia”(査読あり)	単	2017.07	Historický ústav Akademie Věd České Republiky, Český časopis historický, roč. 115	s.407-439.	
「ハプスブルク君主国史をいかに描くかー Pieter M. Judson, The Habsburg Empire: A New History (The Belknap Press of Harvard University Press, 2016)」	単	2018.03	東欧史研究会『東欧史研 究』第40号		
学会発表					
その他の研究発表、演奏					
「行政制度から考えるハプスブルク君主国解 体と新国家建設ー君主国とチェコスロヴァキ アの農業行政についての予備的考察ー」	単	2017.07.15	「1918-19年像の再構築」 科学研究会		
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル		助成金タイトル、支給元		代分 の別	支給額
1918-19年像の再構築ー継続と変容ー		日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(A)		分	300千円
第一次世界大戦前のハプスブルク君主国における 国家機能と住民統合		日本学術研究会科学研究費補助金基盤研究(C)		代	1,000千円
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要		
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間		学会役員名			
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要	
学外機関委員等					
就任期間		機関名・委員名・役職名			

その他社会活動上特記すべき事項		
海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要
2017.08.01-14	ポーランド、リトアニア	フィールドスタディーの引率
2017.08.15-09.10	オーストリア、チェコ	文書館、図書館での史料調査

専門分野				
政治学, 国際関係論				
研究課題				
インド民主主義の変容, 在外インド人の市民意識, インド貧困女性の政治参加				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
人権論, 市民のための現代社会・政治, 政治学(国際政治を含む), 現代アジア地域研究(IV)(南アジア), 概説国際関係論, 国際関係論, プロジェクトA(II), プロジェクトC(I), Current Issues in Japan, クローバーゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文				
担当授業科目(大学院)				
比較文化学総合演習I, 比較文化学総合演習II				
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要
西宮市人権・同和教育協議会 第4回高校・大学部会		2018.01.26	西宮市内の高校大学の 人権教育の担当者	大学における人権教育の実践と課題に関する情報交換
西宮市人権・同和教育協議会 第3回高校・大学部会		2017.10.06	西宮市内の高校大学の 人権教育の担当者	大学における人権教育の実践と課題に関する情報交換
西宮市人権・同和教育協議会 第1回高校・大学部会		2017.05.19	西宮市内の高校大学の 人権教育の担当者	大学における人権教育の実践と課題に関する情報交換
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の 名称	単共 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
「公民科教育法と主体的・協働的な学びに関する一考察—インド・フィールドワークの実践を基にして」(査読あり)	単	2018.01	『神戸女学院大学 教職センター 研究紀要』第1巻1号	pp.57-66.
「倫理科目の教育法の検討—参与観察の実践例を中心に」(査読あり)	単	2018.03	『神戸女学院大学 教職センター 研究紀要』第1巻2号	pp.19-28.
学会発表				
Waves of Democratic Decentralisation in Karnataka, India	単	2017.11.13 -14.	International Seminar on Peace and Stability through Decentralization, Hiroshima Active Peacebuilding Research Initiative (HiPeC), Graduate School of Social Sciences, Hiroshima University	
その他の研究発表、演奏				
夢ナビライブ講義「世界最大の民主主義国家、インドに注目」	単	2017.06.17	インテックス大阪	高校生向け模擬講義。主催/株FROMページ、後援/文部科学省

その他の著作、訳書等						
南インド政治に関する寄稿	単	2017.04-2018.03	『インド経済フォーラム』(株)インド経済フォーラム社、122号-133号	「元カルナータカ州首相の会議派離脱とインド人民党入党の波紋」(2017年4月);「カルナータカ州議会補欠選挙でのインド人民党の敗北」(2017年5月);「アーンドラ・プラデーシュ州の連立政権の動揺」(2017年6月);「ケララ州の左派民主戦線政権による酒類販売規制の緩和」(2017年7月);「カルナータカ州の州旗検討部会をめぐる政治的対立」(2017年8月);「タミル・ナードゥ州における州与党の派閥争いと党分裂の危機」(2017年9月);「カルナータカ州におけるリンガーヤット・コミュニティの権利要求運動」(2017年10月);「2018年カルナータカ州議会選挙へ向けた主要政党の動向」(2017年11月);「ケララ州の政治家汚職事件の調査報告書とその波紋」(2017年12月);「タミル・ナードゥ州のジャヤラリター元州首相逝去に伴う補欠選挙と与党内部の混乱」(2018年1月);「テランガナ州で加速するパンチャーヤット選挙実施の動き」(2018年2月);「カヴェリ河水利問題に関する最高裁判決とその余波」(2018年3月)		
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
分権的発展の効果と潜在力:インド29州の比較分析を通じた民主主義的安定のかたち	日本学術振興会研究費補助金 基盤研究(A)			分	280千円	2017年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
2017.04.-2018.03	日本南アジア学会 雑誌編集委員					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
学外機関委員等						
就任期間	機関名・委員名・役職名					
その他社会活動上特記すべき事項						
海外での活動						
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること						
期間	国名	概要				
2017.08.26-09.05	インド	本学協定校のインド・セントジョセフ大学の協力を得て、総合文化学科の専門教育科目プロジェクトC「フィールドで学ぶ現代インドの諸問題」の現地実習の引率を行った。				
2017.10.03	インド	セント・ジョセフ大学とのビデオ遠隔授業の準備と実施(国内で作業)				

専門分野						
教育哲学・人間形成論						
研究課題						
英米圏アイデンティティ政治学・フェミニズム批評理論の知見を用いた人間形成モデルの構築、道徳性発達理論などを用いた道徳教育研究の実践性および妥当性の検証						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
人間と教育, カリキュラム論, 教職実践演習(中・高), 教育原理I, 教育原理II, 教育実習I, 教育実習II, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文						
担当授業科目(大学院)						
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要		
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
著書・CD						
『教育思想事典(増補改訂版)』	共	2017.09.30	勁草書房	編/教育思想史学会、「コールバーグ」(pp.311-312)、「ジェンダー」(pp.350-351)「バトラー」(pp.621-622)を担当。		
学術論文						
「市民社会(Civil Society)」の政治性をめぐって(査読あり)	単	2017.05.10	教育哲学会『教育哲学研究』第115号	pp.1-7		
『ジェンダーレス男子』が拓く明るい未来?	単	2018.03	神戸女学院大学女性学インスティテュート『女性学評論』第32号	pp.147-176		
学会発表						
その他の研究発表、演奏						
「ジュディス・バトラーの哲学が開く思想的可能性をめぐって」	単	2017.11.24	東京学芸大学総合教育科学系研究棟1号棟4階教育学演習室	主催/北詰裕子研究室		
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
2013.09-現在	日本道徳教育方法学会国際委員会					
2015.10-現在	教育思想史学会編集委員会					
2015.10-現在	教育思想史学会事務局監査					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
『ジェンダーレス男子』が拓く明るい未来?	単	2017.06.08	神戸女学院大学女性学インスティテュート 2017年度連続セミナー			

学外機関委員等		
就任期間		機関名・委員名・役職名
2016.04-現在		めぐみ会奨学金委員会・委員
2017.06-現在		公益社団法人神戸女学院めぐみ会理事
その他社会活動上特記すべき事項		
海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

専門分野				
日本近現代文学				
研究課題				
女性表象　メディアミックス現象　文学理論				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
日本近現代文学研究(I), 日本文学史(II), プロジェクトB(I), 国語科教育法II, 教育実習I, 教育実習II, 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文				
担当授業科目(大学院)				
日本文学特殊講義II				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
国語科教職講演会	2017.12.07	国語科教職課程履修性	藏中教授、吉田和志非常勤講師とともに、現職教員による教育実践報告、懇談を実施。	
ICT教育実習	2017.11.02	国語科教職課程履修性	藏中教授、吉田和志非常勤講師とともに、現職教員によるICTを用いた教育実践報告、懇談を実施。	
KC教職国語実践報告集第2号の刊行	2017.12.20	国語科教職課程履修性	編集を担当。藏中教授とともに教育実践を冊子にまとめた	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
『日本の文学理論　アンソロジー』	共	2017.06	水声社	「物語論」pp.93-126 共著/河田学・笹尾佳代・西川貴子。「読者論」pp.207-248 共著/岩松正洋・菊池暁・笹尾佳代
学術論文				
「人を憂うるカー樋口一葉『たけくらべ』」	単	2017.08	『日常を拓く知2　やさしさ』世界思想社	pp.73-91
「作品の映画化にみる1950年代の由起しげ子評価」	単	2018.01	『作家由起しげ子の視界-戦後日本の文化と社会』藏中さやか編、神戸女学院大学由起しげ子研究会	pp.106-117
学会発表				
『女人芸術』の新人作家―社会運動と(文学)の交渉	単	2018.01.21	国際シンポジウム「1930年前後の文化生産とジェンダー」	「アジアの中の日本文化」研究センター　国際シンポジウム(日本学術振興会研究費補助金基盤研究(B)「1930年前後における女性作家・知識人のヘゲモニー闘争-『女人芸術』を通して」関連企画)
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				
「義太夫」「容色/器量」	単	2017.05	『漱石事典』翰林書房	
「達人大勝負」「ツチノコをたべる」「壺坂」「どさくさまぎれ」「ムジナ鍋(にがい釜)」「人間ざらい」「ねじり飴」「夢野町はるあるき」	単	2017.10	『田辺聖子文学事典　ゆめいろ万華鏡』和泉書院	
「由起しげ子と視聴覚メディアとの関わり事例一覧」	単	2018.01	『作家由起しげ子の視界-戦後日本の文化と社会』	pp.157-170
「由起しげ子関連文献目録」	共	2018.01	『作家由起しげ子の視界-戦後日本の文化と社会』	共著/碓井美沙季。pp.137-156
「由起しげ子の手紙(翻刻・解説)」	共	2018.01	『作家由起しげ子の視界-戦後日本の文化と社会』	共著/藏中さやか。pp.219-223
「外山滋比古「失敗談」教授資料」	共	2018.03	『新編　現代文B　教授資料[1]』数研出版	pp.103-124

研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額	支給年度
1920～30年代の大衆文学の展開とメディア・ミックス現象に関する総合的研究	日本学術振興会研究費補助金若手研究(B)		代	0千円	2017年度
1930年前後における女性作家・知識人のヘゲモニー闘争『女人芸術』を通して	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(C)		分	50千円	2017年度
由起しげ子と戦後日本	神戸女学院大学研究所総合研究助成		分	1,407千円 (総額)	2017年度
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要		
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間		学会役員名			
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
学外機関委員等					
就任期間		機関名・委員名・役職名			
その他社会活動上特記すべき事項					
海外での活動					
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること					
期間	国名	概要			

氏名／所属／職名

渡部 充 WATANABE Mitsuru / 総合文化学科 / 准教授

専門分野					
イギリス文学、沖縄学、女性学					
研究課題					
ユートピア文学、イギリス・ロマン派					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
欧米文化特殊研究(I), 知への好奇心II, 女性学(理論編), 外国語セミナー(英語I), 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), クローバーゼミ					
担当授業科目(大学院)					
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要		
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
学術論文					
学会発表					
その他の研究発表、演奏					
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
学外機関委員等					
就任期間	機関名・委員名・役職名				
その他社会活動上特記すべき事項					
海外での活動					
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること					
期間	国名	概要			

氏名／所属／職名

小林 隆道 KOBAYASHI Takamichi / 総合文化学科 / 専任講師

専門分野						
中国史						
研究課題						
10-14世紀中国における統治の諸相						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
アジア史入門, アジア史研究, 日本アジア関係史, 外国語セミナー(中国語), プロジェクトA(IV), 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文						
担当授業科目(大学院)						
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要		
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
著書・CD						
学術論文						
「宋代转运使之“模範”——北宋后期到南宋の中央政治和地方統治」(査読あり)	単	2017.07	鄧小南主編『过程・空間：宋代政治史再探研』北京大学出版社			
学会発表						
「宋代中国史研究の“新”史料と“新”視角」	単	2017.07.08	アジア史連絡会第1回研究会、岡山大学			
「回歸史料，展開研究：日本宋代史研究的動向」	単	2017.08.25	“《宋会要》整理与研究”国际学术研讨会，中国社会科学院			
「南宋後期加封文書の發出過程—以《道藏》所收《三茅真君加封事典》爲分析對象—」	単	2017.09.02	史料的新可能性：第二届宋遼西夏金元史の日中青年學者的交流會、大阪市立大学			
「顯隱相交—宋末元初的陵陽牟氏與〈玄妙觀重修三門記〉—」	単	2017.09.14	Second Conference on Middle Period Chinese Humanities, Leiden University			
南宋公文書「加封三茅真君誥」の發出過程と刻石	単	2017.10.29	広島史学研究会大会、広島大学			
「南宋初期の偽公主」	単	2017.12.09	アジア史連絡会第2回研究会、就実大学			
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要			
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間		学会役員名				

公開講座				
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		
2017.07.29-08.01	台湾	プロジェクト科目「戦争と平和を考える」での学生引率		

氏名／所属／職名

栗山 圭子 KURIYAMA Keiko / 総合文化学科 / 専任講師

専門分野					
日本古代中世史					
研究課題					
日本古代中世王家成立史、日本古代中世家族史					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
日本史(I), 史料で探る日本の歴史, 社会思想史, プロジェクトA(II), プロジェクトB(I), 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文					
担当授業科目(大学院)					
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要	
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
学術論文					
「日本中世における『母』」(査読あり)	単	2018.03	神戸女学院大学女性学インスティテュート『女性学評論』32号	pp.1-23。	
「歴史学の成果と地理歴史科教育法」	単	2018.03	神戸女学院大学教職センター委員会『神戸女学院大学教職センター研究紀要』1巻2号	pp.69-78。	
学会発表					
「日本中世における『母』」	単	2017.09	神戸女学院大学女性学インスティテュート主催第2回女性学研究会、於神戸女学院大学		
その他の研究発表、演奏					
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要		
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間		学会役員名			
2017.06－現在		大阪歴史学会・編集委員			
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
学外機関委員等					
就任期間		機関名・委員名・役職名			
2017.04－現在		東京大学史料編纂所一般共同研究員			
2017.12－現在		兵庫県三木市『三木市史』編集委員会古代史部会委員			

その他社会活動上特記すべき事項		
海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

氏名／所属／職名

戸江 哲理 TOE Tetsuri / 総合文化学科 / 専任講師

専門分野						
社会学						
研究課題						
子育てひろばの社会学的研究						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
家族社会学, 質的調査法, 子どもの社会学, 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文						
担当授業科目(大学院)						
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要		
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
著書・CD						
『入門 家族社会学』(教科書)	共	2017.04.01	新泉社	共著/永田夏来、松木洋人。pp.199-214。		
『和みを紡ぐ——子育てひろばの会話分析』	単	2018.02.20	勁草書房			
学術論文						
学会発表						
「第1部 自由報告」、「第2部 <i>Studies in Ethnomethodology</i> 刊行50周年記念企画『エスノメソロジーのこれまでとこれから』」	単	2017.10.08	日本エスノメソロジー・会話分析研究会2017年度秋の研究大会、関西学院大学	司会		
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
2015.09-現在	日本エスノメソロジー・会話分析研究会・世話人					
2017.04-現在	社会言語科学会学会誌編集委員					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
学外機関委員等						
就任期間	機関名・委員名・役職名					
その他社会活動上特記すべき事項						
海外での活動						
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること						
期間	国名	概要				

専門分野					
作曲					
研究課題					
オペラ作曲					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
和声学(I), 和声学(II), 作・編曲基礎実技(I), 対位法(I), 対位法(II), 管弦楽法, 作曲Minor(I), 作曲Minor(II), 作曲実技, 作曲Second Major(II)					
担当授業科目(大学院)					
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要	
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
学術論文					
学会発表					
演奏会・発表会					
第54回京都合唱祭	共	2017.06.04	ロームシアター京都	曲名/「丸竹夷」作曲	
lieder studio SP	共	2017.07.29	Espaço Cachuera (São Paulo)	曲名/「ていんさぐぬ花」作曲	
結2017演奏会	共	2017.10.25	札幌市ちえりあホール	曲名/「祝唄」「ていんさぐぬ花」作曲	
作曲・編曲・振付					
結2017演奏会	共	2017.10.25	札幌市ちえりあホール	曲名/「祝唄」(ピアノ伴奏版) 編曲 初演	
その他の研究発表、演奏					
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
公開レッスンでの指導					
コンクール等の審査					
コンクール審査: 和歌山県合唱コンクール	共	2017.08.03	海南市民交流センター	主催/和歌山県合唱連盟、朝日新聞者和歌山総局。	
コンクール審査:NHK全国学校音楽コンクール京都大会中学の部	共	2017.08.08	長岡京記念文化会館	主催/NHK京都放送局、全日本音楽教育研究会。	

コンクール審査:NHK全国学校音楽コンクール京都大会小学校・高等学校の部	共	2017.08.09	長岡京記念文化会館	主催/NHK京都放送局、全日本音楽教育研究会。
コンクール審査:NHK全国学校音楽コンクール滋賀大会中学校・高等学校の部	共	2017.08.11	草津クレアホール	主催/NHK大阪放送局、全日本音楽教育研究会。
コンクール審査:NHK全国学校音楽コンクール大阪大会中学校の部 予選A	共	2017.08.14	NHK大阪ホール	主催/NHK大阪放送局、全日本音楽教育研究会大阪府支部。
コンクール審査:NHK学校音楽コンクール大阪大会中学校の部 予選B	共	2017.08.15	NHK大阪ホール	主催/NHK大阪放送局、全日本音楽教育研究会大阪府支部。
コンクール審査:NHK学校音楽コンクール和歌山県コンクール小学校の部	共	2017.08.17	紀南文化会館大ホール	主催/NHK和歌山放送局、全日本音楽教育研究会、和歌山県音楽教育連盟。
コンクール審査:NHK学校音楽コンクール和歌山県コンクール中学校・高等学校の部	共	2017.12.18	紀南文化会館大ホール	主催/NHK和歌山放送局、全日本音楽教育研究会、和歌山県音楽教育連盟。
コンクール審査:第11回奈良ヴォーカルアンサンブルコンテスト	共	2017.12.17	さざんかホール	主催/奈良県合唱連盟。
学外機関委員等				
就任期間		機関名・委員名・役職名		
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

専門分野				
声楽				
研究課題				
オペラ, 歌曲, 宗教曲				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
伴奏実習(I), 伴奏実習(II), 伴奏実習(III), 伴奏実習(IV), 声楽Major(I), 声楽Major(II), 声楽Major(III), 声楽Major(IV)				
担当授業科目(大学院)				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
演奏会・発表会				
関西二期会第87回オペラ公演:公演監督	共	2017.05.27, 28	あましんアルカイックホール	主催/関西二期会 共演/ダニエル・アジマン 関西二期会 他 曲目/ブッチーニ:オペラ「イリス」
新作能「伽羅沙」	共	2017.09.08	いずみホール	主催/ダンスウェスト 共演/梅若玄祥、山本東次郎 曲目/ベッリーニ:「清き女神よ」(オペラ「ノルマ」)、ブッチーニ:「歌に生き、恋に生き」(オペラ「トスカ」)、ルッチ「アヴェ・マリア」
九志会	共	2017.09.09	Muse	主催/久志会 曲目/ベッリーニ「親しいお友達」(オペラ「ノルマ」)
イタリア歌曲の流れ(イタリアの風景) 公演監督	共	2017.11.14	兵庫県芸文神戸女学院小ホール	主催/関西二期会 共演/関西二期会 曲目/ロッシーニ、レスピーギ、ベッリーニ、ヴェルディ、レオンカヴァッロ、マスカーニ、他のイタリア歌曲
ペルージャ音楽祭オペラガラコンサート	共	2017.08.16	ペルージャ Sala dei Notale	主催/ペルージャ音楽祭 共演/Eathan Shumeizzer, Brunensis Virutuosi Orchestra 曲目/ベッリーニ:オペラ「ノルマ」、ヴェルディ;オペラ「椿姫」より
梅若玄祥襲名披露	共	2017.06.05	ロイヤルホテル	主催/梅若会 曲目:ドジャース「すべての山に登れ」他
作曲・編曲・振付				
その他の研究発表、演奏				
クリスマス礼拝	単	2017.12.15	神戸女学院講堂	曲目/すてきな誕生日
その他の著作、訳書等				
研究助成金の受給状況				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別
産官学連携の受給状況				

その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要		
社会貢献活動				
学会役員				
就任期間	学会役員名			
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
公開レッスンでの指導				
和歌山県中学校コーラス講座	単	2018.02.18	和歌山県公立中学校	主催/和歌山県
関西二期会オペラスタジオ イタリア歌曲講座	単	2017.09.19	グリーンホール	主催/関西二期会
イタリア歌曲の流れ 講習会1	単	2017.10.14	グリーンホール	主催/関西二期会
イタリア歌曲の流れ 講習会2	単	2017.11.03	グリーンホール	主催/関西二期会
イタリア歌曲の流れ 講習会3	単	2017.11.12	グリーンホール	主催/関西二期会
コンクール等の審査				
関西二期会オペラ公演「カヴァレリア・ルスティカーナ」「パリアッチキャストオーディション	共	2017.05.14	グリーンホール	主催/関西二期会
関西二期会オペラ公演「カヴァレリア・ルスティカーナ」「パリアッチキャストオーディション	共	2017.05.28	グリーンホール	主催/関西二期会
関西二期会会員オーディション	共	2017.06.02	グリーンホール	主催/関西二期会
大阪国際音楽コンクール	共	2017.07.22	神戸女学院音楽館ホール	主催/大阪国際音楽コンクール
ベートン音楽コンクール(予選)	共	2017.08.01	宝塚ベガホール	主催/ベートン音楽コンクール
日本演奏家コンクール	共	2017.08.20	アイフォニックホール	主催/日本演奏家コンクール
岡山県高校独唱コンクール	共	2017.08.22	倉敷市文芸会館	主催/岡山県教育委員会
東京国際声楽コンクール	共	2017.08.26	灘区民ホール	主催/東京国際声楽コンクール
NHK全国学校音楽コンクール	共	2017.09.02	NHKホール	主催/NHK
NHK全国学校音楽コンクール	共	2017.09.03	NHKホール	主催/NHK
ベートン音楽コンクール(地区本選)	共	2017.09.30	豊中芸術文化ホール	主催/ベートン音楽コンクール
大阪国際音楽コンクール	共	2017.10.08	高槻芸術ホール	主催/大阪国際音楽コンクール
全日本高等学校声楽コンクール	共	2017.10.21	久住くじゅうサンホール	主催/竹田市教育委員会
全日本高等学校声楽コンクール	共	2017.10.22	久住くじゅうサンホール	主催/竹田市教育委員会
あおによし音楽コンクール	共	2017.11.19	大和高田さざんかホール	主催/あおによし音楽コンクール
日伊声楽コンクール	共	2017.06.14	プレラホール	主催/読売新聞
関西二期会オペラスタジオソロ試験	共	2018.02.04	グリーンホール	主催/関西二期会
関西二期会オペラスタジオオペア試演会	共	2018.03.04	グリーンホール	主催/関西二期会
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
-2018.03.31	関西二期会副理事長			
-2018.03.31	神戸大学コンソーシアム理事			
-2018.03.31	宝塚演奏連盟運営委員			
-2018.03.31	宝塚ベガコンクール理事			
-2018.03.31	日伊声楽コンクール審査員			
-2018.03.31	大阪国際音楽コンクール審査員			
-2018.03.31	東京国際声楽コンクール審査員			
-2018.03.31	ベートン音楽コンクール審査員			
-2018.03.31	日本演奏家コンクール審査員			
-2018.03.31	全日本高校声楽コンクール審査員			
その他社会活動上特記すべき事項				

海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要
2017.08.03-19	イタリア	ベルージャ音楽祭招聘講師として指導、演奏
2018.03.21-26	アメリカ	サム・ヒューストン大学学長表敬訪問、神戸女学院大学生との合同オペラリハーサル、本番の観劇

氏名／所属／職名

佐々 由佳里 SASSA Yukari / 音楽学科 / 教授

専門分野				
ピアノ				
研究課題				
音色とタッチの関わりについて, 室内楽(ピアノトリオ、ピアノを含む室内楽作品)				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
ピアノMajor(II), ピアノMajor(III), ピアノMajor(IV), 室内楽(I), 室内楽(II)				
担当授業科目(大学院)				
器楽実技I				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
室内楽の愉しみ(室内楽クラス発表会)開催	2017.07.24	音楽学部学生	音楽館ホールで開催	
室内楽の愉しみ(室内楽クラス発表会)開催	2018.02.14	音楽学部学生	音楽館ホールで開催	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
演奏会・発表会				
トリオ・フォンターナ2017夏	共	2017.07.21	きびドーム	主催/有田川町教育委員会 Schubert ピアノトリオ第2番 他
トリオ・フォンターナ2017夏	共	2017.07.22	阪南市立サラダホール	主催/はんなりで音楽を楽しむ会 Schubert ピアノトリオ第2番 他
トリオ・フォンターナ2017夏	共	2017.07.23	サロン ドゥ フローラ	主催/ サロン ドゥ フローラ Schubert ピアノトリオ第2番 他
アウトリーチコンサート	共	2017.09.19	楽々むら(豊岡)	Chopin ノクターン、Sarasate チゴイネルワイゼン 他
月光の詩コンサート	共	2017.09.19	アールベルアンジェ豊岡	主催/豊岡丸山川ロータリークラブ Haydn ピアノ三重奏曲、Chopin ノクターン 他
佐々由佳里室内楽シリーズVol.5 Winter Concert	共	2018.02.17	岸和田市立自泉会館	Schumann ピアノ四重奏曲Op.47, Mendelssohn 交響的変奏曲 他
佐々由佳里室内楽シリーズVol.5 Winter Concert	共	2018.02.18	BBプラザ美術館	Schumann ピアノ四重奏曲Op.47, Mendelssohn 交響的変奏曲 他
作曲・編曲・振付				
その他の研究発表、演奏				
Friendship Concert 2017	共	2017.11.03	金曜日公開プログラム	Mozart ピアノ四重奏曲K.478 第1楽章
マイナープログラムの現状と課題(発表)	単	2017.10.11	教授会研修会	
その他の著作、訳書等				
研究助成金の受給状況				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別
産官学連携の受給状況				
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要		

社会貢献活動				
学会役員				
就任期間		学会役員名		
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要
大東楽器 課題曲講座	単	2017.06.11	ミュージデュオ大東	ピアノフェスティバル課題曲
公開レッスンでの指導				
JPTAオーディション本選出場者のための試演会(アドヴァイザー)	共	2018.03.11	三木楽器開成館サロン	リスト/こびとの踊り、ショパン/華麗なる変奏曲、他
コンクール等の審査				
第2回ヤマハジュニアコンクール地区本選	共	2017.04.02	栗東文化会館	ヤマハ音楽振興会
第2回ヤマハジュニアコンクール地区本選	共	2017.04.22	和歌山市民会館	ヤマハ音楽振興会
第50回カワイピアノコンクール	共	2017.04.23	クレオ大阪東	カワイ音楽振興会
泉の森フレッシュコンサート	共	2017.06.03	エブノ泉の森ホール	泉佐野市文化振興財団
奈良県独奏・独唱コンクール	共	2017.08.17	郡山城ホール	奈良県高校音楽研究会
摂津音楽祭 予選	共	2017.10.06 -08	摂津市民会館	摂津市施設管理公社
第11回ベーテン音楽コンクール地区本選	共	2017.11.12	神戸女学院講堂	ベーテン音楽コンクール
日本ピアノ教育連盟ピアノオーディションC部門	共	2017.11.18	神戸女学院大学音楽館 ホール	日本ピアノ教育連盟
摂津音楽祭 本選	共	2017.11.23	摂津市民会館	摂津市施設管理公社
アルカスコンクール 本選	共	2017.12.03	アルカスホール	アルカスコンクール実行委員会
大東楽器ピアノフェスティバル 本選	共	2017.12.23 -24	門真ルミエールホール	大東楽器
みおつくし音楽祭 本選	共	2018.01.08	中央公会堂	みおつくし音楽祭実行委員会
コウキ商事ピアノフェスティバル	共	2018.01.27	秋篠音楽堂	コウキ商事
学外機関委員等				
就任期間		機関名・委員名・役職名		
2017.04-2018.03		岸和田文化事業協会理事		
2017.04-2018.03		(公財)日本ピアノ教育連盟関西支部幹事		
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		
2017.05.24	オーストリア	インターネット会議システムを使って、モーツァルテウム音楽大学ブラッグ教授のピアノレッスンを実施(国内で作業)		
2017.06.12	オーストリア	インターネット会議システムを使って、モーツァルテウム音楽大学ブラッグ教授のピアノレッスンを実施(国内で作業)		
2017.10.29－11.05	オーストリア	Kobe College & Mozarteum Friendship Week 2017の開催。公開レッスン、マスタークラス、ワークショップ、Friendship Concert、学生交流コンサート、高校生のためのヴァイオリン特別レッスン他を実施(国内で作業)		
2017.11.29	オーストリア	インターネット会議システムを使って、モーツァルテウム音楽大学ブラッグ教授のピアノレッスンを実施(国内で作業)		
2018.01.24	オーストリア	インターネット会議システムを使って、モーツァルテウム音楽大学ブラッグ教授のピアノレッスンを実施(国内で作業)		

専門分野				
舞踊				
研究課題				
振り付け, 演出				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
アナライズクラス(I), アナライズクラス(II), アナライズクラス(III), アナライズクラス(IV), 舞踊レパートリークラス(I), 舞踊レパートリークラス(II), 舞踊レパートリークラス(III), 舞踊レパートリークラス(IV), ソロリサイタル(舞踊), 卒業公演				
担当授業科目(大学院)				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
演奏会・発表会				
作曲・編曲・振付				
PDA Performance Collection vol.5-豪華絢爛-EXTRAVAGANZA 演出・振付	単	2017.05.13-14	森ノ宮ピロディホール	Here we are!
Dance at the Gathering 2017 演出・振付	単	2017.07.27	NHK大阪ホール	Absence of Story、For James
PASSAGES 演出・振付	単	2017.11.03-05	SOTA Sutudio Theatre (Singapore)	Unexpected B
舞踊専攻第9回卒業公演 演出・振付	単	2017.12.14-16	神戸女学院大学エミリー・ブ라운記念館スタジオA	Absence of Story、Current of Wonder(初演)
日本バレエ協会中部支部公演 コンテンポラリーダンス&バレエ公演 演出・振付	単	2018.01.20-21	名古屋市芸術創造センター	Absence of Story
舞踊専攻第12回公演 演出・振付	単	2018.03.08-09	神戸文化ホール 中ホール	Albuim、In the blink of an eye、Zero Body、Calling(初演)
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				
研究助成金の受給状況				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別
				支給額
				支給年度
産官学連携の受給状況				
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要		
社会貢献活動				
学会役員				
就任期間	学会役員名			
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要

公開レッスンでの指導				
全京都洋舞協議会 第1回Kyoto Danceworkshop	単	2017.04.02-03	京都芸術センター	コンテンポラリーダンス指導
第11回アトリエヨシノ・バレエセミナー		2017.12.26-29	アトリエヨシノ本社スタジオ	コンテンポラリーダンス指導
European Ballet Grand Prix		2018.02.06	Dancearts Studio(Vienna)	コンテンポラリーダンス指導
コンクール等の審査				
NBAバレエコンクール	共	2018.01.06	メルパルクホール東京	日本バレエアカデミー
International Ballet and Contemporary Dance Competition	共	2018.02.06-09	Muth Theatre(Vienna)	European Ballet Grand Prix
第5回全国MIEバレエコンペティション	共	2018.03.04	桑名市民会館	全国MIEバレエコンペティション実行委員会
学外機関委員等				
就任期間		機関名・委員名・役職名		
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		
2017.09.04-22	シンガポール	シンガポールダンスシアターにて振付指導		

氏名／所属／職名

田中 修二 TANAKA Shuji / 音楽学科 / 教授

専門分野						
ピアノ						
研究課題						
ピアノ音楽と、その指導について						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
ピアノMajor(I), ピアノMajor(II), ピアノMajor(III), ピアノMajor(IV)						
担当授業科目(大学院)						
器楽実技I, 器楽実技II						
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要			
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
著書・CD						
SHUJI TANAKA PORTRAIT (Blu-ray)	単	2017.09.01	オフィス・ラゲル	演奏会のライブ映像 研究所出版助成		
学術論文						
学会発表						
演奏会・発表会						
Perugia Music Fest 2017	共	2017.08.07	Perugia Basilica San Pietro	ラフマニノフ:ピアノ協奏曲第2番		
KC-Preiner音楽院交流演奏会	共	2018.03.09	Eherbar Saal	ラフマニノフ:音の絵 Op.30-8,9		
作曲・編曲・振付						
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
-現在	全日本ピアノ教育連盟運営委員					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
兵庫県学生ピアノコンクール課題曲講座	単	2017.06.01	神戸中華会館	ヤマハ神戸店主催		
兵庫県学生ピアノコンクール課題曲講座	単	2017.06.07	豊岡市岡楽器店ホール	岡楽器店		
兵庫県学生ピアノコンクール課題曲講座	単	2017.06.08	加古川市オクダ楽器	オクダ楽器		
公開レッスンでの指導						
コンクール等の審査						
ヤマハコンクール 中国エリアエリアファイナル	共	2017.04.01	広島市安芸区民センター	主催/ヤマハミュージックリテイリング		
姫路パルナソスコンクール	共	2017.05.14	姫路パルナソスホール	主催/姫路文化振興財団		
兵庫県学生ピアノコンクール予選	共	2017.07.28	太子町あすかホール	主催/神戸新聞社		

全日本学生音楽コンクール予選	共	2017.09.09 -10,15-18	フェニックスホール	主催/毎日新聞社
ベートンコンクール地区本選	共	2017.10.15	神戸芸術センター	主催/ベートンコンクール事務局
全日本学生音楽コンクール本選	共	2017.10.22	フェニックスホール	主催/毎日新聞社
ヤマハコンクール予選	単	2017.11.23	加古川アラベスクホール	主催/オクダ楽器
ベートンコンクール地区本選	共	2017.12.24	作陽音大ホール	主催/ベートンコンクール事務局
ヤマハコンクール予選	共	2018.01.20	神戸産業振興センター	主催/ヤマハ神戸店
学外機関委員等				
就任期間		機関名・委員名・役職名		
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		
2017.08.03-19	イタリア	ペルージャ音楽祭、現地での参加者指導及び本学参加学生の引率、サポート		
2018.03.05-14	オーストリア	プライナー音楽院との交流。現地学生の指導および本学学生のサポート		

専門分野				
音楽学				
研究課題				
ピアニスト小倉末子(1891-1944)の再評価, 初期神戸女学院の音楽教育, 社会における音楽の役割				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
音楽史(I)(諸民族の音楽を含む), 音楽によるアウトリーチ(講義), 音楽によるアウトリーチ(実習), ミュージック・コミュニケーション講座, 初期神戸女学院, 女性学(実践編)				
担当授業科目(大学院)				
副論文制作I, 副論文制作II				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
西宮市立門戸幼稚園でのアウトリーチ実習	2017.06.02	幼稚園児	学外での実習とその準備を指導	
西宮市立鳴尾北幼稚園でのアウトリーチ実習	2017.09.29	幼稚園児	学外での実習とその準備を指導	
野木病院でのアウトリーチ実習	2017.11.04	入院患者および医療関係者	学外での実習とその準備を指導	
国立病院機構兵庫中央病院でのアウトリーチ実習	2017.11.09	入院患者および医療関係者	学外での実習とその準備を指導	
雲雀丘学園小学校でのアウトリーチ実習	2017.12.15	小学校4年生4クラス	学外での実習とその準備を指導	
兵庫県立東はりま特別支援学校でのアウトリーチ実習	2018.03.01	高校3年生	学外での実習とその準備を指導	
国立病院機構刀根山病院でのアウトリーチ実習	2018.03.08	入院患者および医療関係者	学外での実習とその準備を指導	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
『C.B. デフォレスト書簡の解説(III)(1927)アメリカン・ボード宣教師文書より』	共	2018.01.31	神戸女学院大学「宣教師文書」研究会	共著/飯謙、白井由美子。pp.16-25。
『作家由紀しげ子の視界、戦後日本の文化と社会』	共	2018.01.31	神戸女学院大学	共著/藏中さやか、笹尾佳代、河西秀哉。pp.75-87。
学術論文				
「近代日本における芸術歌曲としての『日本歌曲』概念の成立」	単	2017.06.20	『神戸女学院大学論集』64巻1号	pp.97-110。
「駒井静江と神戸女学院の音楽教育」	単	2018.03.20	『女性学評論』第32号	pp.75-92。
学会発表				
「駒井静江と神戸女学院の音楽教育」	単	2017.10.29	日本音楽学会第68回全国大会、京都教育大学	
演奏会・発表会				
「子どものための七タコンサート」(子どものためのコンサート・シリーズ第47回)	共	2017.07.01	神戸女学院講堂	主催/神戸女学院大学音楽学部。企画・制作・指導。
第8回「楽器で遊ぼう! 子どものための音楽作りワークショップ」	共	2017.10.14	神戸女学院大学音楽館ホール	主催/神戸女学院大学音楽学部。企画・制作。
「子どものためのスペシャル・コンサート」(子どものためのコンサート・シリーズ第48回)	共	2017.10.28	神戸女学院講堂	主催/神戸女学院大学音楽学部。企画・制作。
「子どものためのクリスマス・コンサート」(子どものためのコンサート・シリーズ第49回)	共	2017.12.09	神戸女学院講堂	主催/神戸女学院大学音楽学部。企画・制作。
作曲・編曲・振付				
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				
「子どものためのスペシャル・コンサート～室内オーケストラで聴く動物と音楽」	単	2017.09.20	『アウトリーチ通信』第30号、神戸女学院大学音楽学部アウトリーチ・センター	pp.1-3。

「今後の活動」	単	2017.09.20	『アウトリーチ通信』第30号、神戸女学院大学音楽学部アウトリーチ・センター	p.11。	
「子どものためのスペシャル・コンサート～指揮者ってなあに？」	単	2018.03.20	『アウトリーチ通信』第31号、神戸女学院大学音楽学部アウトリーチ・センター	pp.1-2。	
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額	支給年度
植民地における近代音楽の帰属意識～東アジアとオーストラリアの芸術歌曲の場合(課題番号: 15K02117)	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(C)		分	35千円	2017年度
「宣教師文書の解読と解明～1920年代後半のデフォレスト文書を中心に」	神戸女学院大学研究所総合研究助成		代	1,500千円(総額)	2017年度
「由起しげ子と戦後日本」	神戸女学院大学研究所総合研究助成		分	1,407千円(総額)	2017年度
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
2017.04.01-2019.03.31	日本音楽学会機関誌編集委員				
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
公開レッスンでの指導					
コンクール等の審査					
学外機関委員等					
就任期間	機関名・委員名・役職名				
2017.04-2018.03	大阪市クラシック事業事業者選定委員会審査委員				
2017.04-2018.03	文化庁芸術祭執行委員会審査委員				
その他社会活動上特記すべき事項					
海外での活動					
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること					
期間	国名	概要			
2017.05.15-16	アメリカ	ハーヴァード大学ホートン・ライブラリーでの資料調査			
2017.05.17	アメリカ	ニューイングランド音楽院でのアウトリーチ担当者会議			

専門分野				
声楽				
研究課題				
オペラ, 歌曲, 宗教曲				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
声楽Major(I), 声楽Major(II), 声楽Major(III), 声楽Major(IV), 声楽Minor(II), 声楽Minor(IV), 声楽Second Major(I), 声楽Second Major(II), 伴奏実習(II), 伴奏実習(III), 伴奏実習(IV), オペラ実習				
担当授業科目(大学院)				
声楽実技I, 副専攻特別実習				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
演奏会・発表会				
東日本大震災復興チャリティコンサート 音のちから『集』復興のちから	共	2017.05.05	ザ・シンフォニーホール	主催/関西音楽人のちから『集』実行委員会。共演/井村誠貴、後藤恭子他。曲名/エルガー「威風堂々」 オルフ「カルミナ・ブラーナ」他。
関西二期会第87回オペラ公演 オペラ「イリス」 オオサカ役	共	2017.05.27	あましんアルカイックホール	主催/公益社団法人関西二期会。指揮/ダニエーレ・アジマン 演出/井原広樹 管弦楽/大阪交響楽団 共演/福田祥子、大谷圭介、鬼一薫 他。
ドイツ歌曲の流れ Vol.28	共	2017.07.20	兵庫県芸文センター 神戸女学院小ホール	主催/公益社団法人関西二期会。共演/中村展子 他。曲目/シューマン「ひそかな涙」 シューベルト「全能の神」
Canzone da KOBE Vol.19	共	2017.08.05	神戸新聞松方ホール	主催/兵庫県音楽活動推進会議。共演/伊藤勝、糸井謙三 他。曲目/タリアフェッリ「情熱」 フェリッリ「大きな愛のように」
第212回 大阪交響楽団 定期演奏会 ヴェルディ「レクイエム」 テノールソロ	共	2017.09.21	ザ・シンフォニーホール	主催/一般社団法人 大阪交響楽団。指揮/ダニエーレ・アジマン 共演/尾崎比佐子、福原寿美枝、萩原寛明。
明石フィルハーモニー管弦楽団 第22回定期演奏会	共	2017.09.24	明石市民会館第ホール	主催/明石フィルハーモニー協会。指揮/斉田好男 共演/松田緑、松本千佐子、細川勝 他。 曲目/オペラ「蝶々夫人」より。
第1回明石能舞台コンサート オペラ「蝶々夫人」ハイライト	共	2017.09.29	兵庫県明石公園 西芝生広場	主催/明石能舞台コンサート実行委員。指揮/斉田好男 演出/八百川敏幸。管弦楽/明石フィルハーモニー管弦楽団。共演/松田緑、松本千佐子、細川勝 他。
第26回みつなかオペラ プッチーニ:「妖精ヴィットリ」&「外套」 ルイージ役	共	2017.10.08	川西市みつなかホール	主催/みつなかオペラ実行委員会。指揮/牧村邦彦 演出/井原広樹 管弦楽/ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団。 共演/並河寿美、榎貴志、福原寿美枝 他。
京都市民管弦楽団 第96回定期演奏会	共	2017.10.22	京都コンサートホール	主催/京都市民管弦楽団。指揮/井村誠貴 共演/並河寿美 曲目/オペラ「トスカ」より 星は光りぬ 「トゥーランドット」より 誰も寝てはならぬ 他。

神戸音楽家協会 設立35周年記念演奏会	共	2017.11.26	神戸文化ホール 中ホール	主催/神戸音楽家協会。共演/並河寿美、阪本朋子 他。 曲目/オペラ「トスカ」 星は光りぬ							
2017春日井市民第九演奏会 テノールソロ	共	2017.12.03	春日井市民会館	主催/春日井市、春日井市教育委員会。指揮/井村誠貴 管弦楽/春日井市交響楽団 共演/飯田みち代、早川朋子、片桐直樹。							
岡山市芸術祭 ベートーヴェン”第九”演奏会2017 テノールソロ	共	2017.12.10	岡山シンフォニーホール	主催/(公財)岡山シンフォニーホール。指揮/ハンスイェルク・シェレンベルガー 管弦楽/岡山フィルハーモニック管弦楽団 共演/浜田理恵、福原寿美枝、片桐直樹。							
第24回天理の第九 テノールソロ	共	2017.12.17	天理市民会館 やまのべホール	主催/天理第九の会。指揮/安野英之 管弦楽/天理第九管弦楽団。共演/内藤里美、大賀真理子、鳥山浩詩。							
21世紀の第九 テノールソロ	共	2017.12.28	ザ・シンフォニーホール	主催/朝日放送。指揮/ケン・シエ。管弦楽/日本センチュリー交響楽団。共演/上村智恵、福原寿美枝、キュウ・ウォン・ハン。							
オペラ「西部の娘」 ジョンソン役	共	2018.01.28	大阪市立東成区民センター 大ホール	主催/東成区オペラを楽しむ会。ピアノ/服部容子 演出/中村敬一 共演/平野雅世、松澤政也、竹内直紀、片桐直樹 他。							
関西二期会Presents 映画音楽とオペラアリアへの誘い	共	2018.03.03	たけまるホール	主催/生駒市 指揮/柴田真郁 管弦楽/大阪交響楽団 共演/ガレッジセール他。 曲目/オペラ「トゥーランドット」誰も寝てはならぬ、マイウェイ 他。							
関西二期会Presents 映画音楽とオペラアリアへの誘い	共	2018.03.04	大淀町文化会館あらかしホール	主催/生駒市 指揮/柴田真郁 管弦楽/大阪交響楽団 共演/ガレッジセール他。 曲目/オペラ「トゥーランドット」誰も寝てはならぬ、マイウェイ 他。							
日本オペラプロジェクト2017 「夕鶴」 与ひょう役	共	2018.03.10	兵庫県芸術文化センター 阪急 中ホール	主催/兵庫県、兵庫県立芸術文化センター。指揮/園田隆一郎 演出/岩田達宗 管弦楽/ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団。共演/佐藤美枝子、柴山昌宣、豊島雄一 他。							
県民芸術劇場 市民合唱とオーケストラ 歓喜の歌！第九シンフォニー テノールソロ	共	2018.03.11	川西市文化会館大ホール	主催/(公財)兵庫県芸術文化協会 指揮/飯守泰次郎 管弦楽/関西フィルハーモニー管弦楽団。共演/尾崎比佐子、福原寿美枝、片桐直樹。							
作曲・編曲・振付											
その他の研究発表、演奏											
その他の著作、訳書等											
研究助成金の受給状況											
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度					
産官学連携の受給状況											
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要									
社会貢献活動											
学会役員											
就任期間	学会役員名										

公開講座				
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要
公開レッスンでの指導				
コンクール等の審査				
2017カワイうたのコンクール	共	2017.04.22	クレオ大阪南	主催/カワイ音楽コンクール委員会
第9回東京国際声楽コンクール	共	2017.09.02	篠山市立たんば田園交響 ホール	主催/一般社団法人 東京国際芸術協会
The2017 11th ベーテン音楽コンクール	共	2017.09.30	豊中芸術文化センター	主催/ベーテン音楽協会
学外機関委員等				
就任期間		機関名・委員名・役職名		
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

専門分野				
ピアノ				
研究課題				
ピアノ実技と演奏法				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
ピアノ/Major(I), ピアノ/Major(II), ピアノ/Major(III), ピアノ/Second Major(II), ピアノ/Minor(I), ピアノ/Minor(III), ピアノ/重奏I				
担当授業科目(大学院)				
室内楽特別実習I, 室内楽特別実習II				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の 名称	単共 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
演奏会・発表会				
ピアノ リサイタル	単	2017.04.01	福岡:飯塚	
演奏会(Violin)	共	2017.04.30 -05.02	熊本:ながす未来館	共演/西江辰郎。曲名/ヴァイオリン・ソナタ第6番、ピアノとヴァイオリンの為のソナタ Op.11 No.1、7つのスペイン民謡組曲他。
演奏会(Flute)	共	2017.05.18	大阪:大阪倶楽部会館	主催/大阪倶楽部。共演/ザビエル・ラック。曲名/バッハ ソナタBWV1033、アンダーソン コンツェルトシュテュック作品3、サン＝サーンス フルートとピアノの為のロマンス、タファネル「魔弾の射手」による幻想曲他。
スピカコンサートNo.165“The Duo”(Cello)	共	2017.06.11	東京:王子ホール	主催/スピカ。共演/ルイス・クラレット。曲名/チェロ・ソナタ第2番ト短調Op.5-2、チェロ・ソナタ第3番ト短調Op.69、チェロ・ソナタ第4番ハ長調Op.102-1他。
ピアノ リサイタル	単	2017.06.23	兵庫:兵庫県立芸術文化センター神戸女学院小ホール	曲名/第1番ハ長調「プレリュード」、第2番イ短調、第3番ハ長調「風景」、第4番ニ短調「マゼッパ」他。
演奏会(Flute)	共	2017.06.24	大阪:ヤマハ大阪なんば店	共演/ザビエル・ラック。曲名/フォーレ フルートとピアノの為のファンタジー、サン＝サーンス フルートとピアノの為のロマンス、プーランク ソナタ他。
神戸特別演奏会～協奏曲のタベ～	共	2017.07.19	神戸国際会館こくさいホール	主催/公益社団法人大阪フィルハーモニー協会。共演/角田鋼亮、吉田南、宮田大。曲名/ピアノ協奏曲第1番変ホ長調S.124、ヴァイオリン協奏曲ニ短調作品47、チェロ協奏曲ト短調作品104他。
公ちゃん古希を祝う(Cello)	共	2017.07.21	東京:王子ホール	主催/スピカ。共演/住野公一。曲名/チェロ・ソナタ第1番ト長調、チェロ・ソナタ第2番ニ長調他。
2017めぐみ講演会(Flute)	共	2017.10.14	兵庫:神戸女学院講堂	主催/公益社団法人神戸女学院めぐみ会。共演/ザビエル・ラック。曲名/ソナタ変ホ長調、アンダンテ・パストラルとスケルツェティーノ他。
ピアノ リサイタル	単	2017.10.22	東京	

岡田将 ピアノ・リサイタル	単	2018.03.03	東京:東京文化会館	主催/コンサートイマジン。曲名/第1番ハ長調「プレリュード」、第2番イ短調、第3番ハ長調「風景」、第4番ニ短調「マゼッパ」他。			
東京・春・音楽祭 ロッシーニとその時代(没後150年記念)～混乱の世を生き抜く知恵と音楽～	単・共	2018.03.25	東京:東京文化会館	主催/東京・春・音楽祭実行委員会。共演/依田真宣、平塚佳子他。曲名/歌劇《オテッロ》序曲、歌劇《ビアンカとフェルナンド》より「悩める父君を」、ソナタ ニ長調他。			
ピアノ リサイタル	単	2018.03.31	ウエルとばた	曲名/バッハ、ブゾーニ シャコンヌ他。			
作曲・編曲・振付							
その他の研究発表、演奏							
その他の著作、訳書等							
研究助成金の受給状況							
研究タイトル		助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
産官学連携の受給状況							
その他研究活動上特記すべき事項		年月		概要			
社会貢献活動							
学会役員							
就任期間		学会役員名					
公開講座							
講座名、講演タイトル		単共の別	年月	場所	概要		
公開レッスンでの指導							
コンクール等の審査							
飯塚新人音楽コンクール 予選	共	2017.05.03-04	福岡:飯塚コスモスコモン	主催/飯塚文化連盟			
飯塚新人音楽コンクール 本選	共	2017.06.04	福岡:飯塚コスモスコモン	主催/飯塚文化連盟			
九州・山口ジュニアピアノコンクール	共	2017.08.22-24	福岡:北九州市立響ホール	主催/九州・山口音楽協会事務局			
第86回 日本音楽コンクール 予選	共	2017.09.02-12	東京:トッパンホール	主催/毎日新聞社、NHK			
第86回 日本音楽コンクール 本選	共	2017.10.21	東京:オペラシティ	主催/毎日新聞社、NHK			
第2回 ソナタコンクール	共	2017.11.12	大阪:フェリーチェホール	主催/株式会社東音企画			
第8回 日本バッハコンクール	共	2017.12.02	兵庫:神戸市産業復興センター	主催/日本バッハコンクール in KOBE 実行委員会			
第10回 ドリカムピアノコンクール	共	2018.03.29-30	福岡:戸畑市民会館(ウエルとばた内)	主催/九州・山口音楽協会、朝日新聞社			
学外機関委員等							
就任期間		機関名・委員名・役職名					
その他社会活動上特記すべき事項							
海外での活動							
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること							
期間	国名	概要					

氏名／所属／職名

辻井 淳 TSUJII Jun / 音楽学科 / 准教授

専門分野					
ヴァイオリン					
研究課題					
からだと楽器の一体化について, アンサンブルの極意, CD録音					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
弦楽合奏(I), 弦楽合奏(II), 弦楽合奏(III), 弦楽合奏(IV), 弦楽器Major(I), 弦楽器Major(III), 室内楽(I), 室内楽(II)					
担当授業科目(大学院)					
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要	
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
学術論文					
学会発表					
演奏会・発表会					
作曲・編曲・振付					
その他の研究発表、演奏					
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
公開レッスンでの指導					
コンクール等の審査					
学外機関委員等					
就任期間	機関名・委員名・役職名				
その他社会活動上特記すべき事項					

海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

専門分野				
Flute Performance and Music Analysis				
研究課題				
Flute Solo, Chamber Music and Orchestral repetiore				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
管楽器Major(I), 管楽器Major(II), 管楽器Major(IV), 器楽Minor(フルート)(I), 管打合奏(I), 管打合奏(II), 管打合奏(III), 管打合奏(IV), リサイタル(I), リサイタル(II), リサイタル(III), 室内楽(I), 室内楽(II)				
担当授業科目(大学院)				
演奏芸術特論I, 演奏芸術特論II, 室内楽特別実習I, 室内楽特別実習II				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
その他の研究発表、演奏				
フルート、ヴァイオリン、ピアノによる三重奏	共	2017.05.14	ベヒシュタイン・ザール・セイベ	Xavier Luck: Flute. Maki Kinoshita: Violin. Kaeko Suzuki: Piano Trio Sonata G-Dur BWV 1038 J.S Bach Andante & Rondo: F.Doppler Freischutz Fantasy: P.Taffanel Trio Madrigal: B.Martinu
大阪倶楽部 主催 ラックザビエル リサイタル	共	2017.05.18	大阪倶楽部会館	Xavier Luck: Flute Masaru Okada: Piano Sonata C-Dur BWV 1033: J.S Bach Concertstück Op.3: J. Andersen Romance for Flute and Piano: C. Saint Saens Freischutz Fantasy: P.Taffanel
クラシックを楽しむ会 in奈良 ピアノ三重奏	共	2017.06.17	秋篠音楽堂	Xavier Luck: Flute. Nobuki Furukawa Cello. Christopher Hinterhuber: Piano Sonata No.2 G-Dur Op.10: C.M Weber Trio for Flute, Cello and Piano in A-Dur Op.78 J.N Hummel Assobio A Jato Duo for Flute and Cello: H. Villa Lobos Trio for Flute, Cello and Piano d-moll Op.49 F. Mendelssohn
Yamaha Japan presents ザビエル・ラック フルートコンサート	共	2017.06.24	ヤマハ大阪なんば店	Xavier Luck: Flute Masaru Okada: Piano Fantasy for Flute and Piano Op.79 G. Faure Romance for Flute and Piano Op.3: C. Saint-Saens Andante Pastoral et Scherzettino P.Taffanel Fantasie sur “Le Freyschutz” from C.M Weber P. Taffanel Sonata for Flute and Piano F. Poulenc Danse de la Chevré A. Honegger Intermezzo from Act 3 Carmen G. Bizet Fantaisie Brillante sur Carmen F. Bourne
ベガにオーケストラがやってきた！	共	2017.06.27	宝塚ベガホール	木村茉莉 ハープ Xavier Luck: モーツァルト:フルートとハープのための協奏曲 K.299

Music Program for the General Assembly of The Kobe College Research Institute	単	2017.06.30	Kobe College Music Hall	Walter Auer: Flute Xavier Luck: Flute Masaru Okada: Piano. Trio Sonata in G-Dur BWV 1039: J.S Bach Concertstück for Flute and Piano Op.3: J. Andersen Valse de Fleurs duo for 2 flutes and Piano E. Köhler Andante and Rondo for 2 Flutes & Piano Op.25: F. Doppler
和泉国際交流会コンサート	共	2017.07.16	和泉国際交流会ICIX	Xavier Luck: Flute. Miki Ueno: Piano Fantasy on themes from Mignon: P.Taffanel Czardas: Monti Sonata in g-moll: Handel. Suite for Flute and Piano: Goddard. Fantasy for Flute and Piano: G. Faure
0歳からのうたとオーケストラコンサート	共	2017.08.27	堺市西文化会館1階ウェスティホール	ラックザビエル:フルート、向井航:チェロ、河内仁志:ピアノ他 舞踏会の美女(アンダーソン)、ハンガリー舞曲(ブラームス)、リベルタンゴ(ピアソラ)他
ウィーン国立歌劇場 演奏会	共	2017.09.12	ウィーン国立歌劇場	Wiener Staatsopern Orchester (2nd Fl.) Le Nozze Di Figaro: W.A Mozart
ウィーン国立歌劇場 演奏会	共	2017.09.16	ウィーン国立歌劇場	Wiener Staatsopern Orchester (2nd Fl.) Salome: Richard Strauss
Chamber Music Concert in ちおん舎 "Magic!"	共	2017.10.08	ちおん舎(京都市中京区)	Xavier Luck: Flute. Maki Kinoshita: Violin. Kaeko Suzuki: Piano Syrinx: C.Debussy Danse Macabre C. Saint Saens Fantasy on Freischütz P.Taffanel Magic Flute Duos W.A Mozart Trio Sonata g-Dur Bwv 1038 J.S Bach Madrigal Sonata H.291 B.Martini
ファンタジーのひと時(2017年度めぐみ公開講座)	共	2017.10.14	神戸女学院講堂	Xavier Luck: Flute. Masaru Okada: Piano. Sonata in E-flat Major BWV 1031 J.S Bach Andante Pastoral et Scherzertino P.Taffanel Konzertstück No.3 for Flute and Piano J. Andersen Sonata in G-Dur KV 301 W.A Mozart Sonata in A-Dur C.Franck
第29回門真市民コンサート	共	2017.11.12	ルミエールホール 小ホール	Vivaldi Flute Concerto Op.10 No. 5 F-Dur
中川晃教コンサート2017 Holy Night	共	2017.12.20	高知県立県民文化ホール	音屋室内管弦楽団(指揮:塚田隆雄) Joy to the world、OH HOLY NIGHT ほかに
中川晃教コンサート2017 Holy Night	単	2017.12.24	ロームシアター京都	音屋室内管弦楽団(指揮:塚田隆雄) Joy to the world、OH HOLY NIGHT ほかに
新春クラシックコンサート	共	2018.01.14	泉大津市文化フォーラム	ラックザビエル:フルート、ラック三智子:フルート、鈴木華重子:ピアノ 愛の挨拶(エルガー)、小舟にて(ドビュッシー)、アメリカ小二重奏曲(ドブラー)、トルコ行進曲(モーツァルト)、幻想即興曲(ショパン)、青春の輝き(カーペンターズ)、チャルダッシュ(モンティ)
アンサンブル神戸第18回特別演奏会	共	2018.02.17	神戸新聞松方ホール	Ensemble Kobe: Tadahiro Yano: Conductor Xavier Luck: 1st Flute. Tragische Overture Op.81: J.Brahms Ein deutsches Requiem Op.45 : J.Brahms

MDW 2. Diplom Solo Recital: Xavier Luck	共	2018.03.08	FestSaal: Universität für Musik und D.Kunst Wien, Austria	Xavier Luck: Flute Atsuko Reibl: Piano Sonata e-moll BWV 1034: J.S Bach Freischütz Fantasy: P. Taffanel Concerto G-Dur K 313: W.A Mozart In an Living Memory: Ichiyanagi Sonata in D-Dur: S. Prokofiev
Wiener Symphoniker: Berlioz and Debussy	共	2018.03.13	Wiener Konzerthaus: Großer Saal; Vienna Austria	Wiener Symphoniker: Xavier Luck: Solo Flöte Emmanuel Ax: Piano Louis Langrée: Conductor Prélude à l'après-midi d'un faune: C.Debussy Konzert für Klavier und Orchester: HK. Gruber Symphonie Fantastique: H.Berlioz
Wiener Symphoniker: Berlioz and Debussy	共	2018.03.14	Wiener Konzerthaus: Großer Saal; Vienna Austria	Wiener Symphoniker: Xavier Luck: Solo Flöte Emmanuel Ax: Piano Louis Langrée: Conductor Prélude à l'après-midi d'un faune: C.Debussy Konzert für Klavier und Orchester: HK. Gruber Symphonie Fantastique: H.Berlioz
Xavier Luck and Daniel Linton France Duo Recital	単	2018.03.16	Gesellschaft für Musiktheater Wien, Austria	Xavier Luck: Flute Daniel Linton France: Piano. Arpeggione Sonata: F. Schubert Introduction und Variationen D.802: F.Schubert In einer Zauberstunde; Fantasy for Flute and Piano (2018): D. Linton-France (b.1973)
Wiener Symphoniker: Brahms 4	共	2018.03.21	Musikverein: Großer Saal; Vienna Austria	Wiener Symphoniker Jakob Hrusa: Conductor Symphonie No.4 e-moll Op.98
Wiener Symphoniker: Brahms 4	共	2018.03.22	Musikverein: Großer Saal; Vienna Austria	Wiener Symphoniker Jakob Hrusa: Conductor Symphonie No.4 e-moll Op.98
Wiener Symphoniker Frühling in Wien	共	2018.03.31	Musikverein: Großer Saal; Vienna Austria	Wiener Symphoniker Adam Fischer: Conductor Xavier Luck 1st Flute Janoska Ensemble Galantai tancok: Z. Kodály František Janoska Musette pour Fritz, „Hommage à Fritz Kreisler“: F. Janoska 24. Caprice; bearbeitet von Janoska Ensemble, Tarantella vs. Niška Banja: Pablo de Sarasate bearbeitet und orchestriert von František Janoska Symphonie Nr. 1, „Impressions along the Danube“: F. Janoska Ungarischer Tanz Nr. 1 g-Moll: J. Brahms Ungarischer Tanz Nr. 5 g-Moll; instrumentiert von Albert Parlow: J. Brahms Slawischer Tanz e-Moll, op. 72/2: A. Dvořák Slawischer Tanz g-Moll, op. 46/8: A. Dvořák Ouverture zur Operette „Die Fledermaus“: Johann Strauß Sohn An der schönen blauen Donau. Walzer, op. 314: Johann Strauß Sohn
作曲・編曲・振付				
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				

研究助成金の受給状況				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額
産官学連携の受給状況				
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要		
社会貢献活動				
学会役員				
就任期間	学会役員名			
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
公開レッスンでの指導				
Muramatsu Flutes Japan Open Flute Lessons and Masterclass with	共	2018.02.22	Muramatsu Recital Hall Osaka Japan	Concerto G-Dur K313, D-Dur K314: W.A Mozart. Debussy: Syrinx. J.S Bach Partita a-moll. Breathing Techniques and Posture.
Ootoya Wind Band Clinic and Flute Masterclass	単	2017.08.25	堺市西文化会館1階ウェスティホール	Wind Band Competition Repertoire and basic Flute and Ensemble Techniques.
コンクール等の審査				
Kansai Orchestra Festival Orchestra Auditions	共	2017.05.13	Osaka School of Music	関西音楽大学協会
堺菅打楽器コンクール	共	2017.11.18	サンスクエア堺	音屋組
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		
2017.09.10-19	Austria	Vienna, Austria. Assisted Hansgeorg Schmeiser's Flute class giving masterclasses as well as studying flute pedagogy and techniques.		

専門分野			
指揮、音楽教育			
研究課題			
オーケストラ作品の演奏表現の追求、オペラ及び合唱作品の音楽表現の追求、オーケストラの指導法研究、教員養成における実践的指導力育成に向けた授業開発、コミュニケーションの活性化による音楽の授業づくり			
教育活動			
担当授業科目(大学)			
作・編曲基礎実技(I), オーケストラ(I), オーケストラ(II), オーケストラ(III), オーケストラ(IV), 弦楽合奏(I), 弦楽合奏(II), 弦楽合奏(III), 弦楽合奏(IV), 合唱(III), 合唱(IV), 演奏・指揮演習, 指揮法, スコアリーディング, 音楽科教育法I, 音楽科教育法II, 音楽科教育法IV, 教職実践演習(中・高), 教育実習I, 教育実習II			
担当授業科目(大学院)			
演奏芸術特論I, オーケストラ特別実習I, オーケストラ特別実習II			
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
教職課程オリエンテーション	2017年度	音楽学科教職課程履修学生	教職課程オリエンテーションの学科別ガイダンスで、教職課程履修上の注意点、教員採用試験の動向と実状、について等を指導した。
音楽科教育法I(教育方法の工夫)	2017.04-2017.07	音楽学科3年生教職課程履修学生	レジュメに対応したPowerPoint資料を作成。映像資料、要点化された図表の視覚認識により、理解の定着を図った。獲得した知識を活用した演習、グループワーク、ディスカッション、プレゼンテーション等を導入し、学習者の主体的、対話的な深い学びの獲得に向け、教育方法の工夫を行った。
音楽科教育法I(琴を用いた実習)	2017.05.31	音楽学科3年生教職課程履修学生	琴を用いた器楽実習を行い、楽器の扱い方、読譜、奏法についての指導を行った。テキストや映像資料の視聴では得られない技能習得へと繋がった。
音楽科教育法II・IV(個々の学生へのケア)	2017.09-2018.01	音楽学科3年生教職課程履修学生	次年度教育実習に向け、学生1人あたり2回の模擬授業を実施した。模擬授業までに、教材研究、授業計画立案、学習指導案作成に関する事前指導を個別に実施した。模擬授業後は、行った授業の振り返り、課題の確認等を特別に行い、授業改善の指導を行った。
指揮法(個々の学生へのケア)	2017.04-2018.01	音楽学科3年次学生	10名の履修学生による集団授業において、1人8分程度の持ち時間内で単独の指揮を行わせる形態を取り入れ、個々の学生の表現欲求と技能課題にあわせた指導を行った。
演奏指揮演習(オーケストラを指揮する機会の提供)	2017.12.05 2017.12.12	音楽学科3年次学生	MC学生が指揮を専門的に学ぶ授業において、ピアノ伴奏による事前準備を行った後、フル編成のオーケストラを実際に指揮する機会を与え、指揮行為の本質的な営みを体感させた。
OG教員による特別講義	2017.11.28 2017.12.05	音楽学科4年生教職課程履修学生	教職実践演習の授業内でOGの現職教諭をお招きし、教育現場の実態についての特別講義を実施した。
教員採用試験の受験指導	2017.04-2017.07	音楽学科4年生学生のうち教員採用試験受験者1名	教員採用試験を受験する学生に対し、準備指導、専門教養、面接、小論文、実技テスト、模擬授業について等を個別に指導した。
教職志望学生のケア	2017.04-2017.12	音楽研究科2年生学生、音楽学科4年生学生のうち教職志望学生5名	教職志望学生に対して、講師登録の方法、私学求人情報の集め方、専門教養、面接、小論文、模擬授業について等を個別に指導した。 2017年度教職志望学生5名中、就職5名(公立小学校常勤教諭2名、公立中学校常勤教諭1名、私立中学校非常勤講師1名、私立小学校非常勤講師1名)。

研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
実践的指導力育成に向けた「音楽科教育法」の授業実践と考察	単	2017.06	神戸女学院大学研究所『神戸女学院大学論集』第64巻第1号	pp.35-50
学会発表				
演奏会・発表会				
麻生フィルハーモニー管弦楽団第65回定期演奏会	共	2017.04.02	多摩市民館大ホール	主催/麻生フィルハーモニー管弦楽団。曲目/サン＝サーンス「歌劇」サムソンとデリラ”よりバッカナール」、サン＝サーンス「交響詩”死の舞踏”」、ベルリオーズ「幻想交響曲」。
八幡市民オーケストラ第49回定期演奏会	共	2017.05.21	八幡市文化センター大ホール	主催/八幡市民オーケストラ。曲目/コープランド「エル・サロネ・ヘヒコ」、ガーシュイン「ラプソディー・イン・ブルー」、ドヴォルザーク「交響曲第9番」。
ベガにオーケストラがやってきた！Vol.8～神戸女学院大学音楽学部オーケストラ in 宝塚～	共	2017.06.27	宝塚ベガホール	主催/宝塚市文化財団、神戸女学院大学音楽学部。曲目/エロール「ザンバ」序曲、モーツァルト「フルートとハープの為の協奏曲」、リムスキー＝コルサコフ「交響組曲”シェヘラザード”」。
山陰フィル・ジュニアオーケストラ 第30回定期演奏会	共	2017.08.20	松江市総合文化センタープラバホール	主催/山陰フィル・ジュニアオーケストラ。曲目/モーツァルト「セレナータ・ノットウルノ」、ブルッフ「ヴァイオリン協奏曲第1番」、リムスキー＝コルサコフ「交響組曲”シェヘラザード”」。
子どものためのスペシャルコンサート～指揮者ってなあに？～	共	2017.10.28	神戸女学院講堂	主催/神戸女学院大学音楽学部アウトリーチセンター。共演/音楽学科有志学生。曲目/ベートーヴェン「交響曲第9番」、チャイコフスキー「白鳥の湖」、ムソルグスキー「展覧会の絵」より抜粋、他。(2台ピアノと打楽器の為の編曲版)。
札幌フィルハーモニー管弦楽団第57回定期演奏会	共	2017.11.03	札幌コンサートホール KITARA	主催/札幌フィルハーモニー管弦楽団。曲名/オッフェンバック「バレエ音楽”パリの喜び”」より、ブルックナー「交響曲第8番(第2稿ハース版)」。
神戸女学院大学音楽学部定期演奏会	共	2017.11.21	兵庫県立芸術文化センターKOBELCOホール	主催/神戸女学院大学音楽学部。曲目/チャイコフスキー「ピアノ協奏曲第1番」、ストラヴィンスキー「バレエ組曲”火の鳥”(1919年版)」。
マイ・ハート・コンサートスペシャル2017	共	2017.12.27	広島国際会議場フェニックスホール	主催/マイ・ハート・コンサート、中国新聞社。共演/マイ・ハート室内オーケストラ。曲目/モーツァルト「ピアノ協奏曲第9番」。ピアノ独奏。
作曲・編曲・振付				
その他の研究発表、演奏				
神戸女学院クリスマス礼拝	共	2017.12.22	神戸女学院講堂	曲名/賛美歌「きよしこの夜」「もとびとこぞりて」、ラター「ともしびのキャロル」、デイビス「世界中でいちばん素敵なお誕生日」、他。
研究助成金の受給状況				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別 支給額 支給年度

産官学連携の受給状況				
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要	
社会貢献活動				
その他の著作、訳書等				
学会役員				
就任期間		学会役員名		
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共 の別 単	年月	場所	概要
インターカレッジ西宮市民講座 探求! オーケストラの世界(計4回)	単	2017.07	西宮市大学交流センター	主催/西宮市大学交流評議会・西宮市。
公開レッスンでの指導				
コンクール等の審査				
学外機関委員等				
就任期間		機関名・委員名・役職名		
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		
2017.07-2018.03	アメリカ	サム・ヒューストン州立大学との合同オペラ公演の準備		
2018.03.17- 2018.03.31	アメリカ	サム・ヒューストン州立大学との合同オペラ公演 学生の引率と米国公演の実施		

氏名／所属／職名

大野 和子 ONO Kazuko / 音楽学科 / 専任講師

専門分野						
作曲						
研究課題						
今を生きる音楽の探究、ピアノ曲の作曲						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
ソルフェージュ(I), ソルフェージュ(II), 和声学(I), 和声学(II), 和声学(III), 和声学(IV), 作・編曲基礎実技(I), 作曲Minor(I), 作曲Minor(II), 楽式論, 楽曲研究(ロマン派)						
担当授業科目(大学院)						
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要		
作曲Minor作品発表会開催		2018.02.09	作曲Minor(I)、(II)履修生	オルチン館合奏室にて開催		
作曲Minor作品発表会開催		2018.02.22	作曲Minor(I)履修生	オルチン館合奏室にて開催		
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
著書・CD						
学術論文						
学会発表						
演奏会・発表会						
作曲・編曲・振付						
「秋も深まるライク ア ミュージック」	共	2017.10.31	京都三条VOX hall	曲名/「秋はたそがれし」編曲 初演		
音楽学科2017年度後期専門部会研究発表会「音楽が生まれる瞬間(とき)」	共	2017.12.06	神戸女学院大学音楽学部オルチン館合奏室	曲名/「無題～ピアノのための」作曲 初演		
その他の研究発表、演奏						
音楽学科2017年度後期専門部会研究発表会「音楽が生まれる瞬間(とき)」	共	2017.12.06	神戸女学院大学音楽学部オルチン館合奏室	曲名/「夏の花に寄せてーピアノのための」作曲 再演 ピアノ演奏 「晩夏～フルートとピアノのために～」作曲 再演 ピアノ演奏/共演 安藤史子非常勤講師		
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
公開レッスンでの指導						
コンクール等の審査						

学外機関委員等		
就任期間		機関名・委員名・役職名
その他社会活動上特記すべき事項		
海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

専門分野				
精神医学、精神分析				
研究課題				
精神分析の実践的諸問題、精神分析と文化、病院臨床における精神分析的アプローチ、関係精神分析、間主観性理論、精神分析におけるフィールド理論				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
西宮市大学交流センター科目J, 精神医学総論, 精神医学各論, 演習IA, 演習IB, 演習IIA, 演習IIB, 卒業研究A, 卒業研究B				
担当授業科目(大学院)				
臨床心理基礎実習, 臨床心理実習, 臨床心理地域実践実習, 臨床精神医学特論, 精神医学特論, 人間科学合同演習I, 人間科学合同演習II				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
「治療者の主観性について」(査読あり)	単	2017.04	精神分析的な精神医学. 9:1-10.	
ケースレポート論文「加害恐怖の女性の治療過程」へのコメント	単	2017.05	精神分析的な精神医学. 9:76-78. 2017.	
「小児生体肝移植においてドナーとなった親の経験のプロセス」(査読あり)	共	2017年度	移植. 52(2・3):204-211. 2017.	共著/武内紗千、萩原邦子、梅下浩司、上野豪久、吾妻壮、師岡友紀、藤原千恵子
「精神分析(アメリカ)」	単	2017.07	臨床心理学. 17(4). 432-433. 2017.	
「分析家の自己愛と怒り」	単	2017.11	精神分析研究. 61(4):469-476. 2017.	
学会発表				
"Analytic challenges in treating patients feeling marginalized: clinical discussions of cases in Japanese practice"	単	2017.05.25	14th Annual Conference of International Association for Relational Psychoanalysis and Psychotherapy, SMC Conference and Function Center, Sydney, Australia.	
助言者:「会食恐怖の症状を持つ男性との治療過程」への助言	単	2017.04.22	日本精神分析的な精神医学会第15回大会、昭和大学医学部付属看護専門学校	
旅立つことの心的意義について	単	2017.04.23	日本精神分析的な精神医学会第15回大会、昭和大学医学部付属看護専門学校.	
シンポジウム「精神科臨床における聴きかたと尋ねかた」シンポジスト:精神療法の場で患者らしさを引き出す方法:関係性に焦点を当てて	単	2017.06.23	第113回日本精神神経学会学術総会、名古屋国際会議場.	
間主観的探求としての精神分析:精神分析症例を通して	単	2017.06.11	第35回日本精神分析協会学術大会年次大会、ホテルウイング四谷.	
指定討論者:「居場所を求める青年期女性との面接—性愛的逆転移とnew object論に着目して—」の討論	単	2017.11.19	日本心理臨床学会第36回大会、パシフィコ横浜.	

教育研修セミナー:オットー・カンバーグの自己愛論	単	2017.11.03	日本精神分析学会第63回大会、名古屋国際会議場.		
助言者:「激しい痛みを訴える女性との心理療法過程」への助言	単	2017.11.03	日本精神分析学会第63回大会、名古屋国際会議場.		
その他の研究発表、演奏					
精神分析研究会・神戸 セミナー「エナクトメントを巡って」	単	2017.05.14	兵庫県学校厚生会館		
『精神分析における関係性理論』 発刊記念特別セミナー	単	2017.07.09	YIC京都工科大学校		
小寺記念精神分析研究財団主催 関係性 精神療法セミナー「共感と解釈: 解釈技法 の変容について」	単	2017.07.23	東京. TKP市ヶ谷カンファ レンスセンター		
大阪精神分析セミナー「臨床を通して精神 分析を語る～フロイト派の視点から～」指定 討論者	単	2017.10.22	大阪. TWIN21・MIDタ ワー		
大阪精神分析セミナー「臨床を通して精神 分析を語る～米国関係学派の視点から～」	単	2018.03.18	大阪国際会議場		
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元		代分 の別	支給額	支給年度
産官学連携の受給状況					
日本のプレイセラピストを対象とした心理臨床実践 に関する実証的調査	人間科学部研究助成		分	800千円 (総額)	2017年度
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
2017.04-2018.03	日本心理臨床学会・学会誌編集委員				
2017.04-2018.03	日本精神神経学会・精神療法委員				
2017.04-2018.03	日本精神分析的精神医学会代議員				
2017.06-2018.03	日本精神分析協会国際交流委員				
2017.11-2018.03	日本精神神経学会専門医制度生涯教育委員会査読委員				
2017.12-2018.03	国際精神分析協会ソーシャルメディア委員				
2018.01-2018.03	日本精神分析学会運営委員				
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要	
学外機関委員等					
就任期間	機関名・委員名・役職名				
その他社会活動上特記すべき事項					
海外での活動					
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること					
期間	国名	概要			

氏名／所属／職名

石谷 真一 ISHITANI Shinichi / 心理・行動科学科 / 教授

専門分野					
臨床心理学					
研究課題					
問主観性の観点から見た乳幼児期の自己形成、乳幼児期の発達の知見の心理療床場面への応用による面接過程の研究、発達臨床の視座から見た、環境への想像的認知と関わり					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
臨床心理学と人間、発達臨床心理学、臨床心理学、心理行動科学文献講読、臨床心理学実習III(臨床中級実習)(講義を含む)、西宮市大学交流センター科目J、クローバーゼミ、演習IA、演習IB、演習IIA、演習IIB、卒業研究A、卒業研究B					
担当授業科目(大学院)					
臨床心理基礎実習、臨床心理実習、臨床心理地域実践実習、臨床心理学特論、臨床心理学特別研究I、臨床心理学特別研究II、臨床心理査定演習					
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要		
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
学術論文					
学会発表					
story stem narrativeにおける作話過程の相互交流の分析	単	2017.07.01	第6回精神分析的な心理療法フォーラム		
子どもの遊戯的自己表現を支えるセラピストの役割	単	2017.08.27	第23回日本遊戯療法学会		
その他の研究発表、演奏					
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額	支給年度
日本のプレイセラピストを対象とした心理臨床実践に関する実証的調査	人間科学部研究助成		分	800千円 (総額)	2017年度
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
2017.04-2018.03	日本精神分析的な心理療法フォーラム・理事				
2017.04-2018.03	大学院連合メンタルヘルスセンター・監事				
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
心理相談室ウィーク講演会「親と子のメンタライゼーション」	単	2017.08.02	神戸女学院大学	内容/親子関係のメンタライゼーション入門。主催/神戸女学院心理相談室。	
講演「今どきの子どもの心との付き合い方」	単	2017.09.26	明石市公民館	内容/大人のための子ども応援講座の一環。主催/一般社団法人こどもサポートセンター。	
学外機関委員等					
就任期間	機関名・委員名・役職名				
その他社会活動上特記すべき事項					

海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

氏名／所属／職名

小林 知博 KOBAYASHI Chihiro / 心理・行動科学科 / 教授

専門分野				
社会心理学				
研究課題				
潜在的・顕在的な自己観・健康行動に対する態度と健康行動との関係性に関する研究, 自己呈示尺度の作成, 潜在的・顕在的な自尊心と社会的適応の関係				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
社会心理学, 心理行動科学文献講読, クローバーゼミ, 演習IA, 演習IB, 演習IIA, 演習IIB, 卒業研究A, 卒業研究B				
担当授業科目(大学院)				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				
『社会心理学・再入門』	共	2017.09.25	新曜社	監訳:樋口匡貴・藤島喜継。小林知博担当箇所。(第11章)pp.229-246.
研究助成金の受給状況				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額
日本人と中国人の異文化コミュニケーションに関する実験社会心理学的研究	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(C)		分	250千円
支給年度				
2017年度				
産官学連携の受給状況				
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要		
社会貢献活動				
学会役員				
就任期間	学会役員名			
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
神戸市税務会計セミナー 人間の経済行動と心理学(1回)	単	2017.09.02	神戸市産業振興センター	内容/お金にまつわる種々の人間行動について心理学の研究に基づいて解説。主催/神戸税経新人会。
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

氏名／所属／職名

小林 哲郎 KOBAYASHI Tetsuro / 心理・行動科学科 / 教授

専門分野				
臨床心理学				
研究課題				
スクールカウンセリングの実践的研究、被害者支援、文章完成法による心理査定				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
西宮市大学交流センター科目J, スクールカウンセリング論, 臨床心理学, 地域活性化総合実習, 演習IA, 演習IB, 演習IIA, 演習IIB, 卒業研究A, 卒業研究B				
担当授業科目(大学院)				
臨床心理基礎実習, 臨床心理実習, 臨床心理地域実践実習, 臨床心理学特論, 臨床心理査定演習, 人間科学合同演習I, 人間科学合同演習II, 臨床心理学特別研究I, 臨床心理学特別研究II				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
みつば会への参加指導	2017.06.17-18	大学院生、修了生	現役院生と修了生合同の一泊事例検討会	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
スクールカウンセラーと教師の協働	共	2017.11.18-21	日本心理臨床学会第36回大会, パシフィコ横浜	共同発表/井上あまな、小林哲郎。
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				
研究助成金の受給状況				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額
日本のプレイセラピストを対象とした、心理臨床実践に関する実証的調査	人間科学部研究助成		分	800千円 (総額)
産官学連携の受給状況				
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要		
社会貢献活動				
学会役員				
就任期間	学会役員名			
2016.04-現在	(一社)日本心理臨床学会理事			
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
不登校の子どもとどう向き合うかースクールカウンセラーの立場からー	単	2017.06.10	スペースアルファ三宮	不登校児を持つ保護者を対象にした、不登校児童生徒の理解、対応についての話。サンケイリビング新聞社主催。
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
2004.05-現在	(公社) 葵橋ファミリークリニック理事			
2014.04-現在	日本心理臨床学会社員(代議員)			
2015.04-現在	日本臨床心理士会代議員			
2016.04-現在	日本心理臨床学会支援活動委員会委員			
2016.04-現在	日本心理臨床学会大会委員会委員			

その他社会活動上特記すべき事項		
2009.04-現在 京都市スクールカウンセラー・スーパーバイザー		
2017.08.27 日本遊戯療法学会第23回佐賀大会研究発表司会:西九州大学佐賀キャンパス		
2017.11.21 日本心理臨床学会第36回大会研究発表司会:パシフィコ横浜		
2017.12.05 講演「子どもの心と身体に寄り添って」 亀岡市教育委員会 亀岡市教育研究所		
2018.01.20 講演「電話相談の臨床心理学的視点」 京都いのちの電話:京都いのちの電話事務所		
2018.01.27 京都府臨床心理士会学校臨床心理士部会部会コメンテーター		
2018.02.25 京都府臨床心理士会会研修会シンポジスト:京都府教育総合センター:ウィングス京都		
2018.03.30 講演「電話相談の臨床心理学的視点」 大坂自殺防止協会:国際ビフレンダーズ大阪自殺防止センター		
海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

専門分野			
臨床心理学, 家族臨床心理学, グループワーク, 音楽療法, トラウマケア			
研究課題			
調整的音楽療法の効果についての研究, 親子相互交流療法(PCIT)など子育て支援についての研究, トラウマケア(EMDRやイメージ療法)についての実践的研究			
教育活動			
担当授業科目(大学)			
教育心理学, 臨床心理学, 家族臨床心理学, 臨床心理学実習III(臨床中級実習)(講義を含む), 西宮市大学交流センター科目J, 演習IA, 演習IB, 演習IIA, 演習IIB, 卒業研究A, 卒業研究B			
担当授業科目(大学院)			
臨床心理基礎実習, 臨床心理実習, 臨床心理地域実践実習, 人間科学合同演習I, 人間科学合同演習II, 臨床心理学特別研究I, 臨床心理学特別研究II, 臨床心理査定演習			
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
大学院事例検討合宿みつば会の開催と指導	2017.06.17-18	大学院生および院修了生	大学院生と修了生を交えた事例検討合宿の引率と指導(開催準備、運営についての実務指導も実施)。
西宮市大学交流センターにおける授業担当および授業の統括	2017.04-07	本学学生および大学コンソーシアム学生	西宮市大学交流センター提供科目「臨床心理学特別講義」を本学臨床心理学系教員(吾妻・石谷・小林哲・鶴田・須藤)とともにオムニバス形式で実施した。なお、國吉が全体のテーマや授業の構造化、統括、大学交流センターとの調整などを行った。
大学院「心理相談室ウィーク」の運営と実施	2017.07.31-08.04	大学院生、地域	大学院心理相談室による無料相談と講演会および院生への指導。
親子相互交流療法(PCIT)実践についての院生、修了生の指導	2017.04-現在	大学院生	PCIT実践現場における事例担当、および、院生への実地教育、親子観察システムのトレーニング、事後カンファレンスの実施。
大学院生の親子相互交流療法(PCIT)実践セラピストの育成	2017.04-現在	大学院生	PCIT実践資格取得院生(大学院研究生)のライブスーパービジョンをおこない、認定PCITセラピストとなるために必要な指導を行った。
心理臨床学会への院生の研究発表エントリーにあたり、具体的な発表内容について添削指導を行った	2018.02.20-27	大学院生	大学院博士前期課程修了予定者の日本心理臨床学会での発表エントリーのために、具体的な添削指導を実施した(2018年8月の心理臨床学会第37回大会にて発表予定)。
臨床心理学の諸学会(日本心理臨床学会、PCIT-Japan CARE-Japan 合同研究会など)への院生の引率と指導	2017.11.18-20 2017.11.25	大学院生	臨床心理学の主要学会やPCITの学会への院生参加を引率、指導した。
カウンセリングルーム(学生相談室)の事例検討会(グループスーパービジョン)におけるスーパーバイズ	2017.09.08 2018.03.16	カウンセリングルーム カウンセラー	本学カウンセリングルームの事例検討のためのグループスーパービジョンを行った。
カウンセリングルーム主催の本学教職員を対象とした(一部公開)「不登校への支援」についてのシンポジウムでの司会	2018.03.02	本学教職員、本学学生、本学保護者、一般	カウンセリングルーム主催の本学教職員や学生を対象とした(一部公開)「不登校への支援」についてのシンポジウムを開催し、司会を務めた。
2017年度カウンセリングルーム春の特別講義での司会	2017.06.02	本学教職員、学生、一般	カウンセリングルーム主催の春の特別講義「発達障がいのある学生への支援—社会に出るまでの支援—」(講師:高橋知音教授)において司会を務めた。
2017年度カウンセリングルーム自己決定のためのワークショップ「アートセラピー体験」の司会	2017.11.10	本学教員、学生、大学院生	カウンセリングルーム主催の自己決定のためのワークショップ「アートセラピー体験」(講師:内藤あかね氏)において司会を務めた。

茨木市子育て支援サークル(0歳-2歳児とその親)でのCARE(親と子の絆を深めるプログラム)講演会への院生引率と指導(アウトリーチ学習)	2017.10.05	一般、大学院生	茨木市子育て支援サークル(0歳-2歳児とその親)における筆者によるCARE(親と子の絆を深めるプログラム)講演会に院生をアシスタントとして引率し、乳幼児子育て支援のアウトリーチ学習の場を提供した。	
心理相談室主催 保護者向けCARE(親と子の絆を深めるプログラム)ワークショップの指導、院生ファシリテーターの育成、地域支援の視点に基づく運営の在り方についての院生指導	2018.03.08 2018.03.16	一般 大学院生 大学生	心理相談室地域実践部主催 子育て支援スキル講座「CARE保護者向けワークショップ」を一般の保護者対象に実施し、講師を務めた。さらに院生ファシリテーターを育成し、そのレクチャー部分をライブでバックアップした。他の院生には、講座運営の在り方について、地域支援の視点から事前指導を行った。	
心理相談室主催 専門家向けCARE(親と子の絆を深めるプログラム)ワークショップの指導、院生のCARE資格取得への支援	2017.10.09	一般、大学院生	子育て支援スキル講座「CAREワークショップ」を専門家向けに実施し、講師を務めた。院生ファシリテーターを育成し、その講義担当部分を現場でバックアップした。さらに、他の院生には、オブザーバー参加の機会を提供し、CAREトレーナー資格取得への支援を行った。	
大学院地域実践実習における実習先事前訪問	2018.03.20	大学院生	地域実践実習先の病院に訪問し、先方の担当者と実習についての面談を行った。	
心理・行動科学科クリスマス学科別礼拝における学生の参加によるトーンチャイム演奏と讃美歌の指導	2017.11.17-12.18	大学院生、学生	学科別クリスマス礼拝のための学生による聖歌隊とトーンチャイム演奏の奉仕活動をキリスト教教育の重要な機会ととらえ、ゼミ生を中心に聖歌隊を組織し、トーンチャイムと讃美歌の練習を行った。	
大学院「臨床心理実践実習」の報告会における指導	2018.02.02	大学院生	大学院生の「臨床心理学実践実習」報告会を授業外に実施し、報告内容についてディスカッションを行い、適宜コメントした。	
大学院生対象のPCIT特別授業	2017.06.26	大学院生	本学で実践しているPCITについて、まだ事例担当前の大学院修士課程1年生を対象に、授業時間外にPCITの理論や学術的背景を踏まえた特別講義を実施した。	
家庭裁判所調査官を招聘しての特別授業	2017.10.26	学生	筆者の担当する「家族臨床心理学」において現職の家庭裁判所調査官を招聘し、家裁調査官の職務内容について講演いただくことを通して、家族臨床心理学の現場について具体的に理解できるよう工夫した。	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
調整的音楽療法(RMT)―マインドフルネスに音楽を用いる意義―	単	2017.05.19	『精神科治療学』第32号5巻(星和書店)	pp.621-624
学会発表				
「1回のカウンセリング(傾聴)の効果」	単	2017.11.19	日本心理臨床学会第36回大会、パシフィコ横浜	第36回大会発表集pp.379
「二者間の同質的演奏による気分の変化―ハトクラッピングによるリズム演奏を用いて―」	共	2017.11.19	日本心理臨床学会第36回大会、パシフィコ横浜	第36回大会発表集pp.390
「自閉症スペクトラム児の養育者に対するエンパワーメント」(座長)	単	2017.11.20	日本心理臨床学会第36回大会、パシフィコ横浜	第36回大会発表集pp.73(発表者:高橋ゆう子)
「ドロップアウトを防ぐ ―PCITの継続意欲を高めるきょうだいセッションの導入―」	単	2017.11.25	第7回PCIT-CARE合同研究会、御茶ノ水ソラシティ	第7回発表抄録集pp.19
「肯定的記憶に対するさまざまな刺激の効果―メタ分析から―」(座長)	単	2017.08.04	日本EMDR学会第12回学術大会、明治大学中野キャンパス	第12回学術大会抄録集pp.18(発表者:市井雅哉)

その他の研究発表、演奏						
研究所後期専門部会(人間科学部)	単	2017.12.04	神戸女学院大学S-24	「イメージが導く記憶―ホログラフィートークによるトラウマケア」		
マインドフルネス研究会での発題	単	2017.04.13	関西学院大学梅田サテライトキャンパス	「音楽によるマインドフルネス―調整的音楽療法(RMT)について―」		
その他の著作、訳書等						
「心理相談室主催 CARE専門家向けワークショップ実施報告」	単	2018.03.30	神戸女学院大学大学院『心理相談室紀要』第19号	p.229-231		
「巻頭言」	単	2018.03.30	神戸女学院大学『カウンセリング・ルーム紀要』第23号	p.1		
「スタッフ紹介」	単	2018.03.30	神戸女学院大学大学院『心理相談室紀要』第19号	p.235		
研究助成金の受給状況						
研究タイトル		助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額	支給年度
日本のプレイセラピストを対象とした、心理臨床実践に関する実証的調査		人間科学部研究助成		分	800千円(総額)	2017年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項		年月		概要		
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間		学会役員名				
2011.05-現在		日本EMDR学会常任編集委員				
2010.12-現在		関西学院大学人間福祉学部研究会 査読委員				
2017.05-現在		日本心理臨床学会社員(代議員)				
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
CIFカウンセリンググループ①	単	2017.06.03	桂西口会館	内容/音楽を使ったマインドフルネス。主催/CIF。		
尼崎市カウンセリング概論講習会①	単	2017.07.15	尼崎市更生福祉センター	内容/音楽療法と癒し①「民族楽器を使った音楽療法」。主催/尼崎市。		
尼崎市カウンセリング概論講習会②	単	2017.07.24	尼崎市更生福祉センター	内容/「音楽療法と癒し②「ヴォイスセラピー」」。主催/尼崎市カウンセリング協会。		
CIFカウンセリンググループ②	単	2017.09.09	桂西口会館	内容/音楽を使ったマインドフルネス。主催/CIF。		
千里山子育てサロン	単	2017.10.05	茨木市千三公民館	内容/「親と子の絆を深めるプログラム」。主催/千三地区福祉委員会。		
CARE専門家向けワークショップ	共	2017.10.09	神戸女学院大学	内容/CARE(専門家向けバージョン)。主催/神戸女学院大学大学院心理相談室。(メイントレーナー:國吉知子、コトレーナー:神田有里子(本学大学院研究生、池田くるみ(本学大学院修了生))		
JCM労働リーダーシップコース	単	2017.10.24	関西セミナーハウス	内容/「職場のメンタルヘルス」。主催/日本金属産業労働組合協議会(JCM)。		
CIFカウンセリンググループ③	単	2017.11.05	桂西口会館	内容/身体を使ったマインドフルネス。主催/CIF。		
CIFカウンセリンググループ④	単	2018.01.20	高槻市城内公民館	内容/身体と対話する。主催/CIF。		
西宮市子育て総合センター事例検討会①	単	2018.01.26	西宮市子育て総合センター	内容/遊戯療法事例へのコメンテーター。主催/西宮市子育て総合センター。		
西宮市子育て総合センター事例検討会②	単	2018.02.09	西宮市子育て総合センター	内容/母子並行面接(母親事例)へのコメンテーター。		

CARE保護者向けワークショップ①	共	2018.03.08	神戸女学院大学	内容/CARE(保護者向けバージョン①) 主催/神戸女学院大学大学院心理相談室 (メイントレーナー:國吉知子、コトレ ナー:神田有里子(本学大学院研究生、池 田くるみ(本学大学院修了生))
CARE保護者向けワークショップ②	共	2018.03.15	神戸女学院大学	内容/CARE(保護者向けバージョン②)。 主催/神戸女学院大学大学院心理相談 室。 (メイントレーナー:國吉知子、コトレ ナー:神田有里子(本学大学院研究生、池 田くるみ(本学大学院修了生))
学外機関委員等				
就任期間		機関名・委員名・役職名		
2014.04-現在		NPO法人大学院連合メンタルヘルスセンター顧問		
2017.03.15-現在		大阪樟蔭女子大学大学院スーパーバイザー		
その他社会活動上特記すべき事項				
西宮市甲陽園小学校ボランティアの募集・紹介				
兵庫少年友の会ボランティア(神戸市家庭裁判所)の募集・紹介				
宝塚市教育センターボランティアの募集・紹介				
PCIT実践者(他機関臨床心理士)への個別スーパービジョン(月1回)				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		
2016.04-現在 (月2回実施 2017 年度中に24回)	アメリカ	PCIT創始者Dr.Eyberg(PCIT-International COE)と同マスタートレーナーDr,Brestan-Knight(Auburn Univ. 教授)による遠隔Web Consultation(国内で作業)		
2017.02-現在 (月1回実施 2017 年度中に7回)	アメリカ	米国在住臨床心理士の大谷彰氏(メリーランド大学アフィリエイト)と我が国のマインドフルネス研究の第 一人者を結んでの「マインドフルネス研究会」の実施(国内で作業)		

氏名／所属／職名

三浦 欽也 MIURA Kinya / 心理・行動科学科 / 教授

専門分野					
認知科学					
研究課題					
感情のモデル化とその応用, 人間らしさの認知の構造に関する研究, 感性の情報化に関する研究					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
認知科学概論, 文系のための数学入門, 数学入門, 情報科学基礎演習, 情報科学演習, IT基礎演習, IT応用演習, プログラミング演習, 人工知能論, クローバーゼミ, 演習IA, 演習IB, 演習II, 卒業研究					
担当授業科目(大学院)					
情報科学特論					
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要		
e-Learning システム (Moodle) の活用	2017.04-2018.01	Sc181(1), Sc285(1), BS101(2), Sc182(2), ID110(2) 各受講者	教材の提示・学生とのコミュニケーション・小テストの実施・課題の電子的な提出に活用した.		
WWW上の授業資料の改訂	2017.04-2017.07	Sc285(1) 受講者	WWW上の授業資料の改訂を行った.		
教材用サンプルプログラムの追加・改訂	2017.04-2017.07	Sc285(1) 受講者	教材用サンプルプログラムを追加・改訂した.		
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
学術論文					
学会発表					
その他の研究発表、演奏					
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
学外機関委員等					
就任期間	機関名・委員名・役職名				
その他社会活動上特記すべき事項					

海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

氏名／所属／職名

木村 昌紀 KIMURA Masanori / 心理・行動科学科 / 准教授

専門分野				
社会心理学、特にコミュニケーションと対人関係の心理学を専門にしています。				
研究課題				
対人コミュニケーションの心理メカニズムに関する研究、第三者介入による対人コミュニケーション支援に関する研究、日本人と中国人の対人コミュニケーションの比較研究、緊急事態のコミュニケーションに関する研究				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
心理学入門ゼミ、心理行動科学実験実習、対人関係心理学、地域活性化総合実習、演習IA、演習IB、演習IIA、演習IIB、卒業研究A、卒業研究B				
担当授業科目(大学院)				
人間科学合同演習I、人間科学合同演習II				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
心理学の研究参加者募集システムの運用	2017年度	心理・行動科学科の学部生・院生	卒業論文の研究、修士論文の研究を円滑に進めるために研究参加者募集システムを運用した。	
対人関係心理学研究室のWebサイト運用	2017年度	心理・行動科学科の学生	対人関係心理学研究室のWebサイトを運用している(http://m-kimura.net/)。サイトでは、研究室で学ぶ研究内容や活動内容を紹介している。また卒業研究に際して有用な学外のサイトも紹介している。これにより、ゼミ生の教育に役立てるとともに、これから専門分野を選択する学科生の検討材料にしよう。	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
“Experimental Study of Interpersonal Conflicts and Management Strategies in Collectivistic Cultures: Comparison between Japanese and Chinese People”	共	2018.03.03	2018 Annual Convention of Society for Personality and Social Psychology, Atlanta	共同発表/Masanori Kimura, Xinhua Mao & Jinsheng Hu
“Impact of Rhythmic Properties of Synchrony on Bonding Between Individuals”	共	2018.03.01	2018 Annual Convention of Society for Personality and Social Psychology, Atlanta	共同発表/Ken Fujiwara, Masanori Kimura & Ikuo Daibo
「LINEコミュニケーションにおける顔文字使用に対人関係が及ぼす影響」	共	2017.06.25	日本感情心理学会第25回大会、同志社大学	共同発表/山本恭子・木村昌紀
「中国文化要素の社会的スキル・トレーニングが日本人大学生の行動にもたらす変化—日本人観察者による評価の結果から—」	共	2017.10.28	日本社会心理学会第58回大会、広島大学	共同発表/毛 新華・木村昌紀
「失敗の心理学—通信指令がおかすヒューマンエラーのメカニズムと安全マネジメント」	共	2018.02.17	通信指令シンポジウム「ことばで命をつなぐ」、帝京大学	座長/木村昌紀、講演/芳賀 繁
その他の研究発表、演奏				
神戸女学院中・高部 防災訓練	共	2017.06.19	神戸女学院中・高部	講演タイトル「日常生活の中で非常事態に備える—心理学の観点から—」
その他の著作、訳書等				

研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額	支給年度
日本人と中国人の異文化コミュニケーションに関する実験社会心理学的研究	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(C)		代	1,000千円	2017年度
対人コミュニケーションに関する知識量テストの開発	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(C)		分	350千円	2017年度
産官学連携の受給状況					
対人コミュニケーションにおけるメディアの役割の検証	株式会社 富士通研究所 メディア処理研究所		代	1,000千円	2017年度
平成29年度・消防防災科学技術推進制度 「通報内容からの心停止および多数傷病者の察知と対応に関する研究」	総務省消防庁、帝京大学、京都橘大学、国士舘大学、神戸学院大学、藤沢市民病院、救急救命東京研修所、沖電気工業株式会社、秋田市消防本部、山形県危機管理課、藤沢市消防局、豊田市消防本部、豊中市消防本部、泉州南広域消防本部、和歌山市消防局、神戸市消防局、出雲市消防本部、佐世保市消防局、和歌山県消防学校、日本電気株式会社		連	必要額をその都度支給	2017年度
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
2016.06-現在	日本感情心理学会・「感情心理学研究」編集委員				
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
学外機関委員等					
就任期間	機関名・委員名・役職名				
その他社会活動上特記すべき事項					
2018.02.09 大阪府消防学校の第113回特別教育通信指令研修にて、「通信指令業務教育における心理学の導入」について、消防の通信指令員を対象にして講義を行った。					
2018.03.13 山形県危機管理課と協力し、通信指令専科教育モデル研修にて、「通信指令コミュニケーション総論」について、山形県の通信指令員を対象にして講義を行った。					
地域創りリーダー養成プログラムの一環で、2017年後期に岡田山集合周辺の高齢者同士の交流を深めるイベントを行った。女学院カフェと題して、9月16日には甲山農地で栽培した麦を使った麦茶づくり、10月28日はハロウィンパーティー、11月17日はサツマイモ御飯と芋餅調理、12月16日はクリスマスイベントを行った。					
地域創りリーダー養成プログラムの一環で、2017年8月19日・20日に名古屋市港防災センターの依頼を受けて、名古屋市防災展をプロデュースした「防災ウォッチ」を実施した。11月25日には子ども連れ家族を対象に、ハザードマップづくりを行った。					
地域創りリーダー養成プログラムの一環で、門戸厄神周辺のお店の活性化のためSNSやWebsiteで紹介した。2017年12月7日には、女学院生を対象にお店を巡るツアーを開催し、2018年1月24日には、学内でお店のメニューをビュッフェ形式で試食しながら紹介するイベントを開催した。					
地域創りリーダー養成プログラムの一環で、2018年12月26日に貧困家庭のこどもを支援するイベントを開催した。また、2018年2月24日には、神戸女学院一日体験ツアーを開催した。					
海外での活動					
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること					
期間	国名	概要			
2018.02.28-03.03	アメリカ	非言語コミュニケーションの共同研究の打ち合わせを、Northeastern UniversityのJudith Hall教授と行った。			

氏名／所属／職名

水本 誠一 MIZUMOTO Seiichi / 心理・行動科学科 / 准教授

専門分野					
精神保健福祉					
研究課題					
地域コンフリクトの解消・共生					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
精神保健福祉に関する制度とサービス, 精神保健福祉援助演習(基礎), 精神保健福祉援助演習(専門)I, 精神保健福祉援助演習(専門)II, 精神保健福祉援助実習指導I, 精神保健福祉援助実習指導II, 精神保健福祉援助実習, 演習IA, 演習IB, 演習IIA, 演習IIB, 卒業研究A, 卒業研究B					
担当授業科目(大学院)					
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要	
学生ケア		2017.04	学生A	LGBT関係/関係教員等との調整	
学生ケア		2017.04	学生B	LGBT関係/関係教員等との調整	
学生ケア		2017.04-2018.03	学生C	広汎性発達障害への個別支援(卒業・就職)	
学生ケア		2017.04-2018.03	学生D	広汎性発達障害への個別支援(卒業・就職)	
保護者ケア		2017.04-2018.03	保護者A	学生D保護者への個別支援	
教員ケア		2017.06及び09	教員A		
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
『音楽』(教科書/特別支援学校中学部知的障害者用)	共	継続	東京書籍	With You Smile (2012.02.10発行)	
『音楽』(教科書解説/特別支援学校中学部知的障害者用)	共	継続	東京書籍	With You Smile (2012.04.10発行)	
学術論文					
学会発表					
その他の研究発表、演奏					
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
大学共同講座(前期)	単	2017.09.07	アクタ西宮東館6階 西宮市大学交流センター	テーマ「生きるよろこび、そして豊かな老いへ」	
精神障害者家族講座①	単	2017.06.12	(福)はづき福祉会/大阪市福島区	「統合失調症と家族」主催/(福)はづき福祉会	
精神障害者家族講座②	単	2018.03.14	(福)はづき福祉会/大阪市福島区	「統合失調症と家族」主催/(福)はづき福祉会	

コンクール等の審査				
大阪府精神医療審査会	共	2017.04.24	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第12条)
大阪府精神医療審査会	共	2017.05.15	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第12条)
大阪府精神医療審査会	共	2017.05.22	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第12条)
大阪府精神医療審査会	共	2017.06.26	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第12条)
大阪府精神医療審査会	共	2017.07.10	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第12条)
大阪府精神医療審査会	共	2017.08.28	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第12条)
大阪府精神医療審査会	共	2017.09.25	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第12条)
大阪府精神医療審査会	共	2017.10.16	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第12条)
大阪府精神医療審査会	共	2017.10.23	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第12条)
大阪府精神医療審査会	共	2017.11.13	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第12条)
大阪府精神医療審査会	共	2017.11.27	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第12条)
大阪府精神医療審査会	共	2017.12.11	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第12条)
大阪府精神医療審査会	共	2017.12.25	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第12条)
大阪府精神医療審査会	共	2018.01.15	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第12条)
大阪府精神医療審査会	共	2018.01.22	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第12条)
大阪府精神医療審査会	共	2018.03.19	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第12条)
大阪府精神医療審査会	共	2018.03.26	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第12条)
大阪市委託事業受託業者選定委員会	共	2017.11.21	大阪市役所	大阪市
大阪市委託事業受託業者選定委員会	共	2017.12.04	大阪市役所	大阪市
大阪市委託事業受託業者選定委員会	共	2018.02.06	大阪市役所	大阪市
学外機関委員等				
就任期間		機関名・委員名・役職名		
2013.04-2018.03		財団法人 精神障害者社会復帰促進協会 評議員		
2002.07-2018.03		社会福祉法人 はづき福祉会 理事長		
2008.04-2018.03		大阪府精神医療審査会 委員		
2009.10-2018.03		阪神子どもの虐待防止ネットワーク「ほっと」運営委員		
2009.11-2018.03		社会福祉法人 あすなろ福祉会 理事長		
2014.10-2018.03		大阪市障がい者福祉関係業務委託受託事業者選定委員		
その他社会活動上特記すべき事項				
1982-現在 障がい者グループへの器楽演奏指導				
1992-現在 障がい者グループのミュージカル指導(創作及び演奏)				
2008-現在 精神障害者個別カウンセリング(無料)				
2017.11.03 障がい者グループによる演奏会及びミュージカル企画・上演 (うはらホール/東灘区民センター)				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

専門分野				
臨床心理学				
研究課題				
前青年期の親友関係「チャムシップ」に関する心理臨床学的研究, 児童期から思春期の友人関係(発達的変遷とその問題), 遊戯療法の実践教育と事例研究、PCIT(親子相互交流療法)の実践と研究				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
心理学入門ゼミ, 臨床子ども学, 臨床心理学, クローバーゼミ, 演習IA, 演習IB, 演習IIA, 演習IIB, 卒業研究A, 卒業研究B, 西宮市大学交流センター科目]				
担当授業科目(大学院)				
臨床心理基礎実習, 臨床心理実習, 臨床心理地域実践実習, 臨床心理査定演習				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
授業実践における工夫①	2017.09-2018.01	「臨床子ども学」受講者	毎回の授業で課す感想、質問コメントについて、次の授業でフィードバックを行った。	
授業実践における工夫②	2017.05-2018.08	「臨床心理査定演習」(大学院)受講者	受講生が実習課題として実施した検査結果の解釈、所見作成にあたり、授業時間外に査定の結果についての個別報告会を行い、指導を行った。	
親子相互交流療法(PCIT)の実践と教育	2017.06-2018.02	大学院生、研修生	大学院附属施設である心理相談室において、PCITの実践を行い、院生や研修生に実践場面を学ぶ機会を提供した。	
本学大学院事例検討会「みつば会」への参加と指導	2017.06	大学院生、研修生	本学大学院生および修了生との合同事例検討会(合宿形式)において、コメントを行った。	
アカデミックアドバイザーとしての学生への対応	2017.04-2018.02	学部生	アカデミックアドバイザーの担当学生に対して、学期初めに提出された各自の学修計画書を確認し、コメントを記入し返却した。後期は前期の履修状況を確認して必要な学生にはフォローを行った。	
授業実践における工夫③	2017.09-2018.01	「クローバーゼミ」Fクラス履修者	プレゼンテーションを行うにあたり、論文や資料を引用する際の引用の仕方について、具体例を示しながら教示した。また、受講生同士がプレゼンテーションの評価を行いフィードバックし合う機会を提供し、授業への主体的な参加を高める工夫を行った。	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
『ノードとしての青年期』(F-5「同調圧力と友人関係」、F-6「仲間づくりを支えるグループワーク」担当)	共	2018.3.31	ナカニシヤ出版	編者:高坂康雅。pp.100-103。
学術論文				
「青年期のバウムテストの特徴と、チャムシップ・想像の仲間体験との関連」(査読あり)	単	2017.10	心理臨床学研究第35巻第4号	pp.427-433。
「プレイセラピー(遊戯療法)の治療的要素と治療効果に関する研究ー国内と海外の研究を通してー」	単	2018.03.31	心理相談研究第19号	pp.3-10。
学会発表				
大学生の友人関係とSNSコミュニケーションの特徴ー友人への気遣いと居場所感に着目してー	単	2017.11.20	日本心理臨床学会第36回大会(口頭発表)、パシフィコ横浜	発表論文集pp.135。

大学生の友人関係の特徴とインターネット利用行動との関連	共	2017.11.20	日本心理臨床学会第36回大会(ポスター発表)、パシフィコ横浜	共同発表/齋藤千紘(筆頭)、発表論文集 pp.499。	
その他の研究発表、演奏					
その他の著作、訳書等					
寄稿:「親友は人生における貴重な財産となる」	単	2017.04.20	『IKUEI NEWS』、vol.78、電通育英会	pp.17-18。	
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額
日本のプレイセラピストを対象とした、心理臨床実践に関する実証的調査	神戸女学院大学人間科学部教育研究助成金			代	800千円
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要		
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
学外機関委員等					
就任期間	機関名・委員名・役職名				
その他社会活動上特記すべき事項					
心療内科での心理臨床活動					
海外での活動					
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること					
期間	国名	概要			
2017.07-2018.03	アメリカ	PCITInternational Dr. Eybergのコンサルテーション(テレビ電話による)への参加			

備考: 2018.02-2018.05 産前・産後休暇取得

氏名／所属／職名

鶴田 英也 TSURUTA Hidenari / 心理・行動科学科 / 准教授

専門分野					
臨床心理学					
研究課題					
バウムのコスモロジーをめぐる研究, イメージの心理臨床, 心理療法のプロセス					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
心理学入門ゼミ, 臨床心理学, イメージの心理臨床学, 西宮市大学交流センター科目J, 演習IA, 演習IB, 演習IIA, 演習IIB, 卒業研究A, 卒業研究B					
担当授業科目(大学院)					
臨床心理基礎実習, 臨床心理実習, 臨床心理地域実践実習, 心理療法特論, 臨床心理査定演習					
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要		
一泊臨床研究会「みつば会」への出席	2017.06.17-18	人間科学研究科臨床心理学分野 在学生・卒業生	心理臨床の事例検討会に出席してコメントおよび院生指導を行った。		
西宮市大学交流センター科目「臨床心理学特別講義」	2017.06.03	一般	6人の教員によるオムニバス形式の科目で、バウムテストに関する講義を担当した。		
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
学術論文					
学会発表					
「回復期リハビリテーション病院入院患者におけるバウムテストの特徴」	単	2017.10.08	日本箱庭療法学会第31回大会	司会者	
その他の研究発表、演奏					
その他の著作、訳書等					
指定大学院附属心理相談室訪問記「神戸女学院大学大学院人間科学研究科心理相談室」	単	2018.03.30	『心理臨床の広場』第10巻第2号	p.52。	
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額	支給年度
日本のプレイセラピストを対象とした心理臨床実践に関する実証的調査	人間科学部研究助成		分	800千円 (総額)	2017年度
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
学外機関委員等					
就任期間	機関名・委員名・役職名				
2017.04-2018.03	特定非営利活動法人大学院連合メンタルヘルスセンター・理事				
その他社会活動上特記すべき事項					

海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

専門分野					
認知心理学					
研究課題					
認知心理学的な視点にもとづく交通安全教育, 子どもの貧困と発達の問題					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
心理学入門ゼミ, 心理行動科学実験実習, 認知心理学, 演習IA, 演習IB, 演習IIA, 演習IIB, 卒業研究A, 卒業研究B					
担当授業科目(大学院)					
認知心理学特論, 人間行動学演習I, 人間行動学演習II, 人間行動学特別研究I, 人間行動学特別研究II					
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要		
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
学術論文					
学会発表					
「危険な自転車の乗り方をする人には共通した特性があるのか？」	共	2017.09.21	日本心理学会第81回大会	共同発表/小畑亜樹, 矢野円郁	
「交通場面のリスク認知教育における映像の効果 ―車から見た無灯火自転車の映像を用いて―」	共	2017.10.21	日本人間工学会東海支部2017年研究大会	共同発表/小畑亜樹, 矢野円郁	
その他の研究発表、演奏					
春、音楽をたのしむ会 第2回	共	2018.03.12	めじらウエッジ	プッチーニ歌劇「妖精ヴィットリ」より 勿忘草	
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
2014.05-現在	日本交通心理学会 国際交流委員会・委員				
2014.06-現在	日本交通心理学会 家庭部会・委員				
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
尼崎市自転車のまちづくりフォーラム 基調講演「子どもの交通安全教育を考える～安全・安心なまちづくりのために～」	単	2017.08.05	尼崎市総合文化センター	内容/心理学的背景を踏まえて, 子どもの交通安全教育の在り方について講演した. 主催/尼崎市・生活安全課	
学外機関委員等					
就任期間	機関名・委員名・役職名				
2014.08-現在	JAF兵庫支部交通安全実行委員会・常任委員				
その他社会活動上特記すべき事項					
海外での活動					
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること					
期間	国名	概要			

氏名／所属／職名

出口 弘 DEGUCHI Hiroshi / 環境・バイオサイエンス学科 / 教授

専門分野					
計算機工学					
研究課題					
授業支援システム, マルチメディア教材開発					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
解析学基礎, 数学入門, 文系のための数学入門, 情報科学基礎演習, IT基礎演習, クローバーゼミ, 演習II, 卒業研究					
担当授業科目(大学院)					
情報科学特論					
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要	
Sc184(1)・Sc185(2)授業用Web教材改訂		2017.04-現在	全学	Office2016に対応	
教室PCのOS更新(Windows7→10)		2017.04-現在	全学	業者打合、導入準備、検証	
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
学術論文					
学会発表					
その他の研究発表、演奏					
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル		助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要		
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間		学会役員名			
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
学外機関委員等					
就任期間		機関名・委員名・役職名			
その他社会活動上特記すべき事項					
海外での活動					
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること					
期間	国名	概要			

専門分野				
動物生態学				
研究課題				
海岸砂丘動物群集の保全生態的研究, 管住性ハチ類の生態学研究, 熱帯雨林におけるアリをモデルとするアリ形グモ群集の進化生態				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
環境科学基礎実習(講義を含む), 生物の適応と進化, 動物生態学, 環境保護論, 生態学実習I(講義を含む), 生態学実習II(講義を含む), 演習I, 演習II, 卒業研究				
担当授業科目(大学院)				
環境科学演習II(A), 環境科学特別研究II				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
『すれちがいの生態学 キオビベッコウと小道の虫たち』	共	2017.07.01	福音館書店	共著/遠藤知二、岡本よしろう。
学術論文				
"A new species of the genus <i>Sphecotypus</i> O. Pickard-Cambridge, 1895 from Borneo, with a comparison with the holotype of <i>S. birmanicus</i> (Thorell, 1897) (Araneae, Cornidae)"	共	2017.12.18	Estratto dagli Annali del Museo Civico di Storia Naturale "G. Doria", vol. 110	Coauthors/ Yamasaki, T., Hashimoto, Y., Endo, T., Hyodo, F., Itioka, T. & M. L. Tavano, pp.21-32. (査読あり)
「竹筒トラップの設置場所が管住性ハチ類の利用に及ぼす影響」	共	2018.03	ヒューマンサイエンス, No. 21	共著/遠藤知二、今崎惟、辻井美咲。pp.9-19。
学会発表				
「平地と山地のホシミスジ個体群の生態特性」	共	2018.03.14-18	第65回日本生態学会大会、札幌	共同発表/中橋優芽香、遠藤知二。
「フタオビドロバチ属2種の営巣生態と生活史」	共	2018.03.14-18	第65回日本生態学会大会、札幌	共同発表/辻井美咲、西本裕、大西由里子、遠藤知二。
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				
講義録:「生物学から見るメスとオス」	単	2018.03.20	『女性学評論』第32号、神戸女学院大学女性学インスティテュート	遠藤知二。pp.91-123。
研究助成金の受給状況				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額
産官学連携の受給状況				
学会役員				
就任期間	学会役員名			
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要		
社会貢献活動				
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
女性学インスティテュート・連続セミナー「女性学と男性学」第3回「生物学から見るメスとオス」	単	2017.06.02	神戸女学院大学JD館	内容/講義。主催/女性学インスティテュート。
シニア自然大学講座「昆虫の生態と分類」	単	2017.07.12	ワキタ天満橋ビル	内容/講義。主催/NPO法人シニア自然大学校。

シニア自然大学講座「昆虫観察」	単	2017.07.22	神戸女学院大学	内容/観察会。主催/NPO法人シニア自然大学校。
社家郷山遊ぼう屋「里山昆虫大捜査線&標本作り」	共	2017.08.05	社家郷山キャンプ場・四季の道	内容/観察会。主催/コープこうべ・西宮市立甲山自然環境センター。
朝日親と子の自然環境教室	単	2017.11.18	神戸女学院大学	内容/観察会。主催/NPO法人自然大学校。
こどもサイエンス体験教室「ちょっと早いけど春の生きものを観察しよう」	単	2018.03.21	神戸女学院大学	内容/観察会。主催/環境・バイオサイエンス学科。
学外機関委員等				
就任期間		機関名・委員名・役職名		
2017.04-2018.03		西宮市環境計画パートナーシップ会議・副委員長		
2017.04-2018.03		生物多様性にしのみや戦略推進部会・委員		
2017.04-2018.03		兵庫県環境影響評価審議会・委員		
2017.04-2018.03		宝塚市環境審議会・委員		
2017.04-2018.03		コープの森・社家郷山整備活動推進委員会・委員		
2017.04-2018.03		兵庫県土地収用事業認定審議会・委員		
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

氏名／所属／職名

張野 宏也 HARINO Hiroya / 環境・バイオサイエンス学科 / 教授

専門分野						
環境化学						
研究課題						
化学物質の環境中での動態, 環境汚染物質の生物への影響評価, 環境汚染物質の処理						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
環境科学概論, 環境科学, 環境科学基礎実習(講義を含む), 環境科学実習(講義を含む), プロジェクト:神戸女学院を創る, 入門ゼミ, 演習I, 演習II, 卒業研究						
担当授業科目(大学院)						
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要		
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
著書・CD						
『環境科学入門地球と人類の未来のために』第2版	共	2018.02.15	化学同人	共著/川合真一郎、張野宏也、山本義和		
学術論文						
「神戸女学院の排水中の有機物、界面活性剤、窒素およびリンの濃度」	共	2017.06	神戸女学院大学論集第64巻第1号	共著/張野宏也、三村菜摘、中嶋光、八束絵美、山尾千晶。pp.1-10。		
竹炭による排水中の有機物、界面活性剤および窒素の除去と使用済み竹炭の再利用	共	2017.12	神戸女学院大学論集第64巻第2号	共著/張野宏也、八束絵美。pp1-12。		
"Differences in bioaccumulation and transfer ability between tributyltin and triphenyltin from parental female to offspring in viviparous surperch <i>Ditrema temmincki</i> "	共	2017.08.22	Journal of the Marine Biological Association of the United Kingdom Journal of the Marine Biological Association of the United Kingdom	共著/Madoka Ohji, Hiroya Harino, William John Langston		
学会発表						
環境分析における前処理剤としての炭の基礎的検討	共	2017.09.09-12	日本分析化学会第66年会、東京理科大学	共同発表/張野宏也、八束絵美、末松加奈子、藤本愛美、土師今日子、長塩佳那子、片山恵理、内藤由弥佳		
田辺湾における船底防汚剤の分布	共	2017.09.26-28	第20回日本水環境学会シンポジウム、和歌山大学	共同発表/張野宏也、八束絵美、栗山萌、宮崎真由子、岡田真季、大和茂之		
瀬戸内海における海水中の船底防汚物質の現状	共	2018.03.26-30	平成30年度日本水環境学会春季大会、東京海洋大学	共同発表/張野宏也、河野久美子、羽野健志、隠塚俊満、持田和彦		
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
沿岸域における紫外線吸収剤の汚染実態の解明	人間科学部研究助成			代	800千円	2017年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要			
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間		学会役員名				
2017.04-2018.03		日本分析化学会近畿支部幹事				
2017.04-2018.03		日本マリンエンジニアリング学会研究委員会幹事				
2018.03-2019.02		日本水産学会シンポジウム企画委員				

公開講座				
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
2017.04-2018.03	豊中市環境保全委員会 委員			
2017.04-2018.03	吹田市環境影響評価審査会 委員			
2017.04-2018.03	兵庫県排出基準未設定化学物質評価検討委員会 委員			
2017.04-2018.03	武庫川市民学会 監事			
2017.04-2018.03	武庫川流域圏ネットワーク 幹事			
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

専門分野			
理科教育, 化学教育, 物理化学, 溶液論			
研究課題			
マイクロスケール実験に関する教材開発・改良と授業実践, 分子性溶液内の溶質-溶媒相互作用, 物理学および化学に関するリメディアル教育			
教育活動			
担当授業科目(大学)			
化学入門, 化学概論, 文系のための化学入門, 物理学実習(講義を含む), 物理学概論, 理科教育法I, 理科教育法II, 教職実践演習(中・高), 教育実習I, 教育実習II, 演習II, 卒業研究			
担当授業科目(大学院)			
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
教職課程関連業務全般	2017.04-2018.03	教職課程履修者および履修予定者	教職センターディレクターとして, 教職センターや教務課と連携しながら, 種々の教職課程関連業務(文科省等からのアンケート調査への回答, 文書作成, 非常勤講師の依頼, 教員採用試験対策講座等)に従事した。
教職課程に関する履修指導・相談	2017.04-2018.01	教職課程履修者および履修予定者	教職センターディレクターとして, 教職センターや教務課と連携しながら, 教職課程に関する履修指導・相談を随時実施した。
理科教職課程に関して(2017年度入学者用)	2017.04	環境・バイオサイエンス学科 1年生	教職センター委員として, 理科教職科目を履修する際の注意事項をまとめた資料を作成し, 環境・バイオサイエンス学科1年生に配布した。
大阪市教員採用試験学内説明会	2017.04.26	3-4年生教職課程履修者	大阪市教育局による2018年度大阪市教育局教員採用試験学内説明会を開催した。
神戸市教員採用試験学内説明会	2017.04.20	3-4年生教職課程履修者	神戸市教育局による2018年度神戸市教育局教員採用試験学内説明会を開催した。
神戸市スクールサポーター学内説明会	2017.04.19	2-4年生教職課程履修者	神戸市教育局による2018年度神戸市スクールサポーター学内説明会を開催した。
3年生対象第1回教職課程オリエンテーション	2017.04.14	3年生教職課程履修者	教職センターディレクターとして, 教職課程を履修するにあたっての注意事項や, 教育実習実施のための諸手続きに関して説明した。
4年生対象第1回教職課程オリエンテーション	2017.04.21	4年生教職課程履修者	教職センターディレクターとして, 教育実習実施の際の諸注意に関して説明した。
4年生対象第2回教職課程オリエンテーション	2017.04.22	4年生教職課程履修者	教職センターディレクターとして, 教育実習実施の際の諸注意に関して説明した。また, OG現職教員講演会での司会を担当した。
4年生対象第2回教職オリエンテーションにおけるOG現職教員の手配	2017.04.22	4年生教職課程履修者	本学卒業生で, 武庫川女子大学附属中学校・高等学校非常勤講師の高田聖氏を講師に迎え, OG現職教員講演会を実施した。
1年生対象第1回教職課程オリエンテーション	2017.05.19	1年生教職課程履修予定者	教職センターディレクターとして, 教職課程の概要および教職課程を履修するにあたっての注意事項に関して説明した。
2年生対象第1回教職課程オリエンテーション	2017.06.02	2年生教職課程履修予定者	教職センターディレクターとして, 教職課程を履修するにあたっての注意事項に関して説明した。
理科専修教員免許取得に関する説明	2017.06.23	人間科学研究科博士前期課程進学予定者	教職センターディレクターとして, 理科専修教員免許取得に必要な履修方法について説明した。

2年生対象教職課程・介護等体験オリエンテーション	2017.11.10	2年生教職課程(中学校教諭一種)履修予定者	教職センターディレクターとして、介護等体験実施のための諸注意や、諸手続きについて説明した。
1年生対象第2回教職課程オリエンテーション	2017.11.24	1年生教職課程履修予定者	教職センターディレクターとして、教職課程を履修するにあたっての注意事項、教員免許更新制度や、履修カルテの記入方法に関して説明した。
3年生対象第2回教職課程オリエンテーション	2017.12.01	3年生教職課程履修予定者	教職センターディレクターとして、教職課程を履修するにあたっての注意事項、教職科目履修計画、近畿圏の教員採用試験の動向や、履修カルテの記入方法に関して説明した。
2年生対象第2回教職課程オリエンテーション	2017.12.08	2年生教職課程履修予定者	教職センターディレクターとして、教職課程を履修するにあたっての注意事項、教職科目履修計画や、履修カルテの記入方法に関して説明した。
化学入門	2017.04-07	主に全学1年生	授業で用いたパワーポイントの原稿をまとめた補助プリント(ハンドアウト)を作成し、授業開始時に配布した。随時問題演習を導入し、学習者の理解の定着を図った。なお、テキストとして、これまでの講義原稿をまとめて執筆した自書「化学の基礎」(化学同人)を用いた。なお、本書は他大学でも化学の入門書として教科書や参考書に指定され、2018年3月に第9刷が発行された。
物理学概論	2017.04-07	主に環境・バイオサイエンス学科2年生	授業で用いたパワーポイントの原稿をまとめた補助プリント(ハンドアウト)を作成し、授業開始時に配布した。随時問題演習を導入し、学習者の理解の定着を図った。
理科教育法I	2017.04-07	環境・バイオサイエンス学科 3年生教職課程履修者	授業で用いたパワーポイントの原稿をまとめた補助プリント(ハンドアウト)を作成し、授業開始時に配布した。次年度 of 教育実習に向けて高校理科の模擬授業(ミニ授業)を実施した。模擬授業の学習指導案・板書計画を集約した冊子や、模擬授業コメントシートを配布した。コメントシートについては、授業者ごとに集約して渡し、今後、授業を行う際の参考にするよう指導した。
物理学実習(講義を含む)	2017.09-2018.01	主に環境・バイオサイエンス学科2年生	授業で用いたパワーポイントの原稿をまとめた補助プリント(ハンドアウト)を作成し、授業開始時に配布した。実験・実習を多く取り入れ、物理学に対する興味・関心を高めるように工夫した。実験レポートに関しては不備を指摘し、修正の後再提出させるなど、誤りの内容が分かるようなきめ細かい指導を行った。
化学概論	2017.09-2018.01	主に環境・バイオサイエンス学科1年生	授業で用いたパワーポイントの原稿をまとめた補助プリント(ハンドアウト)を作成し、授業開始時に配布した。随時問題演習を導入し、学習者の理解の定着を図った。
理科教育法II	2017.09-2018.01	環境・バイオサイエンス学科 3年生教職課程履修者	授業で用いたパワーポイントの原稿をまとめた補助プリント(ハンドアウト)を作成し、授業開始時に配布した。次年度 of 教育実習に向けて中学校理科の模擬授業(ミニ授業)を実施した。模擬授業の学習指導案・板書計画を集約した冊子や、模擬授業コメントシートを配布した。
演習II	2017.04-2018.01	環境・バイオサイエンス学科 4年生	研究に必要な文献(和文、英文)講読や実験並びに討議を通して、自然科学に関する研究手法の定着を図った。

卒業研究	2017.04-2018.02	環境・バイオサイエンス学科 4年生	卒業研究に必要な文献調査法やプレゼンテーション、論文のまとめ方等について指導した。卒業研究の一部を、日本理科教育学会近畿支部にて口頭発表させた(2017年11月25日、滋賀大学教育学部にて)。	
教育実習I-II	2017.04-2018.01	環境・バイオサイエンス学科 4年生教職課程履修者	中学校または中学校・高等学校理科教員免許を取得するための教育実習に関する指導を実施した(事前事後指導を含む)。具体的には、事前指導、実習校への訪問、事後指導、実習ノートのコメント、評価等である。	
教職実践演習	2017.09-2018.01	環境・バイオサイエンス学科 4年生	教員としての資質が定着していることの確認のため、模擬授業やグループ討議を実施した。模擬授業の学習指導案・板書計画を集約した冊子や、模擬授業コメントシートを配布した。コメントシートについては、授業者ごとに集約して渡し、今後、授業を行う際の参考にしよう指導した。	
理科教職課程講演会第1回 「高校理科を教える楽しさと教材・教具の工夫」	2017.07.11	環境・バイオサイエンス学科 教職課程履修者	兵庫県立西宮高等学校教諭西山重樹氏(理科・化生物)を講師に迎え、理科教職講演会を実施した。講演会では、司会を担当した。	
理科教職課程講演会第2回 「中学校・高等学校教員採用試験を受験するにあたっての心構えと理科を教える楽しさ」	2017.10.24	環境・バイオサイエンス学科 教職課程履修者	兵庫県立西宮高等学校教諭宮澤雄大氏(理科・化学)を講師に迎え、理科教職講演会を実施した。講演会では、司会を担当した。	
理科教職課程講演会第3回 「私の生物学教育・研究の取り組み」	2017.12.05	環境・バイオサイエンス学科 教職課程履修者	神戸女学院大学中学部・高等学部教諭宮田理恵氏(理科・生物)を講師に迎え、理科教職講演会を実施した。講演会では、司会を担当した。	
「神戸女学院大学教職センター研究紀要」の編集・発行	2018.01.31	教員・職員	本学の教職課程に関係した研究成果を公表するため、電子ジャーナルである「神戸女学院大学教職センター研究紀要」を発行した。編集は中川単独で行い、すでに第1巻第1号、第2号を発行した。本学の全教職員はMoodleで閲覧可能である。	
教職課程再課程認定申請への対応	2017.07-2018.03	教員・職員	文部科学省から教職課程再課程認定申請の要請があった。これを受けて、教職センター委員の教員、英語科教員や教務課林氏と協力して、申請書類を作成した。	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
「二成分系水溶液の希釈後のモル濃度に関する考察-推算式の誘導と水酸化ナトリウム水溶液への適用-」	単	2017.06.20	神戸女学院大学研究所 『神戸女学院大学論集』第64巻第1号	pp.51-62.
「酢酸およびアンモニアの電離平衡の移動に関するマイクロスケール実験で使用する酸塩基指示薬の濃度に関する考察-メチルオレンジ水溶液およびフェノールフタレイン溶液の有効濃度-」	単	2017.12.20	神戸女学院大学研究所 『神戸女学院大学論集』第64巻第2号	pp.47-55.
「高等学校化学基礎における原子の電子配置の指導法に関する提案-電子殻と軌道の電子数で表現した電子配置-」	単	2018.01.31	神戸女学院大学教職センター『神戸女学院大学教職センター研究紀要』第1巻第1号	pp.1-9.

「高等学校物理基礎と物理における重力による運動の有効な指導法-初速度の向きに基づく運動の分類-」	単	2018.01.31	神戸女学院大学教職センター『神戸女学院大学教職センター研究紀要』第1巻第1号	pp.11-18.
「高等学校化学基礎と関連した総合的な学習の時間の課題設定に関する考察」	単	2018.01.31	神戸女学院大学教職センター『神戸女学院大学教職センター研究紀要』第1巻第1号	pp.19-26.
「高等学校物理基礎と関連した総合的な学習の時間の課題設定に関する考察」	単	2018.03.07	神戸女学院大学教職センター『神戸女学院大学教職センター研究紀要』第1巻第2号	pp.11-17.
「神戸女学院大学理科教職課程履修者への実践指導(1)-教職オリエンテーションと大学院説明会-」	単	2018.03.07	神戸女学院大学教職センター『神戸女学院大学教職センター研究紀要』第1巻第2号	pp.49-57.
「神戸女学院大学理科教職課程履修者への実践指導(2)-理科教育法と教職実践演習における理科教職講演会-」	単	2018.03.07	神戸女学院大学教職センター『神戸女学院大学教職センター研究紀要』第1巻第2号	pp.59-67.
「小学校理科「水溶液の酸性、中性、アルカリ性の識別」に関するマイクロスケール実験教材の改良と授業実践-ブドウ果皮と6穴ウェルプレートを使用して-」	単	2018.03.07	神戸女学院大学教職センター『神戸女学院大学教職センター研究紀要』第1巻第2号	pp.79-88.
学会発表				
「水酸化ナトリウム水溶液の希釈後のモル濃度に関する考察」	単	2017.06.10	第19回近畿地区化学教育研究発表会、大阪教育大学天王寺キャンパス	
“Microscale Experiment using Plastic Bottle Caps -Classifying Aqueous Solutions into Acidic, Neutral, and Basic Ones-”(査読あり)	単	2017.07.26	2017 Network for Inter-Asian Chemistry Educators, The 7th International Conference, Seoul, Korea	
「ペットボトルのキャップとブドウの果皮を用いて水溶液の液性を調べるマイクロスケール実験」(査読あり)	単	2017.08.09	第9回国際マイクロスケール実験シンポジウム・マイクロスケールケミストリー/第4回シンポジウム-グリーン化学実験、東北大学川内北キャンパス	
「鉍物の物理的性質に関するマイクロスケール実験」	単	2017.09.17	日本地学教育学会第71回全国大会 兵庫大会、神戸大学鶴甲第1キャンパス	
「ペットボトルのキャップを用いた水溶液の性質に関するマイクロスケール実験教材の開発」	単	2017.10.22	日本教材学会第29回研究発表大会、聖徳大学	
「二成分系溶液の希釈後のモル濃度に関する考察 硫酸水溶液の場合」	単	2017.11.25	平成29年度日本理科教育学会近畿支部大会(滋賀大会)、滋賀大学大津キャンパス	
「チョコウラナメクジを用いた忌避行動に関する一考察 硝酸銅(II)水溶液を用いた銅(II)イオン忌避」	共	2017.11.25	平成29年度日本理科教育学会近畿支部大会(滋賀大会)、滋賀大学大津キャンパス	共同発表/西山春佳, 中川徹夫.
「硫酸の希釈後のモル濃度(物質濃度)」	単	2018.03.22	日本化学会第98春季年会、日本大学理工学部船橋キャンパス	

その他の研究発表、演奏					
「種々のマイクロスケール実験の教材開発と授業実践—科研費による14年間の継続した取り組み—」	単	2017.12.01	研究所総会研究発表		
その他の著作、訳書等					
「ハーブティーで、水溶液を仲間分けしよう」	単	2017.07.01	青少年のための科学の祭典・神戸会場実行委員会『「青少年のための科学の祭典2017」実験解説集』	p. 239.	
「種々のマイクロスケール実験の教材開発と授業実践—科研費による14年間の継続した取り組み—」	単	2018.03.12	神戸女学院学報委員会『学報』No.182	pp.48-49.	
「持続可能な開発のための教育を推進させるマイクロスケール実験教材の開発と改良」	共	2018.03	神戸女学院大学人間科学部環境・バイオサイエンス学科理科教育研究室（中川徹夫 編）	共著/中川徹夫, 植松啓, 内田祐貴, 大西伸弥, 大橋一隆, 小田あすか, 鯉田菜月, 笹部純史, 中澤克行, 平井俊男, 前川奈央, 松本誠司, 宮澤雄大, 宮田理恵, 全254頁.	
研究助成金の受給状況					
研究タイトル		助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額
生徒主体型学習に有用なマイクロスケール実験教材の開発と改良		日本学術振興会科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金)基盤研究(C)		代	900千円
持続可能な開発のための教育を推進させるマイクロスケール実験教材の開発と改良		日本学術振興会科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金)基盤研究(C)		代	(研究期間延長)
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項	年月		概要		
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間		学会役員名			
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
ハーブティーで、水溶液を仲間分けしよう	単	2017.08.26-27	バンドー神戸青少年科学館	内容/実験(自由参加型). 主催/青少年のための科学の祭典・神戸会場実行委員会.	
学外機関委員等					
就任期間		機関名・委員名・役職名			
2017.04-2018.03		兵庫県教員免許更新講習連絡協議会・委員			
その他社会活動上特記すべき事項					
2017.04-現在 マイクロスケール実験に関する指導助言(小学校・中学校・高等学校理科教員対象, 随時).					
2017.04-現在 化学, とりわけ物理化学に関する指導助言(中学校・高等学校理科教員対象, 随時).					
2017.04-現在 理科教育に関する指導助言(小学校・中学校・高等学校理科教員対象, 随時).					
2017.04-現在 科研費の研究協力者に対する情報提供(科研費の研究協力者に対して, 学会や研究発表会に関する情報を, 電子メールで配信).					
2017.04-2018.03 理科教育に関する普及活動(実験マニュアル「マイクロスケール実験シート」(改訂版)を学会会場, オープンキャンパス等で配布).					
2017.08.05 サイエンス体験「さまざまな電池を, マイクロスケール実験で作ってみよう!」, 神戸女学院大学.					
2017.08.26-27 青少年のための科学の祭典・神戸会場大会2017に出品「ハーブティーで、水溶液を仲間分けしよう」, バンドー神戸青少年科学館.					
2017.08.28 リビングこども科学大学「色が変わる不思議なハーブティー」, 神戸女学院大学.					
2017.09.02 ひらめき☆ときめきサイエンス「マイクロスケール実験で水溶液の性質を調べよう」, 神戸女学院大学.					
2017.10.12 平成29年度神戸高校SSH特別講義「マイクロスケール実験により, 種々の電池を作成しよう」, 兵庫県立神戸高等学校.					
2018.03 実験マニュアル「マイクロスケール実験シート」(改訂版)の増刷.					
2018.03 科研費報告書冊子「持続可能な開発のための教育を推進させるマイクロスケール実験教材の開発と改良」の編集・作成.					
2018.03.14 模擬講義「鉛蓄電池を, マイクロスケール実験で作ってみよう!」, 百合学院高等学校.					

海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

氏名／所属／職名

西田 昌司 NISHIDA Masashi / 環境・バイオサイエンス学科 / 教授

専門分野					
健康医学					
研究課題					
細胞のストレス応答, 動脈硬化					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
バイオサイエンス基礎実習(講義を含む), 人体の構造と機能, 生命の科学実習(講義を含む), 病気の細胞生物学, 健康医学, 演習I, 演習II, 卒業研究					
担当授業科目(大学院)					
専門領域通訳特論(自然科学)II, 細胞生物学特論, 健康科学演習II, 健康科学特別研究II					
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要	
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
学術論文					
「女性ホルモンとアルツハイマー型認知症II」	共	2017.06.20	神戸女学院論集第64号	共著/山本智美、西田昌司。pp.143-152。	
学会発表					
その他の研究発表、演奏					
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額
アルツハイマー病の性差 ― 培養神経細胞のアミロイド負荷モデルにおける検討 ―	神戸女学院大学研究所 研究助成			代	280千円
環境・ストレスが細胞や個体に及ぼす影響に関する総合的研究	神戸女学院大学研究所 総合研究助成			分	1,500千円 (総額)
アルツハイマー病の神経細胞障害におけるアミロイドβの作用機構	人間科学部教育研究助成金			代	800千円
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
2017.04-2018.03	全国大学保健管理協会評議員				
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
学外機関委員等					
就任期間	機関名・委員名・役職名				
その他社会活動上特記すべき事項					
海外での活動					
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること					
期間	国名	概要			

氏名／所属／職名

野寄 玲児 NOZAKI Reiji / 環境・バイオサイエンス学科 / 教授

専門分野					
植物生態学					
研究課題					
東播磨における禿げ山の植生学的研究, 日本の植生帯の研究, ブナ科樹木の生態					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
自然観察入門, 地球生物圏の科学, 植物生態学, 環境科学基礎実習(講義を含む), 生態学実習I(講義を含む), 生態学実習II(講義を含む), 入門ゼミ, 演習I, 演習II, 卒業研究					
担当授業科目(大学院)					
植物生態学特論, 人間科学合同演習I, 人間科学合同演習II					
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要		
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
『図説・日本の植生 第2版』	共	2017.06.25	朝倉書店	野寄玲児. pp.58-65。	
学術論文					
学会発表					
その他の研究発表、演奏					
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
2017.04-2018.03	関西自然保護機構・運営委員				
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
学外機関委員等					
就任期間	機関名・委員名・役職名				
その他社会活動上特記すべき事項					
2017.05.11, 07.12, 11.08, 2018.02.14 西宮市立甲東小学校3年生自然にふれあう体験型環境学習「調べよう甲東の自然」全4回講師					
海外での活動					
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること					
期間	国名	概要			

氏名／所属／職名

塩見 尚史 SHIOMI Naofumi / 環境・バイオサイエンス学科 / 教授

専門分野					
応用生命科学					
研究課題					
微生物を利用したバイオレメディエーション, メタボリックシンドロームの機構とその予防, 細胞の分化とその利用, 細胞の老化機構の解析と若返り物質の探索					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
生命科学概論, 応用微生物学, バイオサイエンス基礎実習(講義を含む), 微生物学実習(講義を含む), 食品環境学, バイオテクノロジー概論, 地域活性化論, 地域活性化総合実習, 入門ゼミ, 演習I, 演習II, 卒業研究					
担当授業科目(大学院)					
応用生命科学特論					
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要		
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
『生命科学が解き明かす体の秘密』	共	2017.06.15	大学教育出版	共著/塩見尚史、塩見晃史	
学術論文					
学会発表					
テロメラーゼ活性を高める抽出液がヒト線維芽細胞の若返りに及ぼす影響	共	2017.09.11 -14	第69回日本生物工学会、早稲田大学	共同発表/塩見尚史、渡邊桂子。	
その他の研究発表、演奏					
人間科学部 前期専門部会	単	2017.07.11	神戸女学院大学・理学館	「人はなぜ老いるのか、そして若返ることができるのか」	
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額	支給年度
環境ストレスが細胞や個体に及ぼす影響に関する研究	神戸女学院大学研究所 総合研究助成		代	1,500千円 (総額)	2017年度
テロメラーゼ活性を高める有効成分の探索とその細胞老化への効果	神戸女学院大学研究所 研究助成		代	300千円	2017年度
肥満と2型糖尿病の予防に関する研究2ー糖代謝異常を改善する方法の探索ー	人間科学部研究助成		代	800千円	2017年度
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
学外機関委員等					
就任期間	機関名・委員名・役職名				
その他社会活動上特記すべき事項					

海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要
2017.04.01－ 2018.03.31	クロアチア	Book Editor of InTech
2018.01.01－	イギリス	Special Editor of Med One

専門分野					
食品科学					
研究課題					
教室内環境がアレルギーと喘息に対する影響, アミノ酸に対する身体の応答性について, 抗不安作用をもつ食品の探索,発酵食品の機能性					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
クローバーゼミ, バイオサイエンス基礎実習(講義を含む), 細胞生物学概論, 栄養生理学, 食品学, 食品学基礎実習(講義を含む), 演習I, 演習II, 卒業研究					
担当授業科目(大学院)					
健康科学演習II, 健康科学特別研究II					
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要	
授業でのCLILLを活用した教育方法の実践		2017.04-			
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
学術論文					
“Current asthma, respiratory symptoms and airway infections among students in relation to the school and home environment in Japan” (査読あり)	共	2017.08	J. of Asthma 54(6)	共著/Takaoka M, Suzuki K, Norbäck D. pp.652-661。	
「茶の機能性成分分析およびテアニンと緑茶のリラックス効果についての検証」	共	2018.03	ヒューマンサイエンス No.21	共著/高岡素子、田口莉穂、前澤志織、岡恵理子。 pp.21-28。	
「諸外国の動物園における生物多様性保全の普及に関する調査報告-スウェーデン・スカンセンの事例-」	共	2018.03	日本科学教育学会32(7)	共著/三宅志保、高岡素子。 pp.37-42。	
学会発表					
“Current rhinitis and rhinoconjunctivitis among junior high school students in Japan in relation to the home and school environment”	共	2017.09.09-12	2017 European respiratory society	共同発表/共同発表/Motoko Takaoka, Kyoko Suzuki, Dan Norbäck,	
「熟成および加熱牛肉の呈味物質変化と味覚センサによる呈味性分析」	共	2017.09.05-06	日本畜産学会第123回大会	共同発表/中田悠介・趙姪楠・上田修司・鈴木杏子・岡恵理子・高岡素子・羽原正秋・池崎秀和・山之上稔	
「酒粕素材の脂肪細胞分化と脂肪蓄積抑制効果に対するメタボローム解析」	共	2017.05.19-21	第71回 日本栄養・食糧学会	共同発表/本野由季、西海信、吉田優、高岡素子	
その他の研究発表、演奏					
「酵素サプリメントの長期摂取における身体組成、肌状態および睡眠に及ぼす影響」	共	2017.06.27	第2回発酵と酵素の機能性研究会	共同/高岡素子、鎌田志穂、下野千晶、吉岡明日香	
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額	支給年度
環境先進国の自然系博物館・動物園から探る生物多様性教育の効果的 展開を実現する要件	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(B)		分	370千円	2017年度
産官学連携の受給状況					
発酵野菜・多穀麹配合サプリメントとの身体組成および腸内細菌への影響	(株) 小林製菓		代	811千円	2017年度
乳酸菌およびビフィズス菌の有効性評価	(株) DAC		代	1,130千円	2017年度
発酵産物の機能性評価について 脂肪合成抑制に関与する成分の探索	(株) ヤエガキ発酵技研		代	150千円	2017年度
オーガニック紅茶の機能性についての研究	Relaxtea Inc.		代	0千円 (材料提供)	2017年度

アミノ酸関連		(株)AGF		代	300千円	2017年度
その他研究活動上特記すべき事項			年月	概要		
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間			学会役員名			
2017.04-2018.03			調理科学会近畿支部委員			
2017.04-2018.03			発酵と酵素の機能食品研究会 理事			
2017.04-2018.03			神戸大学食資源教育研究センター共同推進委員			
公開講座						
講座名、講演タイトル		単共 の別	年月	場所	概要	
酵素と機能性食品研究会。「酵素サプリメント長期摂取の 身体組成、肌状態、睡眠に及ぼす影響」		単	2017.06.24	新大阪ワシントンホテル	内容/酵素サプリメントの6週間摂取における身体組成、肌状態、睡眠に及ぼす影響。主催/酵素と機能性食品研究会。	
第21回健康食品講座「アミノ酸の機能性について」		単	2017.10.28	神戸薬科大学	内容/アミノ酸の機能性についての研究成果のまとめ。主催/ 神戸薬科大学	
食と健康と環境の講座 「健康長寿に最適なのは和食」		単	2018.02.02	大阪国際会議場	内容/ 和食と地中海式食の栄養的な比較。主催/シニア自然大学	
夢ナビライブ「発酵食品が持つ「美容＆健康パワー」の解明」		単	2017.06.17	インテックス大阪	内容/発酵食品の機能性について主催 /FROMPAGE	
学外機関委員等						
就任期間		機関名・委員名・役職名				
その他社会活動上特記すべき事項						
2017.12.16 スーパーサイエンス(SSH) 事業 兵庫「咲いてく」プログラム Rikejoを囲む会inたつの 龍野高校でSSHの高校生への講義と実験、座談会						
2017.08.05 関西圏女子大学連携プロジェクト、異分野交流会 参加。						
海外での活動						
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること						
期間	国名	概要				
2017.04-2018.03	スウェーデン	Uppsala大学Dan Norback博士との共同研究 (国内および学会開催国ミラノでの打ち合わせ)				

氏名／所属／職名 寺嶋 正明 TERASHIMA Masaaki / 環境・バイオサイエンス学科 / 教授

専門分野					
食品分子機能科学					
研究課題					
食品成分の抗酸化性新評価法の開発, 鶏肉消化物中のACE阻害物質の探索, 動物細胞を用いた抗酸化性の評価法					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
バイオサイエンス基礎実習(講義を含む), 食品分子機能科学, 生物反応速度論, 栄養生化学, 食品機能解析実習(講義を含む), Current Issues in Japan, 演習I, 演習II, 卒業研究					
担当授業科目(大学院)					
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要		
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
学術論文					
学会発表					
ペプチドが示す抗酸化性に及ぼすアミノ酸構造の影響	共	2017.08.08 -09	日本食品工学会第18回 (2017年度)年次大会、関 西大学	共同発表/松井理子, 本田理沙, 鹿目睦, 萩原あかり, 松田優花, 研谷朋加, 池本成 美, 寺嶋正明	
国際ミニシンポジウム- Forefront Research on Food Process Engineering 司会担当	単	2017.06.14 -15	東京ビッグサイト (東京都江東区)		
その他の研究発表、演奏					
その他の著作、訳書等					
食品成分の抗酸化性を評価するプローブの 選択	単	2017.12.15	日本食品工学会誌、第18 巻、4号	pp.A-12	
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分 の別	支給額
そばが示す抗酸化性	人間科学部教育・研究助成			代	800千円
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
2017.04-2018.03	化学工学バイオ部会役員				
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要	
学外機関委員等					
就任期間	機関名・委員名・役職名				
2017.04-2018.03	(財) ひょうご科学技術協会 研究助成審査会委員				
2017.04-2018.03	日本食品工学会・評議員・国際交流委員会委員				
その他社会活動上特記すべき事項					
海外での活動					
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること					
期間	国名	概要			

専門分野					
環境社会学, 科学教育					
研究課題					
環境理解を促進する地域コミュニティの形成と発展プロセス, 持続可能な社会構築に向けた科学リテラシー教育の展開					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
国際社会環境論, 環境社会学, 外国書講読, 理科教育法III, 入門ゼミ, 演習I, 演習II, 卒業研究					
担当授業科目(大学院)					
環境社会学特論					
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要		
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
学術論文					
中学校・高等学校理科教員をめざす学生に向けた教師の専門性意識を育む理科指導法の実践	単	2017.06.24	日本科学教育学会, 研究会研究報告, 31(8)	pp.39-44。	
大学生を対象にした生物多様性のためのシティズンシップ育成:5つの行動指標「My 行動宣言」を活用した事例	単	2017.08.29	日本科学教育学会, 年会論文集, 41	pp.249-250。	
指導力・授業力への意識向上をはかる熟練した理科教師の授業ビデオ映像視聴	単	2017.08.05	日本理科教育学会全国大会発表論文集, 15	pp.274。	
諸外国の動物園における生物多様性保全の普及に関する調査報告-スウェーデン・スカンセンの事例-	共	2018.03.25	日本科学教育学会, 研究会研究報告, 32(6)	共著/三宅志穂、高岡素子。pp.37-40。	
学会発表					
Study on Creating Picture-Story Animation to Communicate an Environmental Problem	単	2017.06.27-30	The 48the annual Australasian Science Education Research Association Conference, University of Technology Sydney, Australia	審査付き	
Students' Concept of Relevance of Biodiversity Conservation and Everyday Action	共	2017.08.21-25	European Science Education Research Association 2017 Conference, Dublin, Ireland	Shiho Miyake, Shizuka Kobayashi, Mizuho Otsuka, Mayuka Nakamura, 審査付き	
A study on developing a pilot biodiversity educational tool to communicate the discord between wildlife and humans	単	2017.09.09-15	The 9th World Environmental Education Congress, Vancouver, Canada	審査付き	
その他の研究発表、演奏					
学術誌以外への執筆					
国際学会参加報告	単	2017.10.15	科学教育学会レター, No.234	pp.22	
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額	支給年度
環境先進国の自然系博物館・動物園から探る生物多様性教育の効果的展開を実現する要件	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(B)		代	3,100千円	2017年度
科学リテラシー教育の応用によるグローバルシティズンシップ育成モデルの実証的研究	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(C)		代	1,000千円	2017年度

未来を生きる女子の生命観と自己決定力を育む生命科学教育研究～私立学校を事例として	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(B)	分	500千円	2017年度
幼年期における科学的素養醸成のための科学コミュニケーションに関する学際的研究	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(A)	分	450千円	2017年度
産官学連携の受給状況				
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要		
社会貢献活動				
学会役員				
就任期間	学会役員名			
2017.04-2017.07	日本理科教育学会編集事務局			
2017.07-2018.06	日本科学教育学会代議員			
2017.07-2018.06	日本科学教育学会理事			
2017.07-2018.06	日本科学教育学会選挙管理委員会委員(役員選挙委員長)			
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

氏名／所属／職名

横田 弘文 YOKOTA Hirofumi / 環境・バイオサイエンス学科 / 准教授

専門分野					
生態毒性学					
研究課題					
化学物質の環境生物に対する毒性影響, 野生メダカの保護・育成に関する研究					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
環境科学基礎実習(講義を含む), 環境科学実習(講義を含む), 生態毒性学概論, 生態毒性学, 地域活性化総合実習, プレゼンテーション演習, クローバーゼミ, 演習I, 演習II, 卒業研究					
担当授業科目(大学院)					
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要		
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
学術論文					
RECOVERY FROM REPRODUCTIVE AND MORPHOLOGICAL ABNORMALITIES IN MEDAKA (<i>ORYZIAS LATIPES</i>) FOLLOWING A 14-DAY EXPOSURE TO DICLOFENAC(査読あり)	共	2017.12	Environmental Toxicology and Chemistry	共著/Hirofumi Yokota, Kaho Higashi, Erina Hanada, Ei Matsuzaki, Yukinari Tsuruda, Tomoko Suzuki, Eiko Nakano, Sayaka Eguchi.	
学会発表					
解熱鎮痛剤ジクロフェナク曝露により誘発されるマミチヨグの下顎欠損	共	2018.03.29	平成30年度日本水産学会春季大会	共同発表/横田弘文、萩野汐央里、高島佳純、持田和彦、羽野健志、大久保信幸。	
その他の研究発表、演奏					
水環境中の医薬品による魚類の繁殖及び形態異常	単	2018.03.16	奈良女子大学 アジア・ジェンダー文化学研究センター第4回センター研究会		
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額	支給年度
環境ストレスが細胞や個体に及ぼす影響に関する総合的研究	神戸女学院大学研究所 総合研究助成		分	1,500千円 (総額)	2017年度
消炎鎮痛薬セレコキシブに曝露されたメダカに誘発する下顎欠損に関する研究	人間科学部教育・研究助成		代	600千円	2017年度
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
OECD化学品テストガイドラインへの採用	2017.06	2000年から2003年に発表した5報の論文が、OECD化学品テストガイドライン「Medaka Extended One Generation Reproduction Test」における奨励法として採用された。			
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	

学外機関委員等		
就任期間		機関名・委員名・役職名
2017.04-2018.03		化審法審査支援等検討会委員
2017.04-2018.03		西宮市環境審議会委員長
その他社会活動上特記すべき事項		
海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

専門分野				
スポーツ社会学, 体育学, 体育科教育学				
研究課題				
身体の近代化に関する研究				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
健康スポーツ科学, 生涯スポーツコース(健やかさ再考[講義]), 生涯スポーツコース(スポーツと社会[講義])				
担当授業科目(大学院)				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
健康スポーツ科学における教育内容・方法の工夫	2017.04-2018.01	健康スポーツ科学履修学生(A,B,C,D,E,F,Pクラス)	学生の身体の状態、運動・スポーツへの興味関心を配慮した内容を設定している。また、取り扱う運動やスポーツ種目の偏りがないように、できるだけ毎時間異なる内容を行うようにした。学生が運動・スポーツによって自身の身体にどのような変化が起きるのかを客観的な指標(運動強度、心拍数の変化、歩数)を用いて、記録を取り、変化について解説を行った。また、資料や映像を積極的に用いて、学習への意欲・関心が高まるように工夫した。	
生涯スポーツコース(健やかさ再考[講義])における教育内容・方法の工夫	2017.04-2017.07	履修学生	講義の内容理解が深まるようにレジュメの体裁を工夫した。また、健康に関する国際的な憲章の資料やデータ、映像を積極的に用いて学生の興味・関心が継続するように工夫した。 講義に加え、自身の体を客観的に知ることを目的に①体組成の測定、②骨密度の測定、を行った。	
生涯スポーツコース(スポーツと社会[講義])における教育内容・方法の工夫	2017.09-2018.01	履修学生	スポーツに関する身近な問題を取り上げ、授業の内容と関連させながら講義を進める授業スタイルをとった。また、オリンピックやパラリンピックに関する資料や映像を積極的に用いて、現代スポーツの功罪について理解を深められるように工夫した。 講義に加え、障害者スポーツへの理解を深めるため、アキュラシーとゴールボールの体験(実技)も行った。	
学生へのケア	2017.04-2018.03	健康スポーツ科学受講生	実技に対して不安を抱える学生に対して、個別に対応をし、状況に合わせて授業内容についても変更可能な限り、多くの学生と一緒に取り組めるような内容として実施した。	
学生へのケア	2017.04-2017.08	健やかさ再考受講学生	講義科目に関しても、実技からの読替の学生もいるため、学習形態について、読み替え科目として受講している学生も参加しやすい形をとった。	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
「スポーツにおける『性別問題』-「女性」アスリートに向けられるまなざし-	単	2018.03.20	女性学インスティテュート委員会 『神戸女学院大学女性学論集』第32号	単著/pp.53-72.
学会発表				
「公園の運動場化に関する一考察」	単	2017.09.02-04	西日本スポーツ社会学会 第12回大会	

「公園の運動場化における体育の影響について-1870年代から1930年代に着目して-」		単	2017.09.08 -10	日本体育学会第68回大会			
その他の研究発表、演奏							
スポーツにおける「性別問題」-「女性」アスリートに向けられるまなざし-		単	2017.06.23	神戸女学院大学女性学インスティテュート主催 第1回女性学研究			
その他の著作、訳書等							
報告書:「体育学習と学校・社会の『協働・連携』再考グループ報告」		単	2017.03	全国体育学習研究協議会第62回阪神大会『つみかさね』、阪神大会実行委員会発行	単著/小坂美保 pp.44-45		
研究助成金の受給状況							
研究タイトル		助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
都市の運動・スポーツ空間形成過程における身体へのまなざし		日本学術振興会研究費補助金若手研究(B)			代	500千円	2017年度
産官学連携の受給状況							
その他研究活動上特記すべき事項		年月		概要			
社会貢献活動							
学会役員							
就任期間		学会役員名					
2017.04-現在		日本スポーツ社会学会・広報委員					
2012.11-現在		全国体育学習研究協議会・広報委員					
2017.11-2018.03		第62回全国体育学習研究協議会阪神大会・実行委員会(総務担当)					
公開講座							
講座名、講演タイトル		単共の別	年月	場所	概要		
大阪府レク・コーディネーター会、福祉レク・ネット大阪合同研修会		共	2017.06.27	難波OCAT第一研修室	内容/アイスブレイキング担当。主催/大阪府レク・コーディネーター会、福祉レク・ネット大阪		
学外機関委員等							
就任期間		機関名・委員名・役職名					
2016.06-現在		西宮市スポーツ推進審議会委員					
2017.07-現在		「スポーツクラブ21ひょうご」クラブアドバイザー					
その他社会活動上特記すべき事項							
2017.11.19 大阪府レクリエーション協会による「大阪元気プロジェクトin高津宮」の遊び広場にスタッフとして参加							
海外での活動							
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること							
期間		国名	概要				

氏名／所属／職名

安田 友紀 YASUDA Yuki / 体育研究室 / 専任講師

専門分野				
アダプテッド・スポーツ、ダンス(ダンス・ムーブメント・セラピー)、体育学				
研究課題				
インクルーシブな活動におけるダンスプログラムの展開、生徒主体型学習に有効な身体表現(ダンス)の教材開発				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
健康スポーツ科学, 生涯スポーツコース(アダプテッド・スポーツ科学[講義])				
担当授業科目(大学院)				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
健康スポーツ科学	2017.04-2018.03	健康スポーツ科学履修者	種目の選択はじめ、ルールや用具を対象者の身体能力やニーズなどに合わせた授業を展開し、誰もが楽しめるスポーツや身体活動の工夫をした。また、各種目ルールなどの資料を作成し配布するとともに、パワーポイントにおいて説明をした。学生には毎授業、脈拍や歩数などを記録し、振り返りの時間を設けて、自身の身体について理解を深められるよう努めた。	
アダプテッド・スポーツ	2017.09-2018.03	アダプテッド・スポーツ履修者	多様な人たちが共にスポーツを楽しむための環境について、“他者理解”や“受容する姿勢”をテーマに、読み替え科目の学生が受講しやすいよう、視覚教材や補足資料を用い授業を実施した。また、アダプテッド・スポーツに触れる体験機会を設け、グループディスカッションなど、グループワークを実施し、興味・関心が向上するよう図った。	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
イラスト アダプテッド・スポーツ概論	共	2017.04.01	東京教学社	共著/植木章三、曾根裕二、高戸仁郎、伊藤秀一、梅崎多美、金子勝司、佐藤敬広、高橋春一、竹内亮、奏希久子、古林俊晃、安田友紀。pp.159-168
学術論文				
地域在住高齢者における歩行時の身体動揺に関連する要因について(査読あり)	共	2018.03.31	大阪体育大学教育学研究第2巻	共著/竹内亮、植木章三、上出直人、高戸仁郎、金子勝司、陳洋明、曾根裕二、安田友紀、萩野浩明。小川晃子、芳賀博。pp.1-12。
障害児を対象としたスポーツクラブの提案(第二報—保護者に対するアンケート調査より—(査読あり))	共	2018.03.31	大阪体育大学教育学研究第2巻	共著/曾根裕二、金子勝司、竹内亮、安田友紀、陳洋明、平沼源志、後上鐵夫。pp.37-45
学会発表				
演奏会・発表会				
インクルーシブ舞台の創造～地域・教育・医療の連携～「みんなでつくる発表会vol.4」	共	2017.11.04	大阪府立障がい者交流促進センター(ファインブラザ大阪)	共催/大阪体育大学、ファインブラザ大阪。後援/大阪府。協力/医療法人杏和会阪南病院。構成・演出・指導/安田友紀。
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				
研究助成金の受給状況				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額

産官学連携の受給状況				
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要	
社会貢献活動				
学会役員				
就任期間		学会役員名		
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
インクルーシブ舞台の創造～地域・医療・教育の連携～「みんなでつくる発表会vol.4」(本番含む計14回)	単	2017.06-11	大阪府立障がい者交流促進センター(ファインプラザ大阪)	内容/堺市・岸和田市・熊取町などをはじめとする障がい児・者とその兄弟姉妹を対象に、ダンス指導を行い、13作品を創作し、インクルーシブ舞台として発表会を実施した。共催/大阪体育大学・大阪府立障がい者交流促進センター(ファインプラザ大阪)
平成29年度高槻スポーツ大学	単	2017.09.27	高槻市立総合体育館	内容/高槻市民の方を対象に、身体表現(ダンス)の実技を伴う市民公開講座。主催/(公財)高槻市みどりスポーツ振興事業団
岸和田市短期ダンス教室(計5回)	単	2018.01-02	岸和田市春木体育館	内容/ダンス未経験者はじめ、運動を苦手とする岸和田市における小学1年生から4年生を対象とした短期ダンス教室。主催/岸和田市教育委員会スポーツ振興課
学外機関委員等				
就任期間		機関名・委員名・役職名		
2016.04-現在		大阪女子体育連盟・理事兼事務局		
その他社会活動上特記すべき事項				
2005.04-現在 障がい児・者を主としたダンスグループにおけるダンス指導				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

氏名／所属／職名

川越 栄子 KAWAGOE Eiko / 共通英語教育研究センター / 教授

専門分野				
英語教育(専門英語教育) 時事英語研究				
研究課題				
専門英語教育(音楽・心理・環境バイオ・医学等)				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
Reading and Writing English, English for International Communication(I), English in Practice(I), English in Practice(II), English Workshop				
担当授業科目(大学院)				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
英検対策講座	2017.07.31	全学科全学年学生	2級・準1級の筆記試験・リスニングの勉強の方法・合格へのコツを解説した。	
英検面接対策講座	2017.10.18, 10.27, 11.03	全学科全学年学生	英検2級・準1級の面接のコツを解説し、実際に面接試験を受験する練習をした。その結果、2級・準1級とも受講者が合格した。	
OSAKA ENGLISH VILLAGEへの学生参加	2017.08-2018.01	IMPB 1年生全学生	OSAKA ENGLISH VILLAGE (アメリカに旅行に来たかのような空間で、自然に英語に触れられる体験型英語教育施設)と覚書を交わす準備をし、本学のための特別料金・プログラムを設定していただき、必修科目の課題として学生に当施設のレッスンを受けた。	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
『総合医学英語テキストStep2』	共	2017.10.01	マジカルビュー社	日本医学英語教育学会編 pp.75-88
『英語教育徹底リフレッシュー グローバル化と21世紀型の教育』	共	2017.04.27	開拓社	今尾康裕他編 「第一部 英語教育の最前線ー グローバル化を見据えてー」 「夢をかなえる英語教育ESP/EAP」 pp.53-65
学術論文				
学会発表				
Enchanting History of Kobe	単	2017.03.30-04.02	The Asian Conference on Arts and Humanities 2017, Art Center Kobe	
リベラルアーツカレッジへのESP導入事例	単	2017.06.17	2017年度 JACET関西支部春季大会、甲南大学	
医学研究者を育てるEarly exposure の試み	単	2017.09.02	国際教育学会 公開シンポジウム「教育を科学する」 京都大学百周年時計台記念館国際交流ホール	
神戸女学院大学における新カリキュラムの検証	単	2017.08.29-31	JACET 56th International Convention、青山学院大学	
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				

研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元	代分の別	支給額	支給年度	
グローバルな医学者・医師育成のための医学英語イーラーニング教材開発	科学研究費助成事業 学術研究助成基金助成金(基盤研究C)	代	1500千円	2017年度	
医療通訳・コーディネーターの教育プログラムの看護大学と外国語大学による開発と検証	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(B)(一般)	分	70千円	2017年度	
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
2009.07-現在	日本医学英語教育学会評議員				
2017.04.01-2019.03.31	一般社団法人大学英語教育学会 学会賞・学術出版物選考委員会選考委員				
2013.07-現在	英語教育総合学会事務局長				
1991.10.01-現在	日本英語検定協会面接委員(準1級・2級)				
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
「外国人と神戸っ子の歴史」	単	2017.06.13	神戸市看護大学	平成29年度神戸研究学園都市大学交流推進協議会単位互換講座「神戸学」	
(講演)「生涯青春」のためのイキイキ英語塾	単	2017.06.24	神戸婦人大学	神戸婦人大学公開講義 神戸市主催	
(講演)「英語メディアに見る神戸」	単	2017.09.01	西宮市立勤労会館	西宮市生涯学習大学「宮水学園」国際文化コース 西宮市主催	
(講演)「女子教育をもたらした宣教師～タルカットとダッドレー」	単	2017.09.16	神戸UNITY	平成29年度 学園都市公開講座 「神戸の魅力再発見」6)～神戸に大きな足跡を残した外国人～ 神戸市主催	
「医療通訳1」	単	2017.11.29	神戸UNITY	神戸市外国語大学「医療通訳・コーディネーター入門」平成29年度神戸研究学園都市単位互換講座	
「医療通訳2」	単	2017.12.06	神戸UNITY	神戸市外国語大学「医療通訳・コーディネーター入門」平成29年度神戸研究学園都市単位互換講座	
学外機関委員等					
就任期間	機関名・委員名・役職名				
その他社会活動上特記すべき事項					
2017.09-2018.03 「シニア英語サロン」 市民(シニア)向けの英語サロンを開催					
海外での活動					
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること					
期間	国名	概要			

専門分野				
Applied Linguistics				
研究課題				
L2 speaking development, language testing & assessment, Rasch measurement, vocabulary acquisition, TBLT, CALL, library and information science				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
Communication in English, Communication in English(II)				
担当授業科目(大学院)				
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要
Updated GE100ab/GE101ab part-time instructors' handbook.		2017.04.01	GE100ab/GE101ab instructors	2017 GE English Program Instructor Handbook
Updated core course materials for GE100a.		2017.04.01	GE100a instructors and students	Conversation & Discussion Skills Coursepack, written tests, conversation evaluation sheet, discussion evaluation sheet
Updated core course materials for GE101a.		2017.04.01	GE101a instructors and students	Pronunciation & Conversations Skills Coursepack, pronunciation evaluation sheet, conversation evaluation sheet,
Led the GE100a instructor orientation meetings.		2017.04.13-14	GE100a instructors	Provided 2017 GE Program Instructor Handbook, GE100a Teacher's Guide, course overview, etc. to all instructors
Led the GE100a instructor norming/feedback meetings.		2017.07.13-14	GE100a instructors	Meeting leader, norming example video discussion test & scoring guide, feedback survey
Updated core course materials for GE100b.		2017.09.01	GE100b instructors and students	Conversation & Discussion Skills Coursepack, GE100b Teacher's Guide, written tests, conversation evaluation sheet, discussion evaluation sheet
Led the GE100b instructor norming/feedback meetings.		2017.12.07-08	GE100b instructors	Meeting leader, norming example video discussion test & scoring guide, feedback survey
Maintained an online discussion forum for full-time English Center faculty.		2017.04.01-2018.03.31	English Center faculty	http://kcenglishcenter.nfshost.com/forum
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
"Review of TBLT 2017: The 7th International Conference on Task-Based Language Teaching"	単	2017.06	Taking It To Task, 2(1)	pp.3-6.
学会発表				
"A many-facet Rasch analysis of the functioning of established rating scales for lower-proficiency L2 speakers"	単	2017.04.20	TBLT 2017 Conference, University of Barcelona, Barcelona, Spain	
"Student perceptions of video-recorded group discussion and reflection tasks"	共	2017.06.18	JALT CALL 2017 Conference, Matsuyama University	Co-presenter: Mayumi Asaba
"Video-recorded discussion and reflection tasks for language learning"	単	2017.08.18	IETC 2017 Conference, Harvard University, Cambridge, Massachusetts, U.S.A.	

"Validation of analytic rating scales using MFRM"	単	2017.11.18	JALT 2017 Conference, Tsukuba International Congress Center, Ibaraki					
"Investigating L2 English learners' interactive oral communication abilities in different contexts"	共	2018.02.04	the 20th Temple University Applied Linguistics Colloquium, Temple University, Osaka	Co-presenters: Nathaniel Carney and Kevin Ballou				
"Using analytic rating scale quality assessments for optimization and validation"	単	2018.03.21	Language Assessment Research Conference 2018, Iowa State University, Ames, Iowa, U.S.A.					
"Optimizing analytic rating scales of interactive English speaking abilities"	単	2018.03.27	TESOL 2018 International Convention & English Language Expo Doctoral Research Forum, McCormick Place Convention Center Chicago, Chicago, Illinois, U.S.A.					
"Technological tools for group discussion and reflection tasks"	単	2018.03.28	TESOL 2018 International Convention & English Language Expo Electronic Village, McCormick Place Convention Center Chicago, Chicago, Illinois, U.S.A.					
その他の研究発表、演奏								
その他の著作、訳書等								
研究助成金の受給状況								
研究タイトル	助成金タイトル、支給元		代分 の別	支給額				
"Investigating L2 English learners' interactive oral communication abilities in different contexts (異なる状況におけるL2英語学習者の相互口頭コミュニケーション能力についての調査研究)"	神戸女学院大学研究所 総合研究助成		分	1,138千円 (総額)				
産官学連携の受給状況								
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要						
社会貢献活動								
学会役員								
就任期間	学会役員名							
2017.04-2018.03	Associate editor, <i>Taking It to Task: The newsletter of the JALT task-based language teaching SIG</i>							
2017.04-2018.03	Proofreader, JALT Journal							
2017.06-2017.07	Proposal reviewer, TESOL International Convention & English Language Exposition							
2017.03-2017.04 / 2018.03-2018.04	Proposal reviewer, JALT International Conference on Language Teaching and Learning							
公開講座								
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要				
学外機関委員等								
就任期間	機関名・委員名・役職名							
その他社会活動上特記すべき事項								

海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

氏名／所属／職名

田岡 千明 TAOKA Chiaki / 共通英語教育研究センター / 専任講師

専門分野				
認知言語学、英語教育				
研究課題				
英語検定試験対策・指導法の研究、Writing指導法・評価方法の研究、モチベーション研究				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
Reading and Writing English, English Honors (I), English for International Communication(I), English for International Communication(II), English in Practice(I), English in Practice(II), English Workshop, Academic English for TOEFL and IELTS, Advanced TOEIC Preparation				
担当授業科目(大学院)				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
TOEFL iBT® テスト講座	2017.08.01	全学科・全学年から希望者	TOEFL iBT® テストの概要と説明。過去の問題を使用したアクティビティー。	
IELTS Writing TASK 2 講座	2017.11.02,11.17	全学科・全学年から希望者	IELTSのTask 2攻略に特化した対策講座。	
GE131(2)履修者対象IP-TOEIC直前実践演習	2017.12.09	GE131(2)受講者から希望者	テストを前に実践的な訓練を通して時間配分の確認をし学生の集中力を高めることを目的とした講座。	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
『Take a Stance—Discussing Today's Controversial Issues 2』	共	2018.01.20	ナショナルジオグラフィック・センダージラーニング株式会社	共著/植田一三、上田敏子、中坂明子、柏本佐智。
『TOEIC® L&R TEST 990点突破ガイド 英文法・語彙編』	共	2018.03.26	明日香出版社	編著/植田一三、共著/上田敏子、岩間琢磨。
学術論文				
学会発表				
"How does the 'Action plan for educating global citizens" affect college English classrooms?"	共	2017.08.24	Multidisciplinary Approaches in Language Policy and Planning 2017, University of Toronto	共同発表/下村冬彦。
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				
Web Magazineの質問コーナー「毎週更新！ETS公認トレーナーが解決！TOEFL® テスト質問箱」	共	2017.09頃より順次	『TOEFL Web Magazine』、CIEE	CIEE (TOEFL テスト 日本事務局)が運営管理しているTOEFLテストや英語学習に役立つウェブ上のマガジン。読者からのテストや学習法の質問に対して回答するもの。合計24 の質問に回答。
「ETS公認トレーナーが語るPropell® ワークショップ参加の意義」	共	2018.02.16より	『TOEFL Web Magazine』、CIEE	同上のマガジンで、英語教育者対象にTOEFLワークショップ参加に関する自分の体験談を語るもの。
研究助成金の受給状況				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額
産官学連携の受給状況				
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要		

社会貢献活動				
学会役員				
就任期間		学会役員名		
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要
『TOEFL iBT® テストスキルアップセミナー in 広島』	単	2017.05.20	広島大学 東広島キャンパス	内容/受験予定・経験者向けに、テストの構成に関する説明、スコアアップのためのより効果的な学習方法について解説。主催/国際教育交換協議会(CIEE)日本代表部、広島大学
『Propell® Workshop for the TOEFL iBT® Test Speaking and Writing in Sendai』	単	2017.08.05	東北大学 青葉山キャンパス	内容/英語教員を対象とした講座。テストの問題のねらい、採点基準、またスピーキングとライティングの指導方法について。主催/ETS (English Testing Service)、CIEE、東北大学
『Propell® Workshop for the TOEFL iBT® Test in Osaka』	単	2017.09.17	エル・おおさか	内容/英語教員を対象とした講座。テストの概要、採点基準、また統合型アプローチを使った指導法について。主催/ETS, CIEE
『TOEFL iBT® テストスキルアップセミナーin 京都大学 Day 1』	単	2017.09.21	京都大学	内容/TOEFL iBTの受験経験がない京大生を対象としたセミナー。テストの概要説明とReading、Listening、independent型問題のSpeaking、Writingの演習と勉強方法について。主催/京都大学
『TOEFL iBT® テストスキルアップセミナーin 京都大学 Day 2』	単	2017.09.26	京都大学	内容/主にTOEFL iBTの受験経験がある京大生を対象としたセミナー。Reading、Listening、integrated型問題のSpeaking、Writingの演習と勉強方法について。主催/京都大学
『平成29年度高等学校 TOEFL iBT スコアアップセミナー 第4回 Writing 』	単	2017.10.20	大阪府教育センター研修室	内容/府立高等学校の英語教員を対象とした研修。TOEFL iBT (Writing)の学習法を理解してもらい、教員の英語運用能力をさらに向上させることが目的。主催/大阪府教育センター
『TOEFL iBT® テストスキルアップセミナー in 大阪』	単	2017.10.28	関西大学 千里山キャンパス	主催/CIEE、関西大学
『Propell® Workshop for the TOEFL iBT® Test Speaking and Writing in Kobe』	単	2018.03.25	神戸国際会館	主催/ETS, CIEE
学外機関委員等				
就任期間		機関名・委員名・役職名		
2016.08-現在		米国Educational Testing Service 公認トレーナー (TOEFL iBT テスト)		
2017.09-現在		米国Educational Testing Service 公認トレーナー (TOEFL ITP テスト)		
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

2017年度
神戸女学院大学 専任教員 教育・研究業績報告集

2018年11月発行

編集・発行 神戸女学院大学 学長室（FDセンター）
〒662-8505 西宮市岡田山4番1号
TEL (0798) 51-8582

印刷所 三和印刷株式会社